

はじめに

職業教育の重要性が、近年、強調されています。世界に目を向けると、欧米はじめ世界各国が、高等職業教育の改革に積極的に取り組んでいます。さらに、わが国では、少子高齢化が進み生産年齢人口が減少し、人生 100 年時代を迎えている中、リカレント教育のニーズが高まり、多様な視点に立った専門職高等教育改革が求められています。この改革を進めるには、これからの専門職高等教育に求められる三つの要素に配慮しなければなりません。

① 多様性 (diversity)

多様な社会のニーズに対応できる多様で柔軟な教育プログラムによって学修を進めることを可能とする。

② 流動性 (mobility)

国際間、教育セクター間における人材や教材の移動を円滑に進めることを可能とする。

③ 生産性 (productivity)

一定期間で最大の学修成果があがるとともに、学修に関する情報について、効率的に入手することを可能とする。

当機構では以上の認識を基礎として、本年度三つの文部科学省委託事業を提案し、採択されました。

- A FD・SD 事業「職業実践専門課程の質保証・向上につながる専修学校教職員資質能力向上プログラム開発」
専門学校教職員を対象として、多様な学生を対象とした生産性の高い教育を進めるために必要な知識・技能を研修するためのプログラムの構築と実践に取り組んでいます。
- B コンピテンシー事業「学修成果の測定に向けた職業分野別コンピテンシー体系の研究」
学修成果の可視化を実現するためのコンピテンシー体系を構築し、プログラムの質保証・向上を通じて、国際間、教育セクター間における人材・教材の流動性を高める研究に取り組んでいます。
- C ポートレート事業「職業実践専門課程に相応しいポートレートシステムの要件定義」
利用者目線に沿って、学修に必要な情報を効率的に入手することができ、かつ、職業教育の国際通用性にも配慮したデータベースシステムの開発に取り組んでいます。

本書は、以上のうち、令和元年度におけるC（ポートレート事業）の成果をまとめたものです。本年度は、前年度事業においてプロトタイプを開発した「職業実践専門課程ポートレートシステム」について、学校と利用者から聴取したご意見に基づく新機能の開発、既存機能の改善等を行い、実際に公開するところまでを実施しました。本報告書では、これらの取組の概要および、その取り組みの結果変化した要件定義などを紹介します。

なお、本ポートレートシステムの開発にあたっては、当機構の会員校を中心とした 16 の専門学校・専門職大学院の実施協力を得ました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

令和 2 年 3 月
一般社団法人専門職高等教育質保証機構
ポートレート事業 実施委員会
委員長 川口 昭彦

目次

0 本事業の概要	1
1 本年度事業の位置づけと実施内容	4
2 要件定義	9
2.1 要件定義の位置づけと内容	9
2.2 要件定義の見直しポイント	11
① 機能要件の見直しポイント	11
② 非機能要件の見直しポイント	13
3 プロトタイプ作成	15
3.1 画面（メニュー）体系	15
3.2 テーブル設計	24
3.3 UML	32
4 今後の展望	42
付録 要件定義書（改訂版）	44

ポータル事業 実施委員会名簿

氏名（敬称略）	所属・職名
川口 昭彦	一般社団法人専門職高等教育質保証機構代表理事
山中 祥弘	学校法人メイ・ウシヤマ学園理事長
岡本比呂志	学校法人中央情報学園理事長
井田 正明	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構教授
小林 浩	リクルート進学総研所長
野田 文香	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構評価研究部准教授

モニタリング分科会委員名簿

氏名（敬称略）	所属・職名
富田 正次	全国定時制通信制高等学校長会事務局長
三浦 勝寛	リクルート進学総研
佐藤 友彦	株式会社アクシス代表取締役

0 本事業の概要

本事業では、専修学校職業実践専門課程の情報公開・提供に対するニーズを満たす情報システム（仮称「職業実践専門課程ポートレートシステム」、以下「ポートレートシステム」）を開発する。本年度は、前年度実施した意見聴取の結果や最新の職業実践専門課程認定校に対する情報公開ニーズを踏まえた要件の追加定義を行い、その定義に従ったプロトタイプ開発を進め、前年度に引き続いて、利用者側・学校側双方における試用および意見聴取を行う。

今年度終了時点では、自立したベータ版システムとして、一般公開または限定公開が可能で、かつ、国際通用性を考慮することによって、大学ポートレートなどと連携することによって、NICの一環として機能できる状態にすることを目指す。

・ 本事業の目的

専修学校職業実践専門課程制度の発足およびその後のフォローアップにより、専修学校の情報公開は徐々に進みつつある。しかし、この制度では公開の「様式」が定められているものの、情報の管理・提供方法が学校に任されているため、ステークホルダーから見た利便性が高いとはいえない。

本事業の第一の目的は、大学等において一般的になりつつある「大学ポートレートシステム」なども参照しながら、利用者側・学校側双方にとって有用で、職業実践専門課程制度の趣旨に叶った情報システムのあり方を研究し、プロトタイプシステムを開発することである。本年度事業においては、プロトタイプシステムの質を高め、大学ポートレートなどと連携した実践に耐えうる水準を目指すことも目的の一つとして考える。

・ 本事業の背景

現状では、職業実践専門課程に求められている情報公開・提供の「様式」は表計算ソフトのファイルであるため、一般市民、高校生、保護者、行政機関などの利用者から見た場合、次のような問題が生じている。

- ① ホームページに公開する場所は学校の判断に委ねられているため、検索が容易でない。
- ② 公開される情報が、年度ごと・課程ごとに一つのファイル形式であるため、課程間比較、時系列比較がしにくい。
- ③ ほとんどの場合公開される情報が PDF 形式であるため、数値としての活用がしにくい。
- ④ 様式は決まっているが、自由度の高い項目が多く、学校間の統一感に乏しい。

このような問題は、大学等の場合も同様であったが、認証評価制度の開始などをきっかけとして、大学等の情報公開に対する姿勢が変化し、ホームページ等の上に公開

される情報の量は飛躍的に増加した。しかし、公開のしかたに関する統一的ルールは存在せず、情報の利用者にとっては、前記同様の問題が生じていた。この問題を解決するために、文部科学省では「大学における教育情報の活用支援と公表の促進に関する協力者会議」の中で議論を重ね、最終的にはその議論の成果として 2014 年 7 月、独立行政法人大学評価・学位授与機構に大学ポートレート運営会議および同センターが設置され、その後、2014 年 10 月に、「大学ポートレート」として Web サイトを通じた大学の教育情報の提供が開始され、現在に至っている。

それから 3 年以上が経過している今、大学等が公開する情報の概要を知るためのポータルサイトとしての存在感を増しつつある。将来、東京規約に定められる NIC が設立されたとき、専門学校も含めた高等教育機関の情報を一括的に参照できるデータベースシステムの存在は必要不可欠になっている。

・ ポートレートシステムに求められる要件の概要

本事業は、以上に示した大学等のケースを踏襲し、専修学校職業実践専門課程においても同様のプロセスを経て、「職業実践専門課程ポートレートシステム」を開発するものである。

このシステムでは、数千にも上る課程の情報を管理する必要があるので、それらを一元的・体系的に管理するデータベースシステムとしての開発が必須であり、かつ、一般利用者のアクセシビリティの観点から Web によるアクセスを可能とする仕組みが必要となる。

このシステムの開発後において想定される利用者側のメリットとしては、次のようなものが挙げられる。

- ① ポータルサイトからすべての学校のデータを参照できる。
- ② 参照ニーズに応じた検索機能を利用できる。
- ③ 学校間、分野間の比較や同じ学校(課程)の時系列比較ができる。
- ④ エクスポート機能等を活用した数値データの加工が可能となる。

また、情報公開・提供の主体である学校側のメリットとして、初回のデータ入力の情報量も多く、作業は容易とはいえないことが想定されるが、ひとたびデータを入力すれば、年度ごとの更新は過年度のデータを参照・コピーすることができるので、入力・編集作業は大幅に簡素化できることが挙げられる。

さらに、すでに職業実践専門課程認定校においては、表計算ソフトの「様式」ファイルの編集方法を標準化し、効率的なデータ編集業務を確立していることも想定されることから、そのような場合に、「ポートレートシステム」に入力するデータを、「様式」ファイルから生成するアプリケーションがあると、データ入力作業を効率化できる可能性があり、要件の検討に値すると考えられる。

一方、「ポートレートシステム」は Web からのアクセスを前提にするので、パフォーマンス、セキュリティに対する十分な配慮が必要になるのはいうまでもない。

以上のような想定をもとに、本事業では、実施委員会の議論や、利用者側・学校側・

開発側からの意見聴取をもとに、「ポートレートシステム」に求められる非機能要件についても定義を行った。

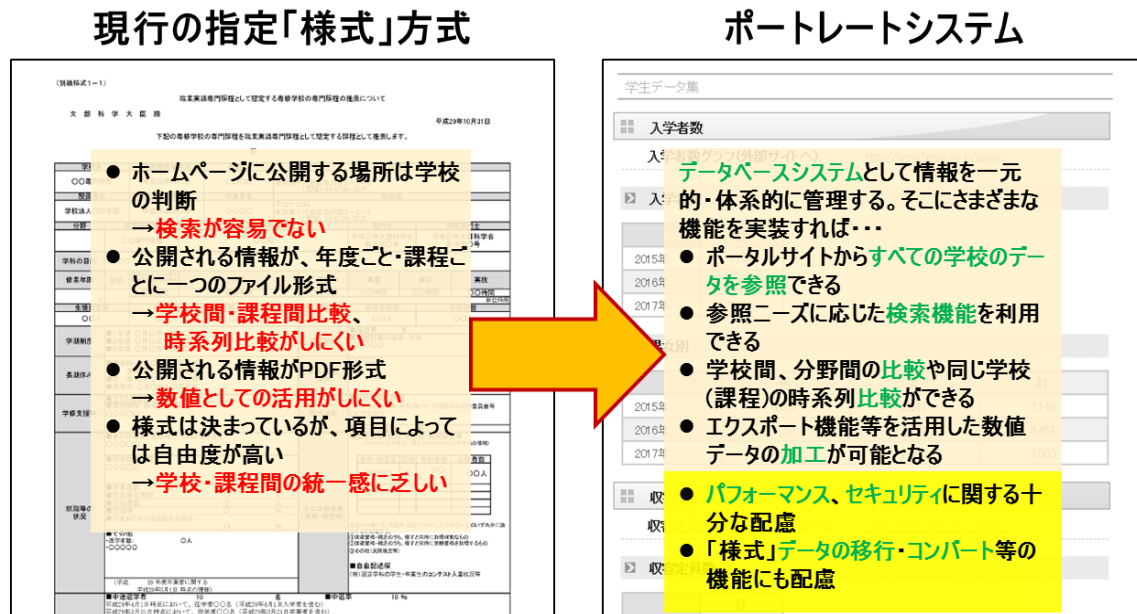


図 1 ポートレートシステム開発の意義に関するイメージ¹

¹ 本事業の「事業計画書」より引用した。

1 本年度事業の位置づけと実施内容

(1) 前年度事業の振り返り

本事業は、実際の Web サイトで閲覧可能なポートレートシステムの開発を目的として、平成 30 年度から 2 年計画で実施した。そこでまず、前年度事業を振り返ることから始めて、本年度事業の位置づけを確認したい。

・ 問題意識

前章でも述べたとおり、そもそもの問題意識は、職業実践専門課程認定校に任された現行の「職業実践専門課程の基本情報」（以下、「基本情報」）の公開方法では、

✓ 本当にその情報を必要としているユーザから見やすく検索に手間がかかる

✓ 課程ごとに独立に基本情報を編集するため、データの不整合を防ぎえない

といった問題のあることに起因している。

・ 職業実践専門課程に関する情報公開への期待

情報公開は、職業実践専門課程の認定要件になっており、「基本情報」はそのための様式である。同認定制度は平成 25 年度からスタートしたが、その後も、平成 28 年度中に 10 回開催された「これからの専修学校教育の振興のあり方検討会議」における検討を経て取りまとめられた「これからの専修学校教育の振興のあり方について（報告）」の中でも、積極的な質向上が必要であり、それは職業実践専門課程を基軸とした質保証・向上の更なる充実における短期的課題として、情報公開の重要性が次のようにうたわれている²。

情報公開は、職業実践専門課程の質保証・向上において、肝となる取組であり、すみやかに対応すべき課題として位置づけられる。職業実践専門課程については、認定後に公表すべき項目等について、実施要項により様式が定められているが、職業実践専門課程制度の信頼性を一層高めていくこと、及び専門学校による情報公開内容が十分ではないという高校現場等による指摘を踏まえると、情報公開すべき内容については、項目内容・記載方法の統一や最新情報への定期的な更新も含め、情報公開としてより効果・意味をもつような方法について検討を行い、実施する必要があるとともに、認定後の情報公開の義務付け根拠規定を、告示に位置づけることが適当である。

このことにより、専門学校及び職業実践専門課程に対する社会的評価の向上・確立にもつながることが期待される。

以上の報告は、職業実践専門課程が公表すべき様式は当然のこととして、それを上

² 「これからの専修学校教育の振興のあり方について（報告）」、29 ページ
https://www.mext.go.jp/component/b_menu/shingi/toushin/_icsFiles/afieldfile/2017/03/29/1383830_2.pdf

回る情報公開に対する期待を述べたものであるが、「基本情報」ですら、標準的な形で閲覧がしにくい状況にあり、この基本的なところの改善はぜひとも必要である。

また、職業実践専門課程に限らず、高等教育機関全般に対して、積極的な情報公開が期待されていることは、平成 30 年 11 月における中教審答申「2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン（答申）」の中でもかつてないほど強い論調で述べられている。すなわち、この答申の「Ⅲ．教育の質の保証と情報公表－『学び』の質保証の再構築－」の中で、情報公表に対してネガティブな学校に対して³、

教育の質の保証や情報公表に真摯に取り組まない大学は、社会からの厳しい評価を受けることとなり、その結果として撤退する事態に至ることがあり得ることも覚悟しなければならない。

と述べ、実質的な警告を与えている。

・ NIC への対応の必要性

海外に目を転じると、ここへ来てわが国では、「外国資格認証（FCE、Foreign Credential Evaluation）」に係る情報システムの役割が急激にクローズアップされている。FCE はもともと、国家間の人材流動性の必要性が高く、かつ、活発なヨーロッパを中心に研究・実践されてきた。わが国では国家間の人材流動化に対するニーズは大きくなかったが、グローバル化の波と、少子高齢化に起因した外国人労働者の受入ニーズが高まるとともに、FCE に対する関心を高めざるを得ない国情になったきともいえる。

FCE を推進するヨーロッパを中心とした枠組みは、1997 年に発効した「リスボン条約（Lisbon Recognition Convention）」である。2018 年時点で、EU 以外の国（アメリカ合衆国、オーストラリア、ニュージーランドなど）も含めた 55 か国が批准している。同種の地域条約は、世界的に見て 6 つあり、ヨーロッパ以外は、アジア・太平洋地域、ラテンアメリカ地域、アフリカ地域、地中海地域、アラブ諸国である。現時点ではみな地域条約であるが、いずれ、ユネスコの下、世界条約を実現することが国際的な流れになっている。

6 つの地域条約のうち、アジア・太平洋地域における現在の地域条約は、1983 年に締結されたアジア地域条約を 2011 年に改訂したもので、一般に「東京規約（Tokyo Recognition Convention）」と呼ばれている⁴。

³ 「2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン（答申）」、29 ページ

https://www.mext.go.jp/component/b_menu/shingi/toushin/_icsFiles/afieldfile/2018/12/20/1411360_1_1_1.pdf

⁴ 文部科学省ホームページ「高等教育の国際的な動向」ページ

http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shitu/index.htm

の中に、ユネスコ「高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約」（通称：東京規約）を説明する箇所があり、その中の「高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約（和文テキスト（訳文）」を見ると、東京規約の全文を見ることができる。

高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約（通称：東京規約）

平成29年12月6日締結
平成30年 2月1日発効

背景

- 1983年:ユネスコの下で前身の規約を採択。職業資格を含む等の問題点があったため、2007年以降、我が国が主導して新たな規約案を審議。
- 2011年11月:ユネスコの下、東京において本規約を採択。

目的

- 締約国間で高等教育の資格の相互承認等を行うことにより、学生及び学者の移動を容易にし、アジア太平洋地域における高等教育の質を改善する。

主な内容

- ◆ 締約国は、資格の評定・承認の手続及び基準が公正かつ差別的でないものであることを確保する。（第3章）
- ◆ 締約国は、資格の内容に実質的な相違がない限り、下記①～③について、他の締約国が付与した高等教育の資格（含：オンライン学習等による資格）を承認又は評定する。
 - ①高等教育課程を受講するための要件（入学資格等）（第4章）
 - ②部分的な修学（単位等）（第5章）
 - ③高等教育の資格（学位等）（第6章）
- ◆ 各国は国内情報センターを設立し、情報を交換する。（第8章）

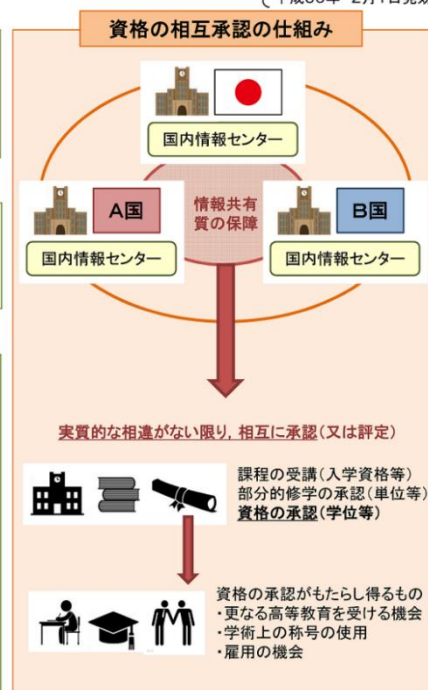


図 2 東京規約の概要⁵

東京規約を批准したのは、2 年ほど前まで、中国、オーストラリア、ニュージーランドの 3 か国のみであったが、日本と韓国が 2017 年 12 月 5 日に批准し、そのことにより発効条件（5 か国以上の批准）を満たしたため、東京規約は条約として発効している。

東京規約の目的は、「高等教育の資格の承認が、学生及び学者の国際的な移動を容易にすることを確信し、アジア太平洋において経済的、社会的、文化的及び技術的な発展を容易にし、並びに平和を促進すること」である（前文より）。

そして、情報システムの観点から重要なポイントは、同規約の第 8 章「評定事項及び認定事項並びに承認事項に関する情報」である。以下、第 8 章の 1～4 の全文を掲載する。

⁵ 文部科学省ホームページ「高等教育の国際的な動向」ページの「高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約（概要）」の PDF を引用。
http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2018/02/09/1399127_001.pdf

表 1 東京規約の第 8 章

8-1	各締約国は、自国の高等教育制度に属する教育機関によって付与された資格の質が承認が求められている締約国における承認を正当化するものであるか否かについて、他の締約国の権限のある承認当局が確認することができるようにするため、これらの教育機関及び自国の質の保証の制度に関する適切な情報を提供する。この情報には、次のものを含める。 (a) 自国の高等教育制度に関する説明 (b) 自国の高等教育制度に属する各種の高等教育機関の概要及び各種の高等教育機関の典型的な特徴の概要 (c) 自国の高等教育制度に属する承認され、又は認定された高等教育機関（公立及び私立）の一覧であって、各種の資格を付与するこれらの高等教育機関の権限並びに各種の高等教育機関に入学し、及び各種の課程を受講するための要件を示すもの (d) 質の保証の仕組みに関する説明 (e) 自国の教育制度に属すると認める自国の領域外に所在する教育機関の一覧
8-2	各締約国は、高等教育の資格の承認を容易にするため、次のことにより、関連する情報で正確な、かつ、最新のものを提供する。 (a) <u>自国の高等教育制度及び資格に関する信頼すべき、かつ、正確な情報の入手を容易にすること。</u> (b) <u>他の締約国の高等教育制度及び資格に関する情報の入手を容易にすること。</u> (c) 自国の法令に従い、承認事項及び資格の評定に関する助言又は情報を提供すること。
8-3	各締約国は、高等教育に関する情報を提供する国内情報センターの設立及び維持のための適切な措置をとる。各締約国の国内情報センターの形態は、異なり得る。
8-4	締約国は、自国の国内情報センターを通じて又は他の方法により、次の文書の利用を促進する。 (a) ユネスコ修了証書補足文書又は他の同等の資格の補足文書 (b) 国境を越える高等教育の質の保証に関するユネスコ及び経済協力開発機構の指針又は自国の各高等教育機関が自国の法令に従って作成する同等の文書

第 8 章はそのまま、国内情報センター（NIC、National Information Center）が持つべき要件定義書のような存在である。現在、わが国には、専門学校も含めた高等教育機関の基本的な属性を一般に利用できる公的なデータベースシステムは存在しない。本事業で研究する「ポートレートシステム」は「大学ポートレートシステム」同様、NIC に欠かせない機能を提供する可能性がある。本事業はそのことも強く意識した事業である。

(2) 本年度事業の実施内容

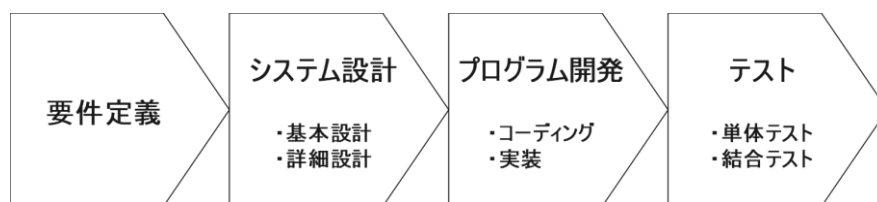


図 3 一般的なシステム開発の流れ

一般的なシステム開発の流れは図 3 のようなものである。この流れを 1 回で済ます「ウォーターフォールモデル」は、最も効率的な開発モデルであるが、後戻りしにくいという欠点があり、各プロセスにおける作業品質が安定していることが成立する条件である。

「ポートレートシステム」の開発についても、基本はこのプロセスにしたがって実施することが筋である。要件を明確に定義することは、一つの大きなシステムを開発する上で欠かせないプロセスだからである。しかし、一つの文部科学省委託事業として、2 年間で完成を目指すのに、1 年目で通常の「要件定義」プロセスをひたすら進めるのは、1 年目のプロセスとしては冗長であり、専門家でないとその成果を評価できないという、一般に受け入れがたい方法である。

そこで、本事業では若干変則的ではあるが、1 年目は要件定義を主目的とするものの、仮の要件定義をもとにシステムを設計してプロトタイプを開発・実装してテストを行い、実際に、ユーザの操作を経た意見聴取を行い、その全体のプロセスの中で、要件定義を確定させるという方法を考えた。

この開発モデルが成立するのは、「ポートレートシステム」の目的は、「職業実践専門課程の基本情報」を共有するデータベースアプリケーションの開発であるということが明確であり、しかも、その「基本情報」は国がデジタルの形で、決まったフォームで、一定のルールにしたがって公開するルールが存在するからである。

すなわち、「基本情報」のフォームからテーブル設計は可能であり、学校側が情報の編集を行うメニューを用意し、利用者側が目的に応じた検索を行って惜しい情報にたどり着くという流れが明確な状況にある。

そこで、「やらなければならないこと」でプロトタイプを開発しながら、要件を固めていくというプロセスを踏むことを構想した。また、そのプロトタイプを用いた試用を行うことで問題点や課題が明らかになり、それらを踏まえた要件定義の修正を行うことで、1 年目の成果とすることにした。

このような方法をとった結果、前年度事業終了時点で、

- ・要件定義書がある。
- ・プロトタイプそのものと、それを開発する過程で残された各種の設計書が存在する。

という状況にあった。

本年度事業では、その状況を受け、前年度終盤で行った各方面への意見聴取を踏まえ、要件定義書のその他の文書について見直しを行い、その結果を反映したプロトタイプシステムの改良を行った。

2 要件定義

2.1 要件定義の位置づけと内容

前章で説明したとおり、本事業全体がポートレートシステムの長期的なウォーターフォールモデル開発における「要件定義」の段階に相当している。その中で、前年度事業においては、

1. 仮の要件定義を行い、
 2. それに基づいてテーブル設計やメニュー設計などの基本設計を行い、
 3. プロトタイプシステムを作成して関係者に試用を求め、
 4. 関係者に意見を聴取して、課題を洗い出すことにより、
- 1 年目の要件定義を最終成果とした。

本年度事業においては、1 年目の要件定義全体を見直し、それを 2 年目の仮の要件定義とし（上記プロセスの 1）、その後は、前年度と同様のプロセス（上記プロセスの 2～4）を経て、2 年間のポートレート事業の成果とした。

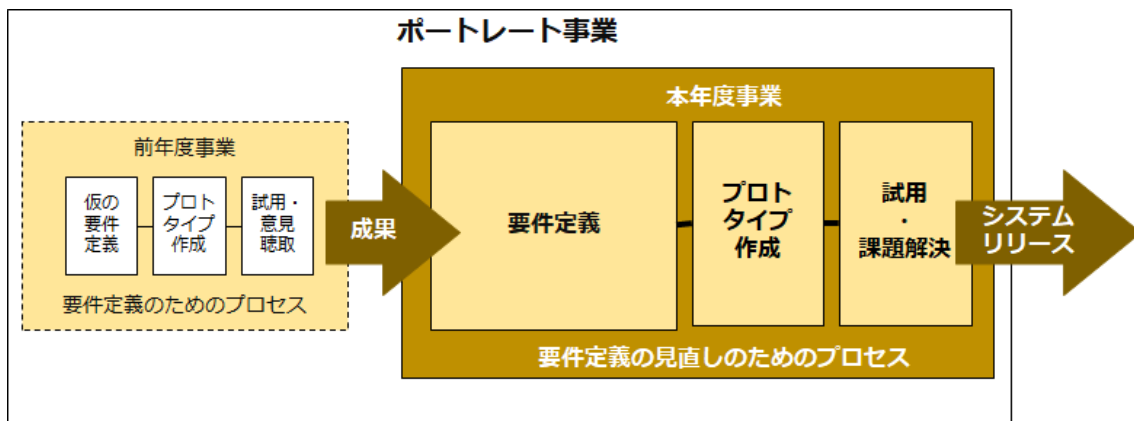


図 4 ポートレート事業（2 年間）の全体プロセス

これらのプロセスを踏んだ結果、要件としてはほぼ最終的なものを定義するとともに、プロトタイプといいながら実質的に稼働可能な（実際に稼働している）システムをリリースすることができた。

最終的な成果とした要件定義書の構成は、前年度事業のものと同様であり、一般的な情報システムの要件定義書の構成を踏襲している⁶。詳細は要件定義書を参照していただきたいが、目次立てを列举すると次のようになる。

⁶ 成果物については、本事業成果を公開するホームページ上にアップロードしているので参照していただきたい。また、本書には付録としてそのキャプチャを掲載している。

- 1 システム導入の目的
 - 1.1 導入の前提
 - 1.2 導入の目的
- 2 システムの概要・構想
 - 2.1 システム化の対象領域
 - 2.2 システムの概念
- 3 システムの業務フロー
 - 3.1 認定校における業務フロー
 - 3.2 利用者側における業務フロー
 - 3.3 システム運用管理における業務
- 4 機能要求
 - 4.1 要求機能
 - 4.2 「職業実践専門課程の基本情報」の要件
- 5 入力要求と出力要求
 - 5.1 入力要求
 - 5.2 出力要求
- 6 品質・性能要求
 - 6.1 システム全体についての要求
 - 6.2 個々の機能に関連する要求
- 7 セキュリティ要求
 - 7.1 セキュリティポリシー
 - 7.2 不正アクセスの防止
 - 7.3 情報の保護

2.2 要件定義の見直しポイント

前年度事業の当初においてポートレートシステムの「要件」として考慮していなかったものが、高等教育機関をめぐる社会情勢の変化や、前年度事業の終盤における関係者に対する意見聴取の結果、あらたにいくつか登場した。本節では、その点を「見直しポイント」として列挙しておきたい⁷。

① 機能要件の見直しポイント

(1) NIC システムとのリンク

東京規約の締結に伴って日本国内に設置が求められた NIC (National Information Center) は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構 (以下、{NIAD-QE}) の中に、「高等教育資格承認情報センター」として 2019 年 9 月 1 日に設置された。前年度事業開始 (2018 年 6 月 22 日) の時点で、NIC を設置する必要性については一般に認識されており、その組織が、わが国のすべての高等教育機関の情報検索を可能にするシステムを開発する必要性のあることも認識されていたが、具体的なことは、前年度事業内に公表されておらず、1 年目の要件定義プロセスにおいては検討対象としていなかった。

NIC の高等教育機関検索システムが実際にリリースされたのは、2019 年 9 月 2 日であった。そのホームページは図 5 のとおりである。



図 5 高等教育資格承認情報センター (NIC) のホームページ

⁷ 前年度事業の定義も全面的に細かく見直したが、ここでは新たな定義の必要が生じた（生じると予想された）ものについて、その主要な論点を「ポイント」として記述する。

この検索システムを利用することにより、全国のすべての専門学校名称と、その学科構成にしたがった学科名称が表示される。もし、NIC システムが本ポートレートシステムへリンクするための情報を持てば、NIC システムとポートレートシステムは、実質的にシームレスにリンクすることができる。そこで、本年度事業では、将来、NIC システム経由で一般利用者がポートレートシステムに容易にリンクできることを、システム要件の一つとして考慮することとした。

(2) 多言語対応

(1)と関連するが、NIC システムの利用者はむしろ外国人であり、英語を利用した学校の検索頻度が高いと思われる。したがって、(1)で述べたような NIC システムとのリンクが実現したとき、ポートレートシステムの利用者にも英語圏の人々がたくさんいることが考えられる。もちろん、NIC システムと関係なく、本ポートレートシステムを単独で利用しようとする非日本語圏の人々は多いと考えられる。

そのように考えると、本ポートレートシステムが表示する情報に対する多言語ニーズは高いと思われ、そのこともシステム要件の一つとして考慮すべきであることが考えられる。実際、大学等において、多言語対応システムを利用しているホームページは数多い。下図は、その一つの事例（立教大学の事例）である。

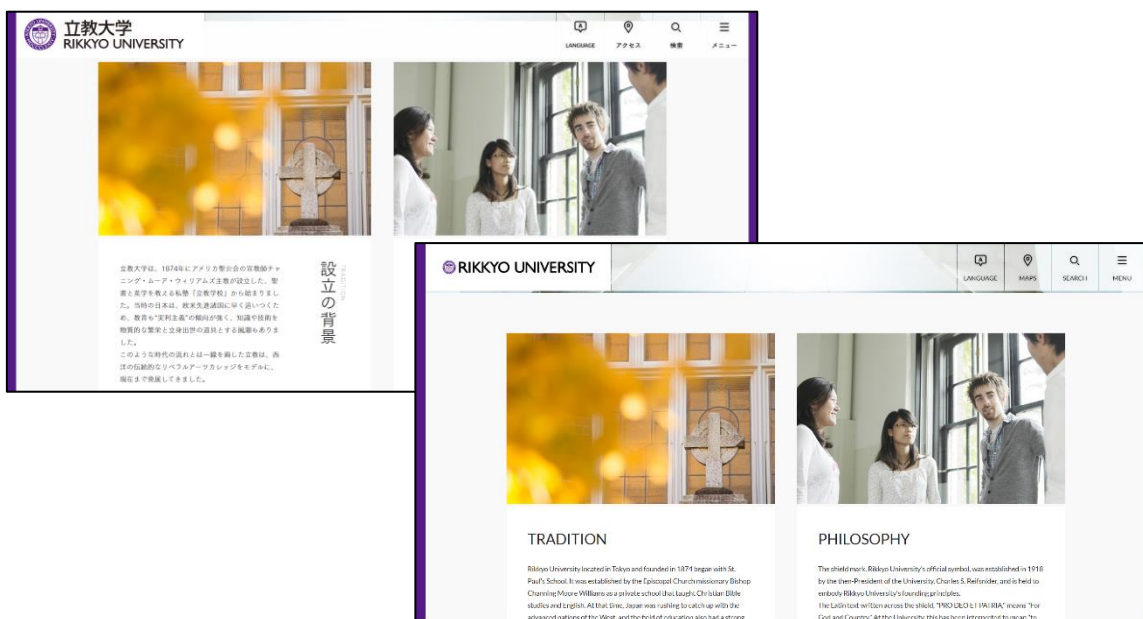


図 6 多言語対応システムを利用したホームページの例（立教大学の事例）

(3) 行政機関における業務フロー

前年度事業においても、一般利用者の中に「行政機関」を位置づけ、将来、ポートレートシステムに入力された情報を基にした審査や承認手続きが可能であるかどうか検討した。本年度事業においては、「基本情報」の様式 2 および様式 3 を行政機関が利用することを想定した検討を行うこととした。様式 2 は企業との連携に関する詳細

な情報を、様式 3 は職業実践専門課程の認定の肝となる教育課程編成委員会や学校関係者評価委員会に関する詳細な情報を、それぞれ記録する様式である。これらは、公開を義務付けられていないが、職業実践専門課程の認定やフォローアップにおいて行政機関の審査対象となる情報である。

前年度事業では、職業実践専門課程認定校が公表の義務を負うのは様式 4 の情報のみであることから、様式 2 および様式 3 に示された項目はテーブル設計の対象から除外した。しかし、将来ポートレートシステムの普及が進めば、これらの様式についても同一のシステムで取り扱えたほうが学校にとって有用であるし、行政機関における利用も進み、専門学校の情報の一元化に大きく寄与できる可能性が考えられる。

このように考えると、利用が進めば、データベースに求められる機能も広がっていくことが予想されるが、一般的でないニーズに対しても、すべてテーブルに登録された情報で応えるのでは、オーバースペックに陥るリスクも懸念される。そこで、本年度事業では、学校が日常業務の中で管理し、各学校で形式が異なるファイルであっても、PDF 形式で統一したものをアップロードするなど、自由度の高い状況であっても、職業実践専門課程認定校にとって一元的なアクセスが可能になるような仕組みを検討することとし、以って、行政機関のニーズを考慮したり、その業務フローに合わせたりすることを検討の対象とした。

(4) 一般利用者において想定される利用フロー

前年度事業における意見聴取の結果、学校も含めてであるが、データベースであるがゆえに実現可能な一般利用者向けの機能をもっと考えるべきであると思われた。その典型的な例は、「比較」である。すなわち、同じ学校の中のデータを複数年度にわたって比較する「時系列比較」、異なる学校間の同じデータを比較する「クロスセクション比較」である。前者は、本ポートレートシステムには、定員、実員、卒業者数、就職者数など数値データが多く含まれており、それらがどのように変化したかについて関心が生じることは当然のニーズと考えられる。

また、それらの数値データについて、同じ分野の複数の学校、同じ地域の複数の学校を比較するニーズがあることも意見聴取の結果明らかになっている。

システム設計レベルでいえば、「時系列比較」は仕様の大きなものにはならないと予想されるが、「クロスセクション比較」の場合、比較対象をどのように選択するかなど、ユーザインタフェースの面で検討課題は多く、確定的な仕様を考えるより、ユーザニーズに対して万能に応えることができる「エクスポート」機能の開発のほうが実現可能であると思われた。

② 非機能要件の見直しポイント

(1) アップロードに伴うセキュリティレベル

前項(3)で挙げた要件に伴う仕様として、ファイルのアップロードを挙げることがで

きるが、そのような仕様があるのとないのとは、ポートレートシステムをめぐるセキュリティレベルに大きな違いが生じる。

一般に、ファイルのアップロードに伴うセキュリティリスクとして次のようなことが挙げられる。

✓パーミッション(アクセス権)の脆弱性

本来、所有者だけが書込み権限を有する Web サーバ上に、HTTPD (Web サーバの処理) に対する書込み権限を与えることにより、ウィルス等の不正なデータが書き込まれる可能性を生じる。

✓アップロードされたファイルの信頼性

アップロードされたファイルが、PDF ファイルを偽装したウィルス等の危険なファイルである可能性を排除できない。

✓ディレクトリトラバーサル攻撃の可能性

保存するファイル名を指定する際に、ファイル名以外にパス (フォルダ構造) 情報を指定することにより、アクセスが許可されていないフォルダに対する不正アクセスが行われる可能性が生じる。

✓不正アクセスの可能性

プログラムで抽出しているデータベースと異なり、単なるファイルである PDF は、ファイルの格納場所とファイル名がわかってしまうと、閲覧権限のない者であっても閲覧できてしまう可能性が発生する。

要件定義および基本設計の段階では、以上のセキュリティリスクを考慮する必要がある。

(2) クライアント環境におけるセキュリティ設定

本システムのサーバ側の要件ではないが、学校関係者はもとより一般利用者も含めたアクセス端末 (以下「クライアント」と総称、媒体としては PC、タブレット、スマートフォンなど) の環境設定も、全体の稼働率を一定水準以上に高める上で必要なシステム要件とみなす。

具体的には、

- ・ OS (特にファイアウォール) の設定
- ・ ブラウザの設定

である。概念的には、セキュリティレベルの設定が高すぎると、前項の PDF アップロードなどを受け付けなくなる恐れがある。

3 プロトタイプ作成

3.1 画面（メニュー）体系

作成した画面（メニュー）の体系を次から示す⁸。

本年度事業では、NIC システムの検索結果表示画面から、本ポートレートシステムに対してシームレスに遷移できることを考慮し、また、一般利用者の使い勝手を上げることを考慮し、本ポートレートシステムの単なる検索表示利用についてアクセス制限を撤廃した。具体的には、単に、

portraits.qaphe.com

にアクセスした場合、ログイン認証なしに検索画面のトップに遷移する。一方で、データベースの編集権限をもった利用者のために、そのためのすべてのモジュールを

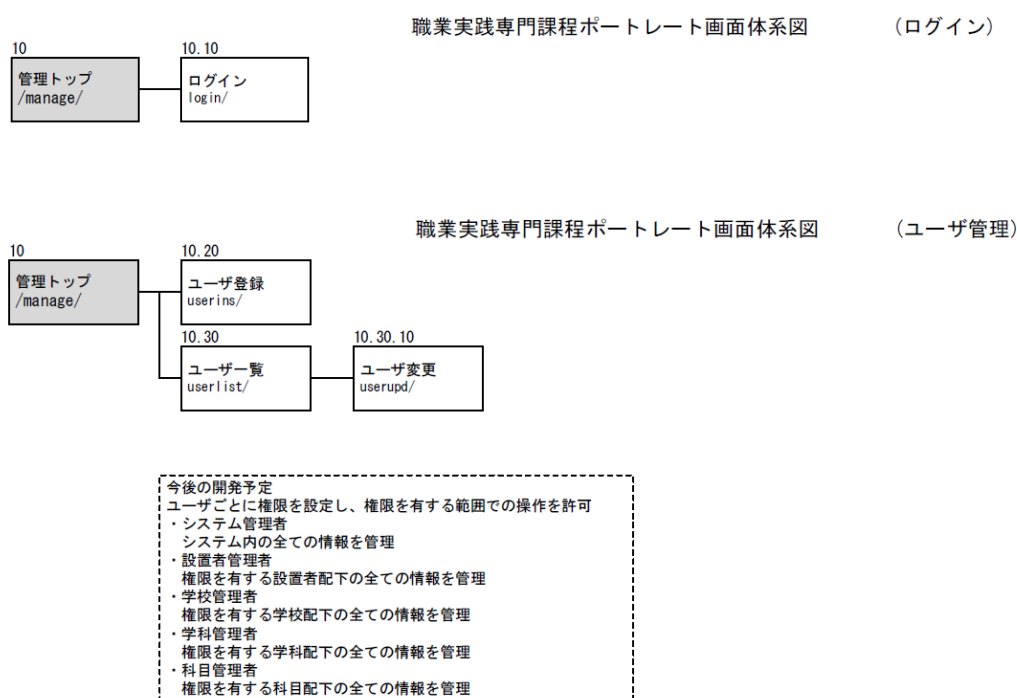
portraits.qaphe.com/manage

に移設し、

portraits.qaphe.com/manage/login

によってログイン認証を行うこととした。

■ ①ログインとユーザ管理



⁸ 図の網掛け部分は前年度から変化した部分を表す。

本事業終了時点では、ユーザ権限にしたがった画面制御は行っておらず、登録されたユーザはすべてシステム管理者の権限を持っている。前図の点線で囲んだ部分は、アクセス権限による制御部分を開発・実装する必要性についてメモしたものである。

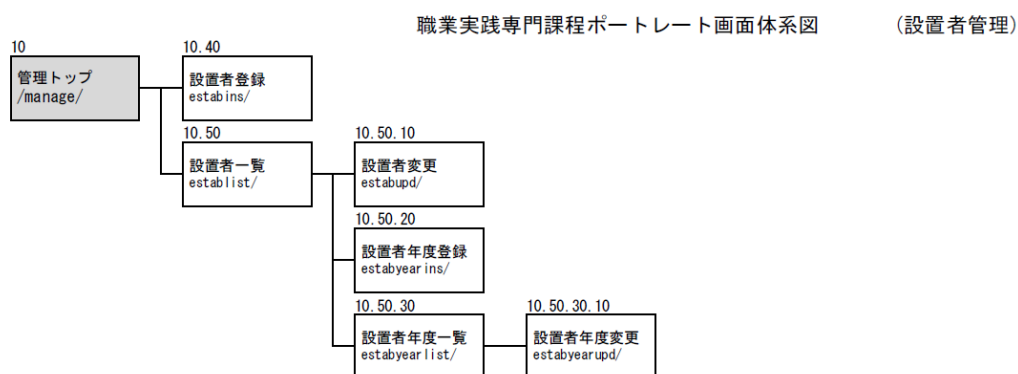
■ ②設置者管理

「設置者登録」「設置者一覧」は管理トップ画面から選ぶことができる。

ここで、設置者は専修学校の設置主体であり、学校法人や一般財団法人などの法人を意味している。設置者の名称や代表者は変わる可能性があるので、その場合は「設置者変更」メニューを選択する（ある設置者の中の情報に変更がある場合を意味しており、ある学校について設置者自体が変わるという意味ではない）。

「設置者年度登録」は、「職業実践専門課程の基本情報」は年度ごとに更新することになるので、「ある設置者のある年度の情報」をあらかじめ登録しないと、その下位の情報、すなわち、その設置者が設置した学校のある年度の情報、さらに、その学校の学科のある年度の情報は編集できない構造としている。

「設置者年度一覧」は、上記のような編集を行った結果、ある設置者には複数の年度登録がなされることになるので、それらを一覧表示する機能で、どこかの年度の設置者に関する情報に誤りがあったような場合、「設置者年度変更」メニューを操作することにより、過去にさかのぼって修正（変更）することを可能としている。「変更」は、該当項目の「修正」や「追加」、「削除」を包含した意味に使っている。

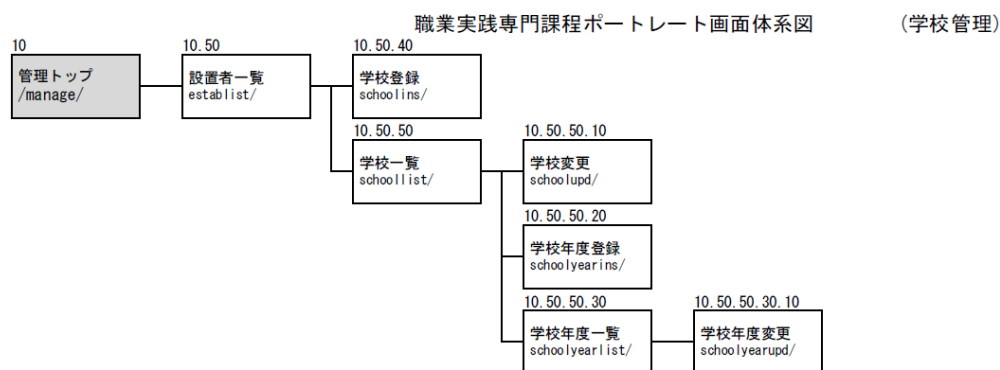


■ ③学校管理

前項の「設置者一覧」の下位には「学校登録」「学校一覧」を配し、これらの画面に遷移できる。

「学校登録」は設置者が設置する学校の情報を新規に登録するメニューで、そのようにして登録された学校をすべて表示するのが「学校一覧」である。

「学校一覧」の下位には、「学校変更」「学校年度登録」「学校年度一覧」の各メニューを配しているが、その考え方は、前項の「設置者変更」「設置者年度登録」「設置者年度一覧」と同様である。

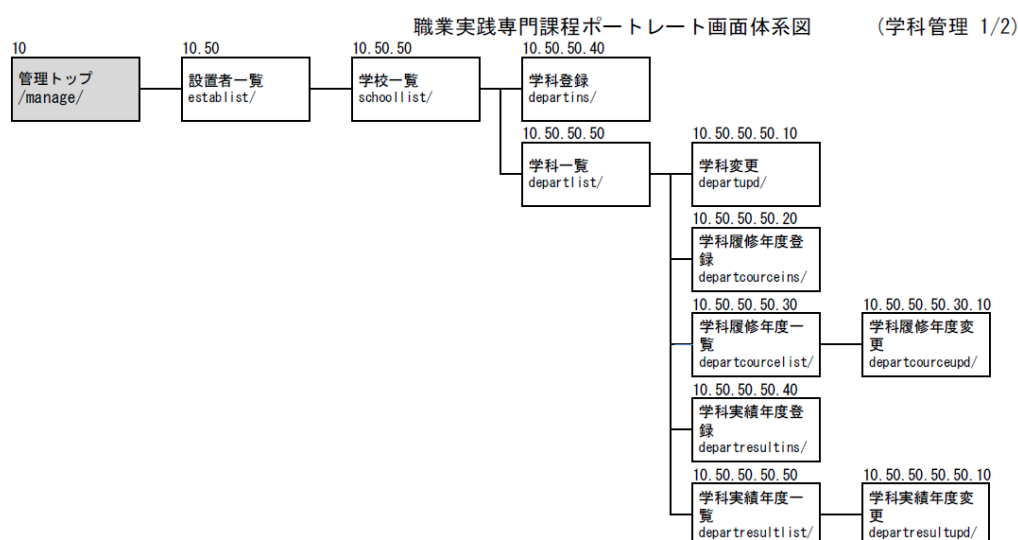


■ ④学科管理 1/2 (履修、実績)

前項の「学校一覧」の下位には「学科登録」「学科一覧」を配し、これらの画面に遷移できる。

「学科登録」は学校の中に置く「学科」を新規に登録するメニューで、そのようにして登録された学科をすべて表示するのが「学科一覧」である。

ここでいう「学科」は職業実践専門課程の認定単位に相当するので、「学科一覧」の下位に、「職業実践専門課程の基本情報」のフォームにしたがった各種の情報の編集メニューが割り当てられることになる。プロトタイプ開発においては、これらのうち、基本情報の「様式 4 (1)」で提供することになっている情報を、大きく、履修系、実績系、資格系、評価系に分けて、それぞれのメニューを設けた。この項 (④) の画面では、履修系、実績系を配している (資格系、評価系は次の⑤の画面で、また、様式 4 (2) で提供される情報については⑥～⑧で、様式 4 (3) で提供される情報については⑨の画面で説明する)。



「学科履修年度登録」は、履修系の情報を入力する年度を登録するためのメニューである。登録された年度は「学科履修年度一覧」で表示され、この中のある年度に関する「学科履修年度変更」を選択する。このメニューで編集できる項目は、次のとおりである。

修業年限、昼夜、修業単位、修了時間数、講義時間数、演習時間数、実習時間数、実験時間数、実技時間数、URL、学期制度、長期休業、成績評価、成績評価方法、卒業・進級条件、クラス担任制、個別相談・指導、課外活動、サークル活動、独自奨学金、独自奨学金内容、教育訓練給付、教育訓練給付実績

また、「学科実績年度登録」は、実績系の情報を入力する年度を登録するためのメニューである。登録された年度は「学科実績年度一覧」で表示され、この中のある年度に関する「学科実績年度変更」を選択する。このメニューで編集できる項目は、次のとおりである。

生徒総定員、生徒実員、留学生数、専任教員数、兼任教員数、総教員数、就職評価年月日、就職指導内容、卒業者数、就職希望者数、就職者数、就職率、卒業者に占める就職者の割合、進学者数、就職コメント、中退者数、中退率、当年度在学者数、前年度在学者数、中退理由、中退防止・支援、自由記述

■ ⑤学科管理 2/2（資格、評価）

下図は前項（④）に引き続き「学科一覧」の下位を説明する図である。

「学科一覧」の下位には、④の履修系、実績系に続いて、資格系、評価系の情報を編集するメニューが割り当てられている。

「学科資格年度登録」は、資格系の情報を入力する年度を登録するためのメニューで、編集できるのは、次の項目である。

資格名、資格種別、受験者数、合格者数

ここで、「資格」は、基本情報の「主な学修成果（資格・検定等）」欄における「国家資格・検定/その他・民間検定等」欄に設けられた表に入力すべき「資格・検定」のことで、この表に入力すべき項目は、「資格・検定名」「種別」「受験者数」「合格者数」である。また、この表の行数は不定になっていて、学科によって自由に記述することを求めている。一般的な状況を想定すれば、学科ごとに目標とする資格は決まっており、そのような「基本的な」情報は、あらかじめ登録しておき、「変わったときに変える」ほうが、入力の手間が省けると思われる。

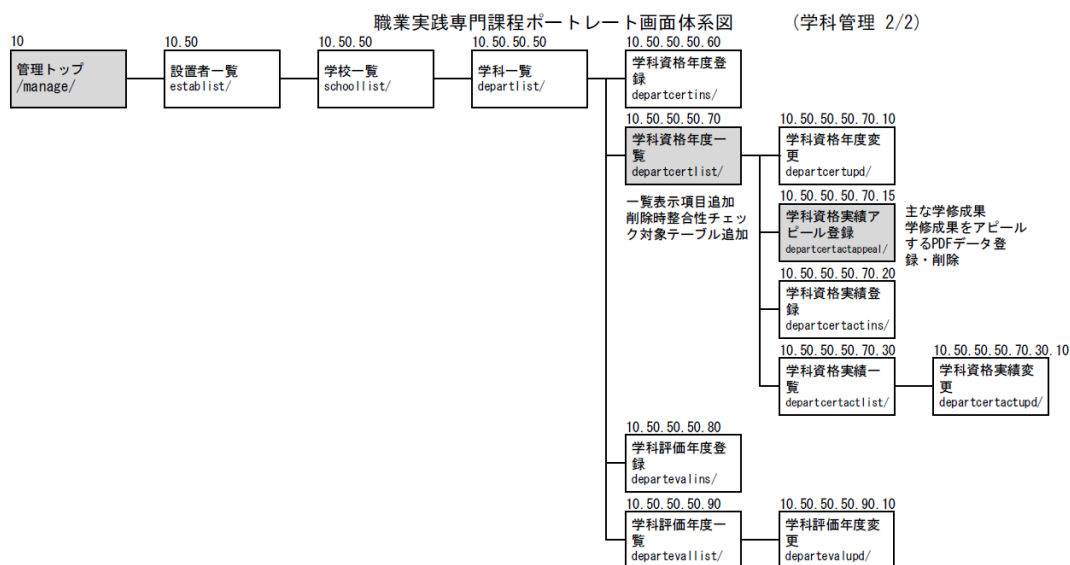
同様のことがいえる情報として、本システムでは、「資格」のほかに、「科目（様式 4（3）で入力するもの）」、「教育課程編成委員会委員（様式 4（2）」、「学校関係者評価委員（様式 4（2）」を考え、これらを「学科基本情報」として認識し、これらを登録しておく機能を用意した。その説明は次の第⑥項で行う。

なお、「学科資格年度一覧」の下位の「学科資格実績アピール登録」は、当該学科の学修成果についてアピールできる文書（PDF 形式に限る）を登録（アップロード）する機能および登録した文書を削除するメニューである⁹。

また、「学科評価年度登録」は、第三者評価の受審経験の有無等を編集するためのメニューで、編集できるのは、次の項目である。

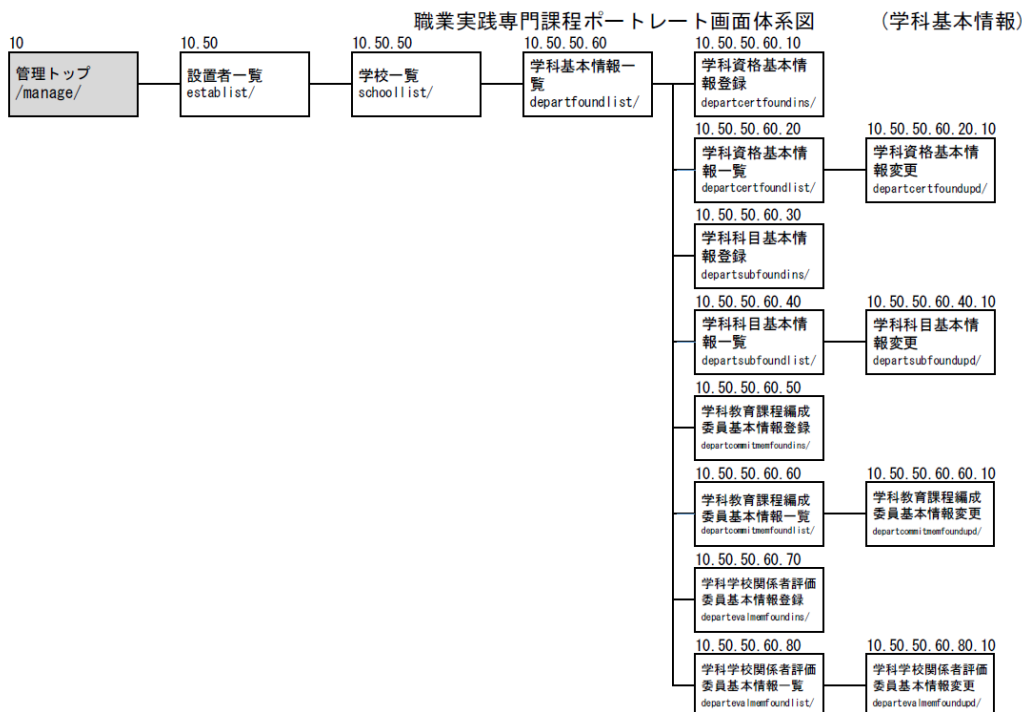
第三者評価有無、評価団体、受審年月、評価結果 URL、評価結果

⁹ このメニューは本年度事業の中で追加したものである。



■ ⑥学科基本情報

前項の最後に説明したとおり、「資格」「科目」「教育課程編成委員会委員」「学校関係者評価委員」については、あらかじめ登録しておくことが可能である。下図に示した体系は、これら4種の項目に関する登録と変更を可能にする画面（メニュー）の体系である。



それぞれについて、編集できる項目は次のとおりである。

- ・資格

資格名、資格種別
・科目
授業科目名、科目分類、授業科目概要、配当年次、配当学期、授業時数、単位数、授業方法、場所、教員、企業等との連携、備考
・教育課程編成委員会委員
氏名、所属、任期開始年月日、任期終了年月日、種別
・学校関係者評価委員
氏名、所属、任期開始年月日、任期終了年月日、種別

■ ⑦学科企業連携 1/3（教育課程編成委員会）

前項の「学科一覧」の下位には「学科企業連携一覧」を配して、これは、基本情報の様式 4（2）のうち、

A 1 ページ目の 1.「専攻分野に関する企業、団体等（以下「企業等」という。）

との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係（A1）、

および、

1 ページ目の 2.「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習（以下「実習・演習等」という。）の授業を行っていること。」関係（A2）

B 2 ページ目の 3.「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係、

および、

2 ページ目の 4.「学校教育法施行規則第 189 条において準用する同規則第 67 条に定める評価を行い、その結果を公表していること。また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係、

および、
2 ページ目の 5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係

をカバーするものである。

これらのうち A1 について「■ ⑦学科企業連携 1/3」で、A2 について「■ ⑨学科企業連携 2/3」で、また、B について「■ ⑨学科企業連携 3/3」で、それぞれ説明する。

「学科企業連携一覧」の下位にある「学科教育課程編成委員会一覧」で編集する項目は次のとおりである。

教育課程編成委員会名簿情報、教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針、教育課程編成委員会等の位置付け、委員名簿日付、年間開催数及び開催時期、意見活用状況
--

また、「学科教育課程編成委員年度様式登録」は、「基本情報」の様式 3-1 の PDF 文書を登録・削除するメニューである¹⁰。

¹⁰ このメニューは本年度事業の中で追加したものである。

■ ⑨学科企業連携 3/3（教員研修、学校関係者評価）

「学科企業連携一覧」の下位にある「学科教員研修年度一覧」で編集する項目は次のとおりである。

教員に対する研修・研究の基本方針、専攻分野における実務に関する研修等の実績、指導力の修得・向上のための研修等の実績、専攻分野における実務に関する研修等の予定、指導力の修得・向上のための研修等の予定

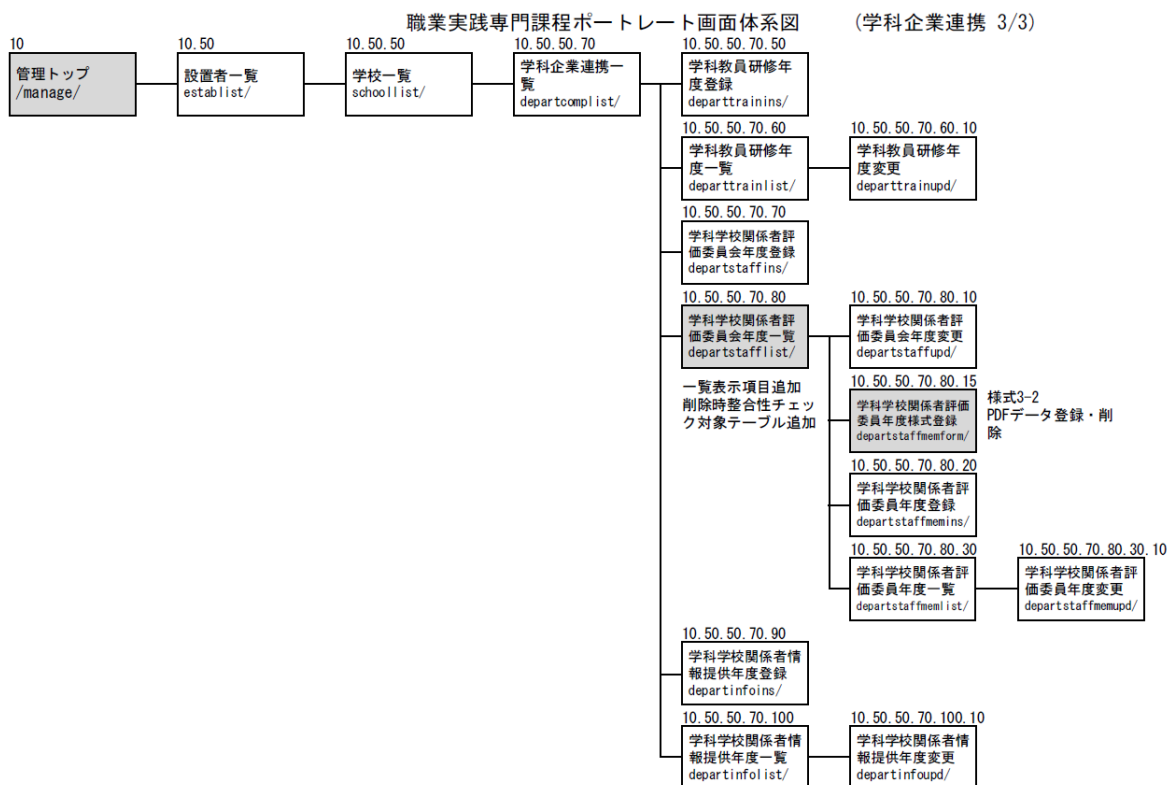
また、「学科企業連携一覧」の下位にある「学科学校関係者評価委員会年度一覧」で編集する項目は次のとおりである。

学校関係者評価の基本方針、「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応として「教育理念・目標」「学校運営」「教育活動」「学修成果」「学生支援」「教育環境」「学生の受入れ募集」「財務」「法令等の遵守」「社会貢献・地域貢献」「国際交流」、学校関係者評価結果の活用状況、委員名簿日付、学校関係者評価結果の公表方法、学校関係者評価結果の公表時期、評価結果公表 URL

なお、「学科学校関係者評価委員年度様式登録」は、「基本情報」の様式 3-2 を登録・削除するメニューである¹³。

最後に、「学科企業連携一覧」の下位にある「学科学校関係者情報提供年度一覧」で編集する項目は次のとおりである。

企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針、「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応として「学校の概要、目標及び計画」「各学科等の教育」「教職員」「キャリア教育・実践的職業教育」「様々な教育活動・教育環境」「学生の生活支援」「学生納付金・修学支援」「学校の財務」「学校評価」「国際連携の状況」「その他」、情報提供方法、情報提供 URL



¹³ このメニューは本年度事業の中で追加したものである。

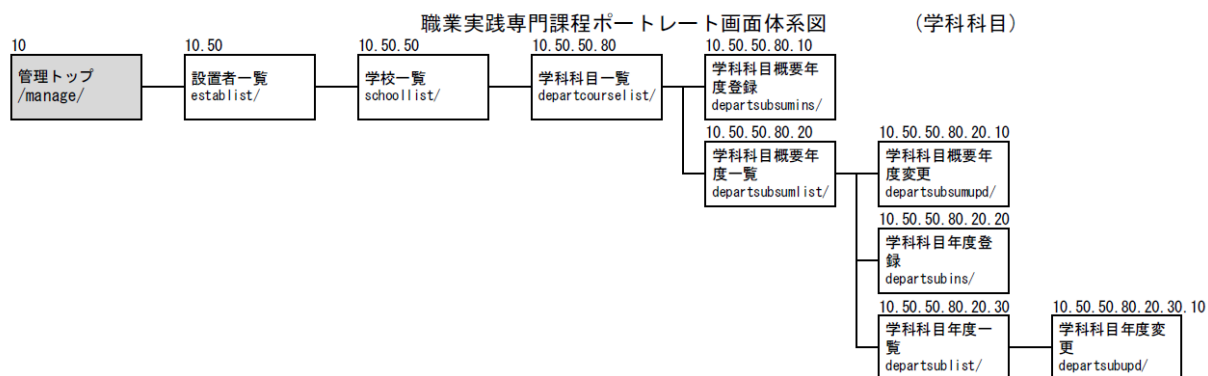
■ ⑩学科科目

「学科一覧」の下位には「学科科目一覧」を配し、その下位に「学科科目概要年度一覧」を配している。ここでは、次の項目を編集できる。

科目数、単位時間、卒業要件及び履修方法、1学年の学期区分、1学期の授業期間

また、「学科科目年度一覧」では、第⑥項で説明したとおり、科目ごとの情報として、次の項目を表示・編集できる。

授業科目名、科目分類、授業科目概要、配当年次、配当学期、授業時数、単位数、授業方法、場所、教員、企業等との連携、備考



3.2 テーブル設計

要件定義書の機能要求に示した要件にしたがい、データベースシステムとしてデータの整合性を考慮した結果、本プロトタイプでは、35 のテーブルを用いることとした。以下はその設計の結果である¹⁴。

(1) 都道府県テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	都道府県コード	pref_code	char (2)	PRIMARY		
2	都道府県名	pref_name	char (10)		not null	
3	作成日時	ins_date	datetime		not null	
4	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(2) 分野テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	分野コード	field_code	char (2)	PRIMARY		
2	分野名	field_name	char (20)		not null	
3	作成日時	ins_date	datetime		not null	
4	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(3) 修業年限テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	修業年限コード	term_code	char (2)	PRIMARY		
2	修業年限	term_year	char (20)		not null	
3	作成日時	ins_date	datetime		not null	
4	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(4) 昼夜テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	昼夜コード	day_code	char (2)	PRIMARY		
2	昼夜コード	day_night	char (20)		not null	
3	作成日時	ins_date	datetime		not null	
4	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(5) 権限テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	権限コード	auth_code	char (2)	PRIMARY		
2	権限名	auth_name	char (20)		not null	
3	作成日時	ins_date	datetime		not null	
4	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(6) 資格種別テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	資格種別コード	cert_type_code	char (2)	PRIMARY		
2	資格種別	cert_type_name	char (50)		not null	
3	作成日時	ins_date	datetime		not null	
4	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(7) 修業単位テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	修業単位コード	unit_code	char (2)	PRIMARY		
2	修業単位	unit_name	char (20)		not null	
3	作成日時	ins_date	datetime		not null	
4	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(8) 科目分類テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	科目分類コード	sub_class_code	char (2)	PRIMARY		
2	科目分類名	sub_class_name	char (20)		not null	
3	作成日時	ins_date	datetime		not null	
4	更新日時	upd_date	datetime		not null	

¹⁴ 要件定義の見直しの結果、前年度から変化した部分を網掛けとしている。

(9) 学期テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	学期コード	semester_code	char (2)	PRIMARY		
2	学期名	semester_name	char (20)		not null	
3	作成日時	ins_date	datetime		not null	
4	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(10) 教育課程編成委員種別テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	種別コード	type_code	char (2)	PRIMARY		
2	種別名	type_name	char (50)		not null	
3	作成日時	ins_date	datetime		not null	
4	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(11) ユーザテーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	ユーザID	user_id	char (20)	PRIMARY		
2	パスワード	passwd	char (255)		not null	ハッシュ値を格納
3	氏名	name	char (255)		not null	
4	メールアドレス	mail	char (255)			
5	権限コード	auth_code	char (2)		外部キー	権限コード(権限テーブル)
6	作成日時	ins_date	datetime		not null	
7	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(12) 設置者テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY		
2	設置者名	estab_name	char (100)		not null	
3	設立認可年月日	estab_ymd	date		not null	
4	作成日時	ins_date	datetime		not null	
5	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(13) 設置者年度テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(設置者テーブル)
2	年度	year	int	PRIMARY		
3	代表者名	repr_name	char (100)		not null	
4	郵便番号	post_code	char (10)			
5	都道府県コード	pref_code	char (2)		外部キー not null	都道府県コード(都道府県テーブル)
6	市区町村	city	char (255)			
7	地番	address	char (255)			
8	建物	building	char (255)			
9	電話番号	tel	char (20)			
10	URL	url	char (255)			
11	作成日時	ins_date	datetime		not null	
12	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(14) 学校テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(設置者テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY		
3	学校名	school_name	char (100)		not null	
4	設置認可年月日	estab_ymd	date		not null	
5	作成日時	ins_date	datetime		not null	
6	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(15) 学校年度テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学校テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学校テーブル)
3	年度	year	int	PRIMARY		
4	校長名	principal_name	char (100)		not null	
5	郵便番号	post_code	char (10)			
6	都道府県コード	pref_code	char (2)		外部キー not null	都道府県コード(都道府県テーブル)
7	市区町村	city	char (255)			
8	地番	address	char (255)			
9	建物	building	char (255)			
10	電話番号	tel	char (20)			
11	URL	url	char (255)			
12	作成日時	ins_date	datetime		not null	
13	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(16) 学科テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学校テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学校テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY		
4	学科名	depart_name	char (100)		not null	
5	認定年月日	estab_ymd	date		not null	
6	分野コード	field_code	char (2)		外部キー not null	分野コード(分野テーブル)
7	課程名	cource_name	char (100)		not null	
8	専門士	expert	text			
9	高度専門士	advance_expert	text			
10	学科目的	depart_goal	text			
11	作成日時	ins_date	datetime		not null	
12	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(17) 学科履修テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学科テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学科テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学科コード(学科テーブル)
4	年度	year	int	PRIMARY		
5	修業年限コード	term_code	char (2)		外部キー not null	修業年限コード(修業年限テーブル)
6	昼夜コード	day_code	char (2)		外部キー not null	昼夜コード(昼夜テーブル)
7	修業単位コード	unit_code	char (2)		外部キー not null	修業単位コード(修業単位テーブル)
8	修了時間数	comp_time	int			
9	講義時間数	lect_time	int			
10	演習時間数	exer_time	int			
11	実習時間数	train_time	int			
12	実験時間数	labo_time	int			
13	実技時間数	pract_time	int			
14	URL	url	char (255)			
15	学期制度	semester	text			
16	長期休業	vacation	text			
17	成績評価有無	grade_eval	int			
18	成績評価方法	grade_method	text			
19	進級条件	promotion	text			
20	クラス担任有無	homeroom	int			
21	個別指導	indiv_inst	text			
22	課外活動	activity	text			
23	サークル活動有無	circle	int			
24	独自奨学金有無	scholar	int			
25	独自奨学金内容	scholar_sub	text			
26	教育訓練給付対象	benefit	int			
27	教育訓練給付実績	benefit_result	text			
28	作成日時	ins_date	datetime		not null	
29	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(18) 学科実績テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学科テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学科テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学科コード(学科テーブル)
4	年度	year	int	PRIMARY		
5	生徒総定員	stu_capacity	int			
6	生徒実員	stu_emplo	int			
7	留学生数	stu_foreign	int			
8	専任教員数	teach_full	int			
9	兼任教員数	teach_conc	int			
10	総教員数	teach_total	int			
11	就職評価年月日	eval_ymd	date			
12	就職先	employer	text			
13	就職指導内容	employ_guid	text			
14	卒業者数	grad_cnt	int			
15	就職希望者数	job_appl_cnt	int			
16	就職者数	job_cnt	int			
17	就職率	employ_rate	int			
18	就職者割合	employ_ratio	int			
19	進学者数	admiss_cnt	int			
20	就職コメント	job_comment	text			
21	中退者数	drop_cnt	int			
22	中退率	drop_rate	int			
23	当年度在学者数	curr_stu_cnt	int			
24	前年度在学者数	prev_stu_cnt	int			
25	中退理由	drop_reason	text			
26	中退防止	drop_prevent	text			
27	自由記述	study_result	text			
28	作成日時	ins_date	datetime		not null	
29	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(19) 学科評価テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学科テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学科テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学科コード(学科テーブル)
4	年度	year	int	PRIMARY		
5	第三者評価有無	third_eval	int			
6	評価団体	eval_org	char (255)			
7	受審年月	eval_ym	char (10)			
8	評価結果URL	eval_url	char (255)			
9	評価結果	eval_result	text			
10	作成日時	ins_date	datetime		not null	
11	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(20) 学科資格基本テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学科テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学科テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学科コード(学科テーブル)
4	資格コード	cert_code	char (20)	PRIMARY		
5	資格名	cert_name	char (255)		not null	
6	資格種別コード	cert_type_code	char (2)		外部キー not null	資格種別コード(資格種別テーブル)
7	作成日時	ins_date	datetime		not null	
8	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(21) 学科資格テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学科テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学科テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学科コード(学科テーブル)
4	年度	year	int	PRIMARY		
5	評価年月日	eval_ymd	date		not null	
6	自由記述	cert_comment	text			
7	アピール	appeal	char (255)			
8	作成日時	ins_date	datetime		not null	
9	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(22) 学科資格実績テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学科資格評価テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学科資格評価テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学科コード(学科資格評価テーブル)
4	年度	year	int	PRIMARY	外部キー	年度(学科資格評価テーブル)
5	資格コード	cert_code	char (20)	PRIMARY		
6	資格名	cert_name	char (255)		not null	
7	資格種別コード	cert_type_code	char (2)		外部キー not null	資格種別コード(資格種別テーブル)
8	受験者数	exam_cnt	int			
9	合格者数	pass_cnt	int			
10	作成日時	ins_date	datetime		not null	
11	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(23) 学科科目基本テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学科テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学科テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学科コード(学科テーブル)
4	科目コード	sub_code	char (20)	PRIMARY		
5	科目名	sub_name	char (255)		not null	
6	概要	summary	text			
7	科目分類コード	sub_class_code	char (2)		外部キー not null	科目分類コード(科目分類テーブル)
8	年次	annual	char (255)			
9	学期	semester	char (255)			
10	時数	time_cnt	int			
11	単位数	unit_cnt	int			
12	講義	lecture	int			
13	演習	exercise	int			
14	実技	practice	int			
15	校内	in_school	int			
16	校外	out_school	int			
17	専任	full	int			
18	兼任	concurrent	int			
19	企業連携	collabo	int			
20	備考	remark	text			
21	作成日時	ins_date	datetime		not null	
22	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(24) 学科科目概要テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学科テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学科テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学科コード(学科テーブル)
4	年度	year	int	PRIMARY		
5	科目数	sub_cnt	int			
6	単位時間	unit_cnt	int			
7	卒業要件	grad_require	text			
8	学期区分	semester_cnt	int			
9	授業期間	lesson_week	int			
10	作成日時	ins_date	datetime		not null	
11	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(25) 学科科目テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学科科目概要テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学科科目概要テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学科コード(学科科目概要テーブル)
4	年度	year	int	PRIMARY	外部キー	年度(学科科目概要テーブル)
5	科目コード	sub_code	char (20)	PRIMARY		
6	科目名	sub_name	char (255)		not null	
7	概要	summary	text			
8	科目分類コード	sub_class_code	char (2)		外部キー not null	科目分類コード(科目分類テーブル)
9	年次	annual	char (255)			
10	学期	semester	char (255)			
11	時数	time_cnt	int			
12	単位数	unit_cnt	int			
13	講義	lecture	int			
14	演習	exercise	int			
15	実技	practice	int			
16	校内	in_school	int			
17	校外	out_school	int			
18	専任	full	int			
19	兼任	concurrent	int			
20	企業連携	collabo	int			
21	備考	remark	text			
22	作成日時	ins_date	datetime		not null	
23	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(26) 教育課程編成委員基本テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学科テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学科テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学科コード(学科テーブル)
4	委員コード	mem_code	char (20)	PRIMARY		
5	氏名	name	char (255)		not null	
6	所属	belong	char (255)			
7	任期FROM	term_from	date			
8	任期TO	term_to	date			
9	種別コード	type_code	char (2)		外部キー not null	種別コード(教育課程編成委員種別テーブル)
10	作成日時	ins_date	datetime		not null	
11	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(27) 学科編成委員会テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学科テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学科テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学科コード(学科テーブル)
4	年度	year	int	PRIMARY		
5	基本方針	policy	text			
6	位置付け	position	text			
7	委員名簿日付	names_ymd	date			
8	委員会日時	commit_date	text			
9	意見活用状況	opinion	text			
10	様式	form	char (255)			
11	作成日時	ins_date	datetime		not null	
12	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(28) 学科編成委員テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学科編成委員会テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学科編成委員会テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学科コード(学科編成委員会テーブル)
4	年度	year	int	PRIMARY	外部キー	年度(学科編成委員会テーブル)
5	委員コード	mem_code	char (20)	PRIMARY		
6	氏名	name	char (255)		not null	
7	所属	belong	char (255)			
8	任期FROM	term_from	date			
9	任期TO	term_to	date			
10	種別コード	type_code	char (2)		外部キー not null	種別コード(教育課程編成委員種別テーブル)
11	作成日時	ins_date	datetime		not null	
12	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(29) 学科科目連携概要テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学科テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学科テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学科コード(学科テーブル)
4	年度	year	int	PRIMARY		
5	基本方針	policy	text			
6	連携内容	collabo_content	text			
7	様式	form	char (255)			
8	作成日時	ins_date	datetime		not null	
9	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(30) 学科科目連携テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学科科目連携概要テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学科科目連携概要テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学科コード(学科科目連携概要テーブル)
4	年度	year	int	PRIMARY	外部キー	年度(学科科目連携概要テーブル)
5	科目コード	sub_code	char (20)	PRIMARY		
6	科目名	sub_name	char (255)		not null	
7	概要	summary	text			
8	連携企業	collabo_corp	text			
9	様式	form	char (255)			
10	作成日時	ins_date	datetime		not null	
11	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(31) 学科研修テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学科テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学科テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学科コード(学科テーブル)
4	年度	year	int	PRIMARY		
5	基本方針	policy	text			
6	専攻研修実績	major_result	text			
7	指導力研修実績	inst_result	text			
8	専攻研修計画	major_plan	text			
9	指導力研修計画	inst_plan	text			
10	作成日時	ins_date	datetime		not null	
11	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(32) 評価委員基本テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学科テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学科テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学科コード(学科テーブル)
4	委員コード	mem_code	char (20)	PRIMARY		
5	氏名	name	char (255)		not null	
6	所属	belong	char (255)			
7	任期FROM	term_from	date			
8	任期TO	term_to	date			
9	種別	type	text			
10	作成日時	ins_date	datetime		not null	
11	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(33) 学科関係者評価テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学科テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学科テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学科コード(学科テーブル)
4	年度	year	int	PRIMARY		
5	基本方針	policy	text			
6	教育理念	idea	text			
7	学校運営	admin	text			
8	教育活動	activities	text			
9	学修成果	result	text			
10	学生支援	support	text			
11	教育環境	environ	text			
12	学生募集	recruit	text			
13	財務	finance	text			
14	法令遵守	compliance	text			
15	社会貢献	social	text			
16	国際交流	international	text			
17	評価活用状況	eval_util	text			
18	委員名簿日付	names_ymd	date			
19	公表方法	method	text			
20	公表時期	period	text			
21	URL	url	char (255)			
22	様式	form	char (255)			
23	作成日時	ins_date	datetime		not null	
24	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(34) 学科評価委員テーブル

No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学科関係者評価テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学科関係者評価テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学科コード(学科関係者評価テーブル)
4	年度	year	int	PRIMARY	外部キー	年度(学科関係者評価テーブル)
5	委員コード	mem_code	char (20)	PRIMARY		
6	氏名	name	char (255)		not null	
7	所属	belong	char (255)			
8	任期FROM	term_from	date			
9	任期TO	term_to	date			
10	種別	type	text			
11	作成日時	ins_date	datetime		not null	
12	更新日時	upd_date	datetime		not null	

(35) 学科情報提供テーブル

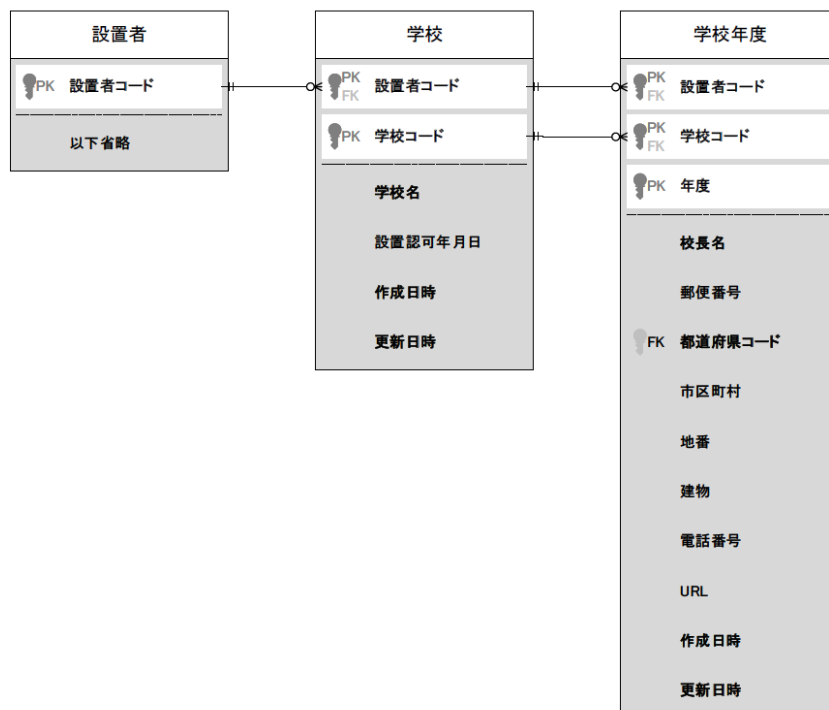
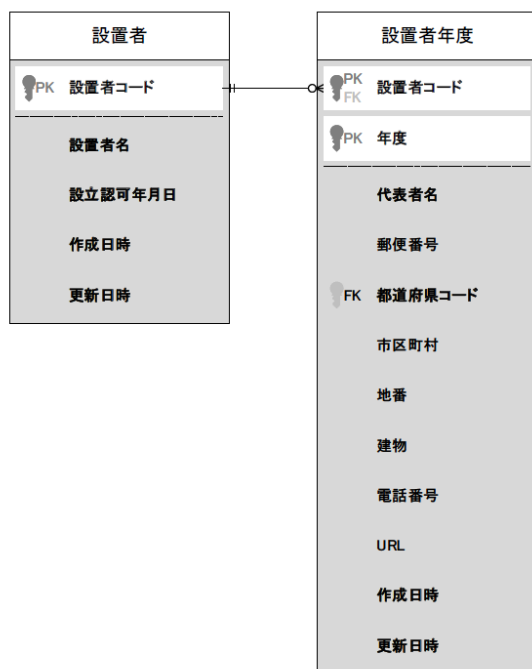
No.	日本語名	シンボリック名	属性	キー	追加属性	備考
1	設置者コード	estab_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	設置者コード(学科テーブル)
2	学校コード	school_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学校コード(学科テーブル)
3	学科コード	depart_code	char (20)	PRIMARY	外部キー	学科コード(学科テーブル)
4	年度	year	int	PRIMARY		
5	基本方針	policy	text			
6	目標	goal	text			
7	教育	education	text			
8	教職員	staff	text			
9	キャリア教育	career	text			
10	教育環境	environ	text			
11	生活支援	live_support	text			
12	修学支援	schola_support	text			
13	財務	finance	text			
14	学校評価	eval	text			
15	国際連携	international	text			
16	その他	other	text			
17	情報提供方法	info_method	text			
18	URL	url	char (255)			
19	作成日時	ins_date	datetime		not null	
20	更新日時	upd_date	datetime		not null	

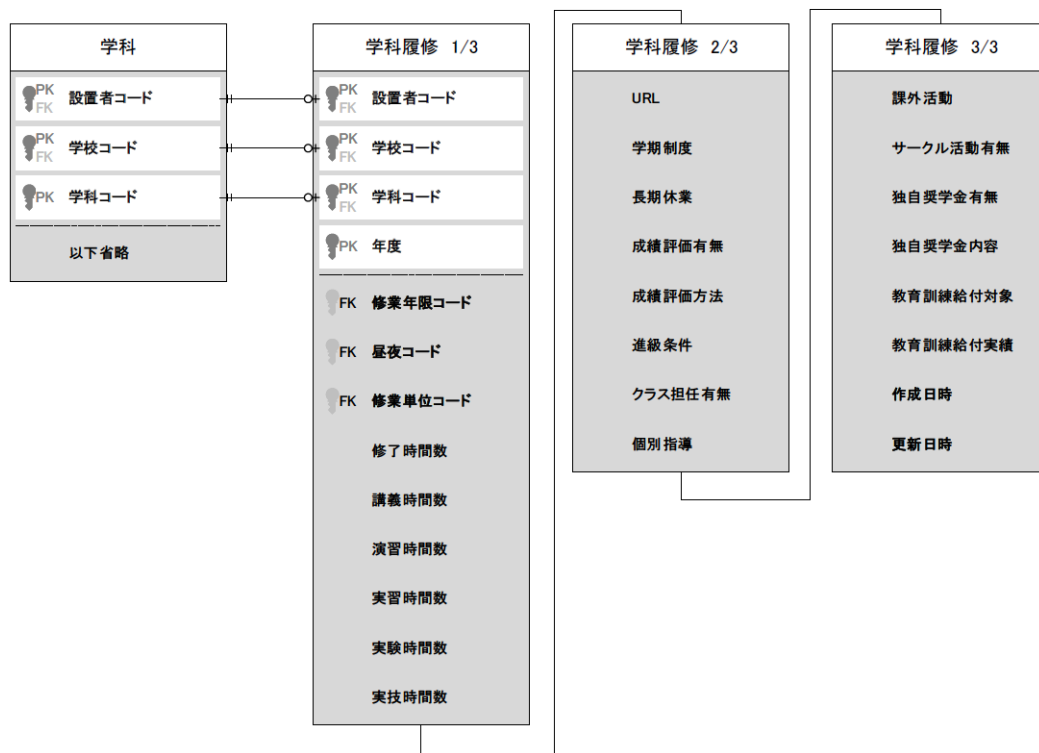
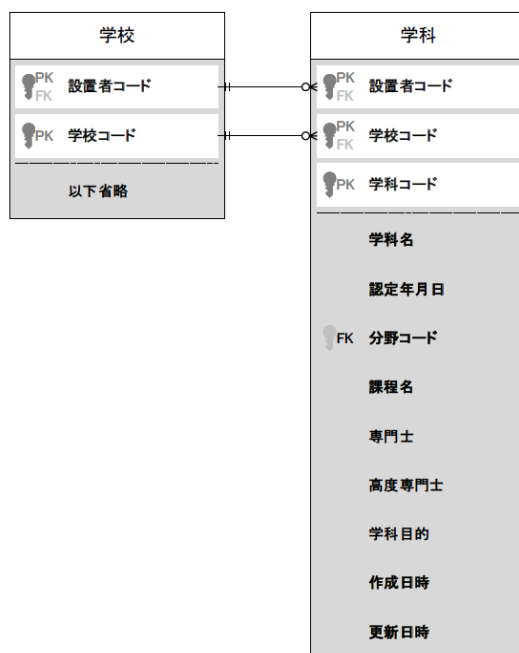
3.3 UML

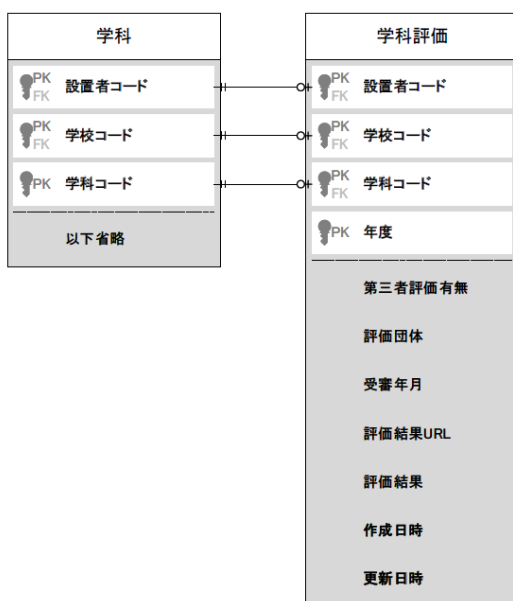
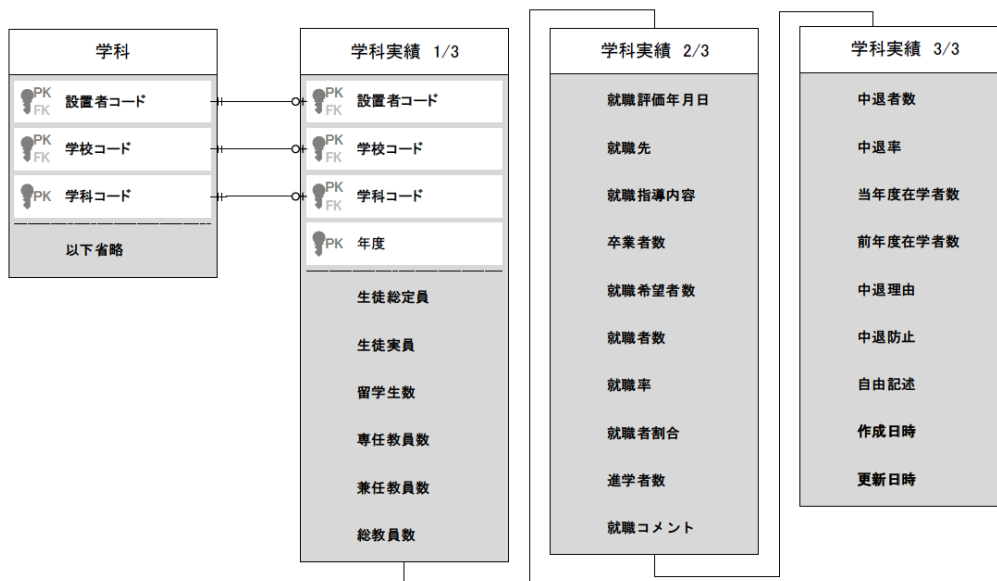
前節で示したテーブル間の関係を UML で表すと次のようになる¹⁵。

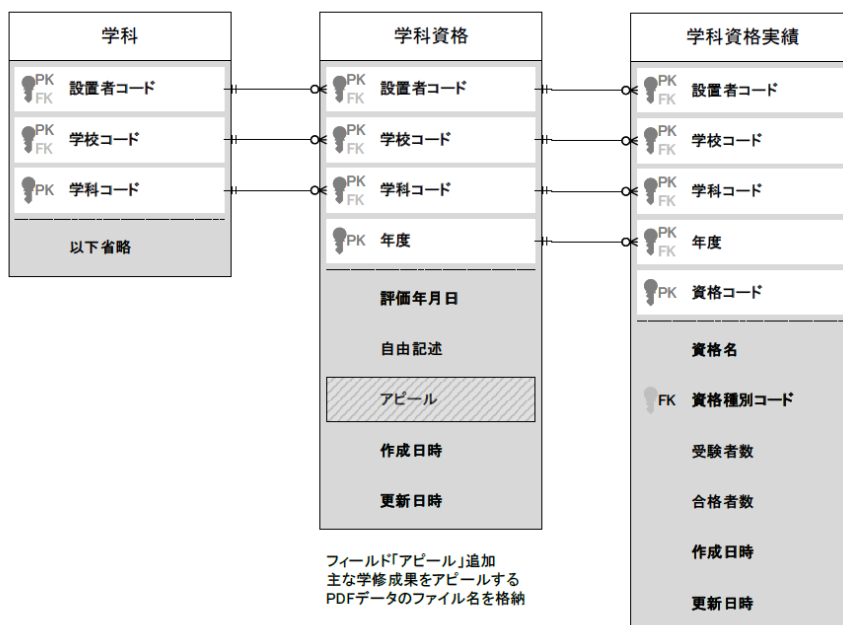
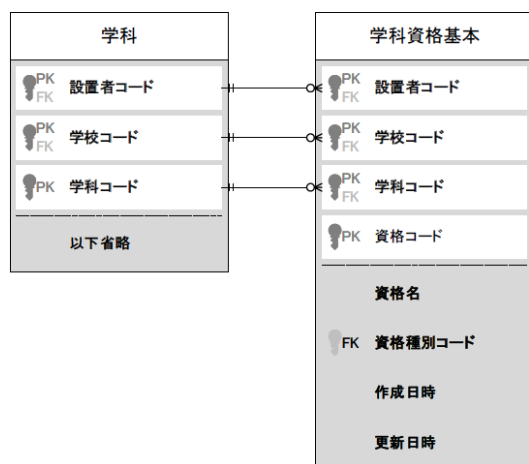


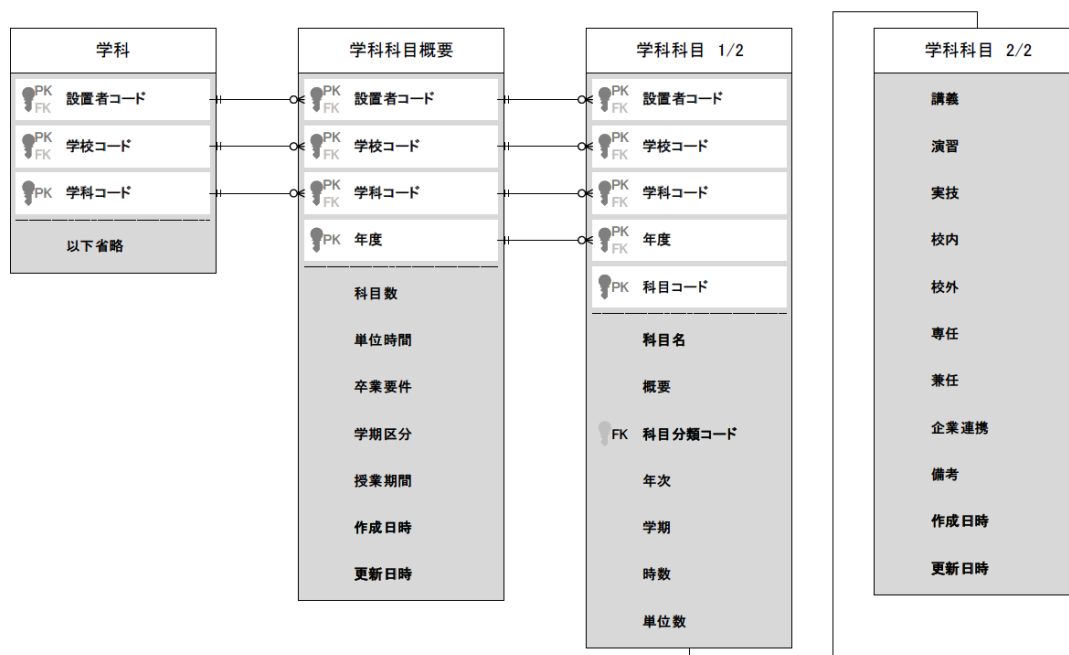
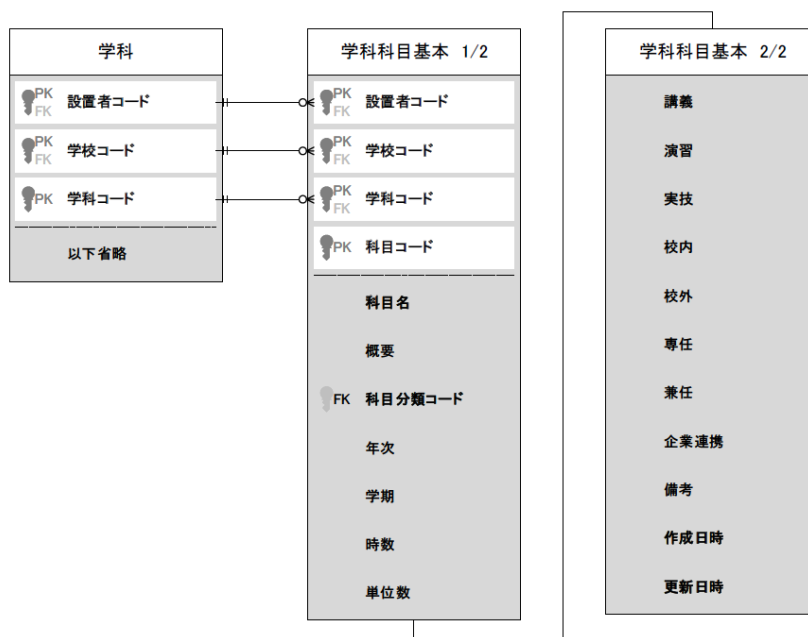
¹⁵ 前年度から変化した部分については、斜線のあみ掛けを施し、かつ、注釈テキストを付した。

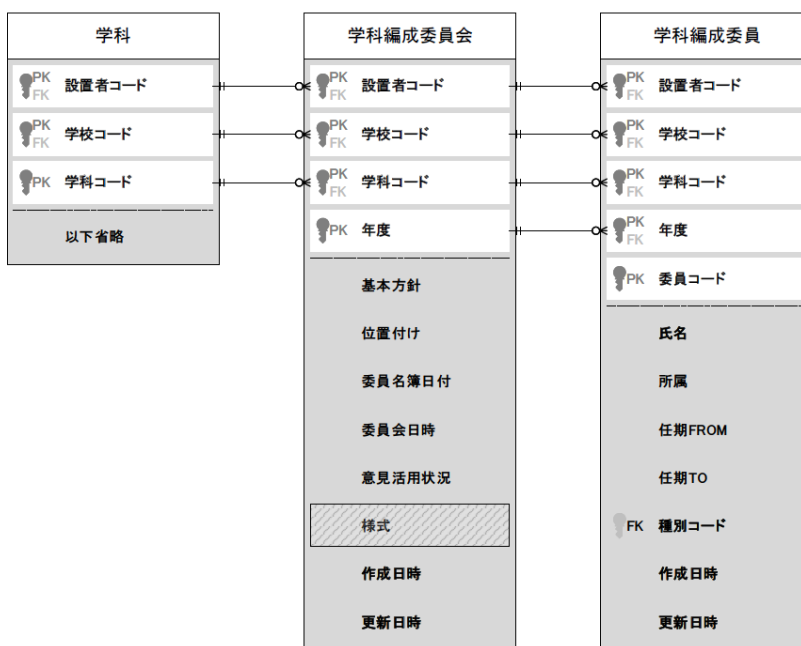




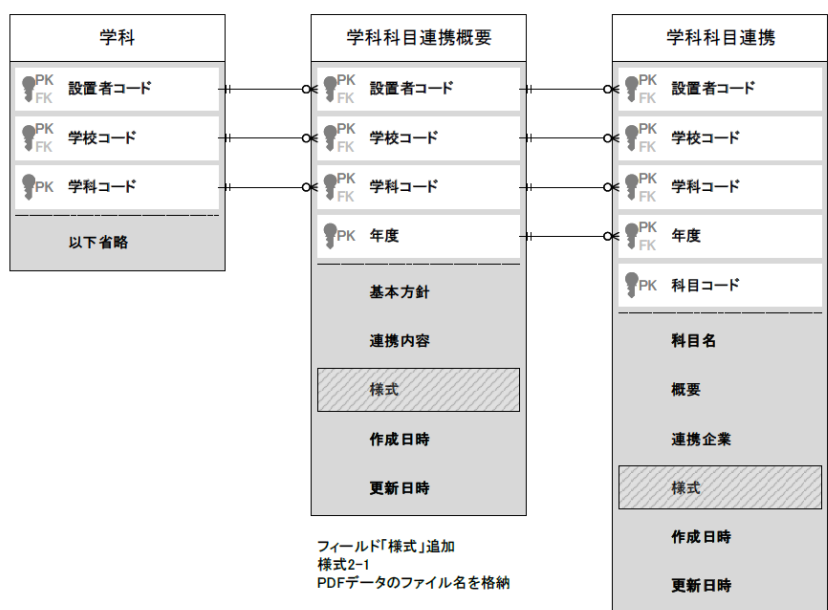




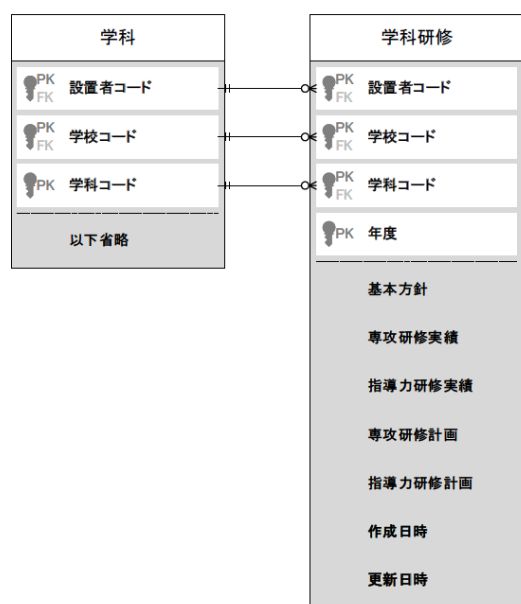


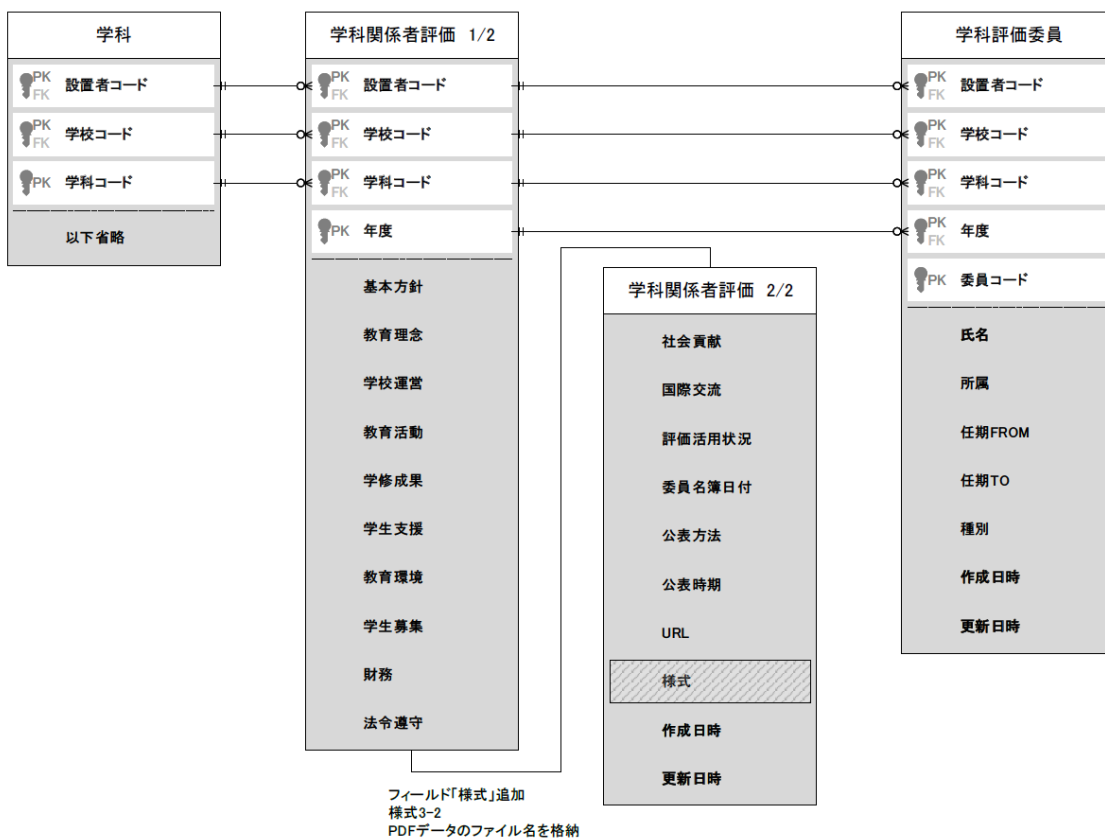


フィールド「様式」追加
 様式3-1
 PDFデータのファイル名を格納



フィールド「様式」追加
様式2-2
PDFデータのファイル名を格納







4 今後の展望

現状（2020年2月20日現在）、本システムには、実施協力校の基本情報データ十数校の1～3年度分が入力されている。本年度事業の中で当機構の職員がエントリーしたものも多く含まれているが、その入力編集機能、パフォーマンス等に関するユーザテストも兼ねた性格をもっている。ユーザテストという立場からみたとき、現状、システムの安定性は高く、稼働率も極めて高い。プロトタイプではあるが、システムの完成度は高く、アクセス権設定機能を仕様どおりに実現すれば、いつでも本番稼働な状況にある。

このような状況を踏まえると、あとは、一般利用者のニーズに応えるべく格納データを増やすスキームを考え、実践していくことが第一、すなわち、職業実践専門課程認定校にとってメリットのある方策を講じ、参加校を増やしていくことが必要である。

ここで、認定校にとってのメリットとして二つのことが考えられる。第一に、NICシステムの普及等に対応して多言語化すること、第二に、本システムにデータをエントリーすることによって、たとえば、認定校のフォローアップ手続き等を省力化するなど、行政申請システムを兼ねられることである。

第一のメリットは、もし本システムが多言語化できるなら、大きな手間や費用をかけずとも、自校の基本的な情報が多言語に翻訳される点である。第二のメリットは、行政側の規制要素が多いので簡単ではないが、行政側にとっても、インターネット接続環境があればいつでも認定校の情報を閲覧できるメリットは大きいと考えられ、そのような観点から普及方策を講じたいところである。

現段階における展望としては、フリーワード検索などの機能を強化し、かつ、アクセス制限を仕様どおりに設定した上で正式公開とし、来年度事業の中で、

- ① 多言語化の実現
- ② ある程度まとまったデータのエントリー
- ③ 種々の分析機能の追加
- ④ NICシステムとの連携仕様確定

などに取り組みたいと考えている（図 7）。



図 7 今後の展望図

付録 要件定義書（改訂版）

令和元年度文部科学省
職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進事業

職業実践専門課程に相応しいポートレートシステムの要件定義

要件定義書 （改訂版）

令和2年3月

一般社団法人 専門職高等教育質保証機構

目次

1 ポートレートシステム導入の目的	1
1.1 ポートレートシステム導入の前提	1
1.2 ポートレートシステム導入の目的	3
1.2.1 目的 1：利用者による一元的なアクセス	4
1.2.2 目的 2：基本情報の編集の効率化	4
1.2.3 目的 3：基本情報の整合性の確保	5
2 ポートレートシステムの概要・構想	6
2.1 システム化の対象領域	6
2.2 システムの概念	7
2.2.1 システムの概要・概念	7
2.2.2 システム構成図	8
3 ポートレートシステムの業務フロー	12
3.1 認定校における業務フロー	12
3.2 利用者側における業務フロー	12
3.3 システム運用管理における業務	14
4 機能要求	15
4.1 要求機能	15
4.2 「職業実践専門課程の基本情報」の要件	15
4.3 連携要件	25

4.4 多言語化要件	26
4.5 分析要件	27
5 入力要求と出力要求	28
5.1 入力要求	28
5.1.1 入力要求の一覧	28
5.2 出力要求	76
5.2.1 出力要求の一覧	76
6 品質・性能要求	93
6.1 システム全体についての要求	93
6.1.1 性能要求	93
6.1.2 品質要求	93
6.2 個々の機能に関連する要求	93
6.2.1 性能要求	93
6.2.2 品質要求	93
7 セキュリティ要求	95
7.1 セキュリティポリシー	95
7.2 不正アクセスの防止	95
7.2.1 不正侵入への対策	95
7.2.2 内部利用者のアクセス制御	96
7.3 情報の保護	96
7.3.1 伝送データの保護	96
7.3.2 データベースの保護	96

7.4 ウイルス対策	97
7.5 アップロード対策	97

用語の定義

■ 専門学校（専修学校専門課程）¹

職業若しくは実生活に必要な能力を育成し、又は教養の向上を図ることを目的として設置される専修学校のうち、高等学校を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者を入学資格とした専門課程を設置する学校。高等教育機関として位置付けられている。所定の大学入学資格を満たしており、かつ、この課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上又は62単位以上であるもの）を修了した者は大学への編入資格が認められる。これらの課程のうち、文部科学大臣が認めた課程の修了者については「専門士」の称号が付与される。また、修業年限が4年以上で、総授業時数が3,400時間（124単位）以上あるなどの要件を満たし、文部科学大臣に認められた課程の修了者については、大学院への入学資格が認められる。これらの課程のうち、文部科学大臣が認めた課程については「高度専門士」の称号が付与される。

■ 職業実践専門課程²

専修学校の専門課程であって、職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的とし、企業等と密接に連携して、専攻分野における実務に関する知識、技術及び技能について組織的な教育を行うものとして、文部科学大臣が認定して奨励することにより、専修学校の専門課程における職業教育の水準の維持向上を図ることを目的とするもの。企業と連携して、実習、実技、実験又は演習の授業を行っていることが認定の要件の一つになっている。2013年8月に関連規定が導入された。

■ ポートレートシステム（職業実践専門課程ポートレートシステム）

インターネットを活用し、職業実践専門課程認定校が、同課程に認定された課程（学科、コース等）ごとに公表すべき「職業実践専門課程の基本情報」を編集し、一般利用者がその情報を一元的に参照できることをねらったデータベースアプリケーションシステムの仮の名称。大学等においては、大学改革支援・学位授与機構が主体となって、大学等の情報を一元的に管理する「大学ポートレート³」がある。本ポートレートシステムは、その趣旨を専修学校職業実践専門課程に適用してオリジナルなものとして開発を企図しているものである。

¹ 大学改革支援・学位授与機構「高等教育に関する質保証関係用語集」より
<http://jheds.jp/mediawiki/index.php?title=専門学校（専修学校専門課程）>

² 大学改革支援・学位授与機構「高等教育に関する質保証関係用語集」より
<http://jheds.jp/mediawiki/index.php?title=職業実践専門課程>

³ ホームページは <https://portraits.niad.ac.jp/>である。

要件定義にあたって主として参照する資料

ポートレートシステムの要件定義にあたっては、「職業実践専門課程の基本情報」に関する定義や指針を参照する必要がある。本書では主に下記の二つの文書を参照している。

■ 職業実践専門課程として認定する専修学校の専門課程の推薦等の手続について（依頼） （以下「文科省依頼文書」）

職業実践専門課程に認定された専門学校が行うべき手続に関して、毎年（8月ごろ）文部科学省が都道府県に対して、認定校の推薦を依頼する形で発する文書である。この文書の中に、職業実践専門課程の基本情報など、公開すべき情報が具体的に示されている⁴。

■ 全専各連「職業実践専門課程」に係る手引書 （以下「全専各連手引」）

職業実践専門課程の認定要件の具体的な指針として、全国専修学校各種学校総連合会（以下「全専各連」）が定めた文書である。職業実践専門課程の基本情報の各項目の記述方法や情報公開の方法などに関する具体的指針が示されている⁵。

⁴ 令和元年度の場合、次の URL にある。

https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2019/08/13/1339275_1_1.pdf

⁵ 本資料は次の URL からダウンロードできる。

http://www.zensenkaku.gr.jp/shokugyo_jissen_shishin/index.html

1 ポートレートシステム導入の目的

1.1 ポートレートシステム導入の前提

「ポートレートシステム」の導入は、職業実践専門課程として認定された専修学校が公開すべき情報を一元的に管理し、情報の提供側（専修学校）、情報の利用側（一般利用者など）双方にとって、現状に比べてメリットをもたらす状況を産み出すことが目的である。



図 1 文部科学省ホームページ（「職業実践専門課程」の手続き）⁶

図 1 は「職業実践専門課程」に関する手続きを示した文部科学省のホームページである。図の下部にある、「職業実践専門課程として認定する専修学校の専門課程の推薦等の手続きについて（依頼）」をクリックして表示される PDF は毎年更新され、そこでは、職業実践専門課程として認定された学科・コース等を有する専修学校（以下「認定校」）が毎年行う手続きが示されている。

その手続きのうち、情報システムの観点から最も重要な情報は、認定校が毎年ホームページ等を通じて公開しなければならない「職業実践専門課程の基本情報」（以下「基本情報」）の様式（図 2）である。

⁶ https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/senshuu/1339274.htm（2020 年 2 月 8 日）

(別紙様式4)
【職業実践専門課程認定後の公表様式】

令和 年 月 日※1
(前回の公表年月日:平成 年 月 日)

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地																						
〇〇専門学校	平成25年4月1日	〇〇〇〇	〒123-1234 東京都千代田区豊が岡3-2-1 (電話) 03-5734-2839																						
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地																						
学校法人〇〇学園	平成25年3月1日	〇〇〇〇	〒123-1234 東京都千代田区豊が岡3-2-1 (電話) 03-5734-2839																						
分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士																					
0	〇〇専門課程	〇〇科	平成〇年文部科学省 告示第〇号	平成〇年文部科学省 告示第〇号																					
学科の目的	〇〇〇〇																								
認定年月日	平成〇年〇月〇日																								
修業年限	昼夜	講義	演習	実習	実験																				
0	0	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇																				
生徒総定員	生徒実員	留学生数(当該実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																				
〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人	〇〇人																				
学期制度	■1学期:〇月〇日～〇月〇日 ■2学期:〇月〇日～〇月〇日 ■3学期:〇月〇日～〇月〇日		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 〇〇〇〇〇																					
長期休み	■学年始:〇月〇日～〇月〇日 ■夏 季:〇月〇日～〇月〇日 ■冬 季:〇月〇日～〇月〇日 ■学年末:〇月〇日～〇月〇日		卒業・進級 条件	〇〇〇〇〇																					
学修支援等	■クラブ担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 〇〇〇〇〇		課外活動	■課外活動の種類 (例)学生自治組織・ボランティア・学園祭等の実行委員会 等 〇〇〇〇〇 ■サークル活動: 有 ■国家資格・検定/その他・民間検定等 (平成30年度卒業生に就する令和元年9月1日時点の情報) <table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>〇〇〇〇</td> <td>②</td> <td>〇〇人</td> <td>〇〇人</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		資格・検定名	種	受験者数	合格者数	〇〇〇〇	②	〇〇人	〇〇人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資格・検定名	種	受験者数	合格者数																						
〇〇〇〇	②	〇〇人	〇〇人																						
0	0	0	0																						
0	0	0	0																						
0	0	0	0																						
就職等の 状況※2	■主な就職先・業界等(平成30年度卒業生) 〇〇〇〇〇 ■就職指導内容 〇〇〇〇〇 ■卒業生数 〇 人 ■就職希望者数 〇 人 ■就職者数 〇 人 ■就職率 : 〇 % ■卒業生に占める就職者の割合 : 〇 % ■その他 ・進学希望: 〇人 ・〇〇〇〇〇 (平成 30 年度卒業生に就する 令和1年5月1日 時点の情報)		主な学修成果 (資格・検定等) ※3	※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等) ■自由記述欄 (例)認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等																					
中途退学 の現状	■中途退学者 〇名 ■中途率 〇 % 平成30年4月1日時点において、在学者〇〇名(平成30年4月1日入学者を含む) 平成31年3月31日時点において、在学者〇〇名(平成31年3月31日卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 〇〇〇〇〇 ■中途防止・中途者支援のための取組 〇〇〇〇〇																								
経済的支援 制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 有・無 ※有の場合、制度内容を記入 ■専門実践教育訓練給付: 給付対象・非給付対象 ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載																								
第三者による 学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 有・無 ※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)																								
当該学科の ホームページ URL	0																								

図 2 職業実践専門課程の基本情報(様式4の例)

図 1 の最下部にある「別紙様式…」のリンクは、図 2 に示した基本情報の様式を、表計算ソフト（Microsoft Excel）のファイル形式で入手するためのものである。

認定校はこのリンクから必要なファイルを手し、「職業実践専門課程として認定する専修学校の専門課程の推薦等の手続きについて（依頼）」の内容にしたがってファイルを編集し、ホームページ上でこれを公開しなければならない。

表計算ソフトのファイル形式で基本情報を編集してホームページ上で公開することは、一見すれば、認定校側、公開された情報を利用する側にとって有用なことである。しかし、表計算ソフトの 1 つのファイルは、ある年度のある認定課程に関する情報しか格納できない。すなわち、他の年度や同一の学校の他の認定課程と独立した存在になっている。また、情報を公開するのはホームページ上の任意のページである。これらのことが、情報システムの観点から見たとき、数多くの問題を抱える要因であるとの認識が、ポートレートシステム導入の検討の出発点となっている。

本書では、以下、

- ・ 文部科学省が定めた、基本情報として公開すべき項目を所与とする
- ・ 基本情報を一元的に管理する手段としてデータベースアプリケーションをポートレートシステムとして位置づける

ことを前提として、そのシステムがもつべき要件に関する記述を中心に展開していく。

1.2 ポートレートシステム導入の目的

本事業において開発するシステムは「データベースシステム」を活用し、Web アプリケーションによってユーザとのアクセスを可能にするデータベースアプリケーション（DB アプリ）であることが前提である。

この DB アプリの目的は次のようにリストアップできる。

- **利用者による一元的なアクセス**
職業実践専門課程認定校（以下、「認定校」）や認定課程そのものの情報を知りたい一般ユーザにとって一元的なアクセスを可能にする。
- **基本情報の編集の効率化**
認定校にとって、現状「職業実践専門課程の基本情報（以下、「基本情報」）」として毎年提出を求められている表計算ソフトファイルの編集の手間を改善する。
- **基本情報の整合性の確保**
認定校にとって、基本情報を編集するための表計算ソフトファイルの情報の整合性を保つ。

以下、これら三つの目的のそれぞれについて、背景を含めた詳細を記述する。

1.2.1 目的1：利用者による一元的なアクセス

全専各連指針では、情報公開ページの内容が具体的に示され、かつ、図3のように、トップページに情報公開ページへのリンクを設定するレイアウトが示されている。



図3 全専各連指針が示したホームページレイアウト事例

多くの専門学校がこの指針にしたがって、「情報公開」のページを別に用意し、トップページから一度のクリックで表示できるようにしているが、そうでない学校も多い。要するに、一般利用者は、基本情報を「探す」ことに手間をかけなければならない現状にある。苦勞してやっと探し当てた挙句、それをクリックしたら「Not Found」になったり、何年も更新されていない古い情報であったりするケースもある。

たとえ、すべての学校が全専各連指針にしたがった情報公開を行ったとしても、学校のホームページを検索するところから始めて、いくつかの手間をかけなければ目的とする情報にたどり着かない。この不都合な状況を解消し、一元的に全国の基本情報にアクセスできる仕組みを構築することが、ポータルシステムを開発する第一の目的である。

1.2.2 目的2：基本情報の編集の効率化

基本情報を公開するひな形として提供されているものは、表計算ソフトのファイルである。一つのファイルはある年度における一つの認定課程に対応したもので、他の年度のものと独立であるし、同じ学校の他の認定課程のものと独立である。しかも、入力すべき項目は示されているが、その入力欄は白紙に等しいものである。

このファイルを編集する上で、基本的な機能を利用するという意味で、表計算ソフトの操作に関する習熟度の違いは問題にならないと思われるが、過去の年度からの情報や同じ学校の他の認定課程の情報からの継承という側面で考えると、マクロ機能を活用するか、パラメータテーブルを用意して入力の簡素化を図るとか、そのような工夫の可能性が感じ

られる。この可能性の実現を考えると、そこでは操作に関する習熟度の違いが影響するものと推察でき、結果として、基本情報の編集の効率性に影響を与えられると思われる。

このような影響を考えると、コピーすることが可能なところはコピーする、パラメータから入力することを可能にする、必要に応じてパラメータを自身で登録できるなど、多くの認定校で共通に使用でき、かつ、効率化を図ることができるようにすることも、ポートレートシステム開発の目的の一つである。

1.2.3 目的3：基本情報の整合性の確保

ひな形として提供されるファイルの入力欄は「白紙」の状況である。白紙であるからまったく自由に、どのような性質の情報も受け入れられるメリットがある反面、さまざまな情報の不整合を産み出す温床にもなりうる。

典型的な例として、「学校名」が挙げられる。職業実践専門課程の認定単位は、通常、ある「学校」の一つの「学科」である。一つの学校にある複数の「学科」が認定を受けている場合、当然、両者の同一年度における「学校名」は同じである（図4）。

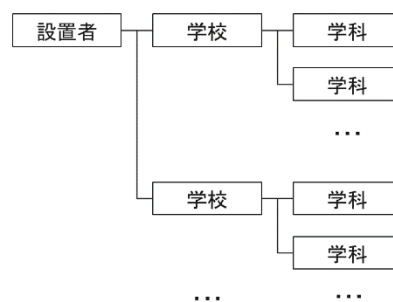


図4 設置者、学校、学科の関係

しかし、現状では、ファイルは学科ごとに独立に編集するため、両学科の基本情報における「学校名」が異なる可能性がある。常識的にこのようなことは起こりにくいですが、専門学校の場合、学校名が変わることがままあり、このような場合に、一つは修正したが、もう一つを修正し忘れたといったケースが起こりうる。学校名にカタカナや数字がある場合、一方が全角、他方が半角になっているというケースもありうる。

データベースシステムを前提にポートレートシステムを開発する一つの目的として、このような情報の不整合が生じないようにすることが考えられる。

2 ポートレートシステムの概要・構想

2.1 システム化の対象領域

ポートレートシステムを社会的情報システムの視点からとらえると、職業実践専門課程に関する情報を認定校が一元的に編集し、その情報を必要とする利用者が一元的なユーザインタフェース上で利用する、学校と利用者をつなぐための情報システムの一つとして位置付けることができる。

認定校が公開すべき基本情報は規制によって決まっているが、認定校が基本情報を導き出す学務システム、教務システム等は、それぞれの学校が運営管理するシステムとして位置付けられるので、システム化の対象外として考えられる。一方、利用者がポートレートシステムから得られる情報を利用して何がしかの情報処理を行うシステムは、それぞれの利用者のニーズは異なるので、これもシステム化の対象外として考えられる（図 5）。

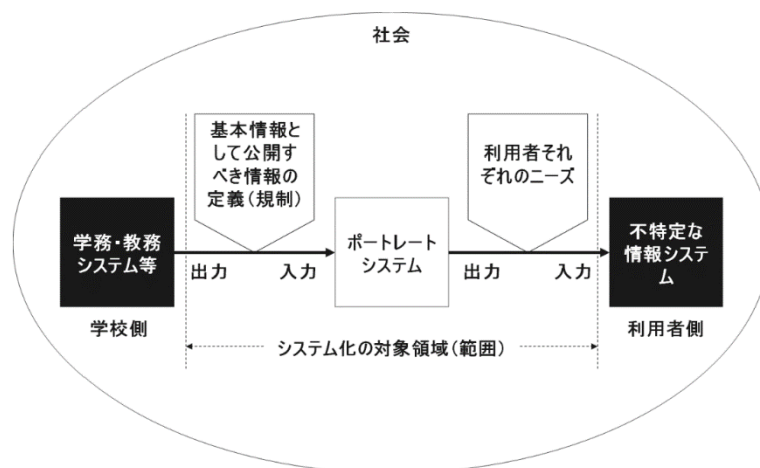


図 5 ポートレートシステムの対象領域

なお、図 5 で「利用者それぞれのニーズ」を範囲に含めているのは、現状、基本情報を表計算ソフトの形式で公開する方法は、出力が画一的であるのに対し、ポートレートシステムでは、このニーズをとらえて、情報システムの視点から利用者が利用しやすいように開発することが想定されるからである。

2.2 システムの概念

2.2.1 システムの概要・概念

前節で定義したとおり、ポートレートシステムは認定校と、認定校が公開する情報の利用者を結ぶインターフェースとして位置付けられ、ここで公開すべき情報は「職業実践専門課程の基本情報」として制度上定められたものである。

ポートレートシステムを実際に操作するのは、認定校と一般利用者であるから、誰もが操作できるインフラの上に作る必要がある（図 6）。

また、そのインフラの上に用意すべきものは、

- ・学校（認定校）が基本情報を編集する仕組み（A）
- ・一般利用者が基本情報を参照する仕組み（B）

ということになる（図 6）。

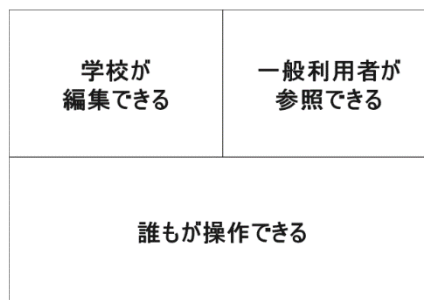


図 6 ポートレートシステムの概念

A では、数百にもものぼる認定校が、自身の学校にある学科・課程に関する情報を編集する機能が求められる。そこでは、自校の情報のみを編集する権限の設定が求められる。

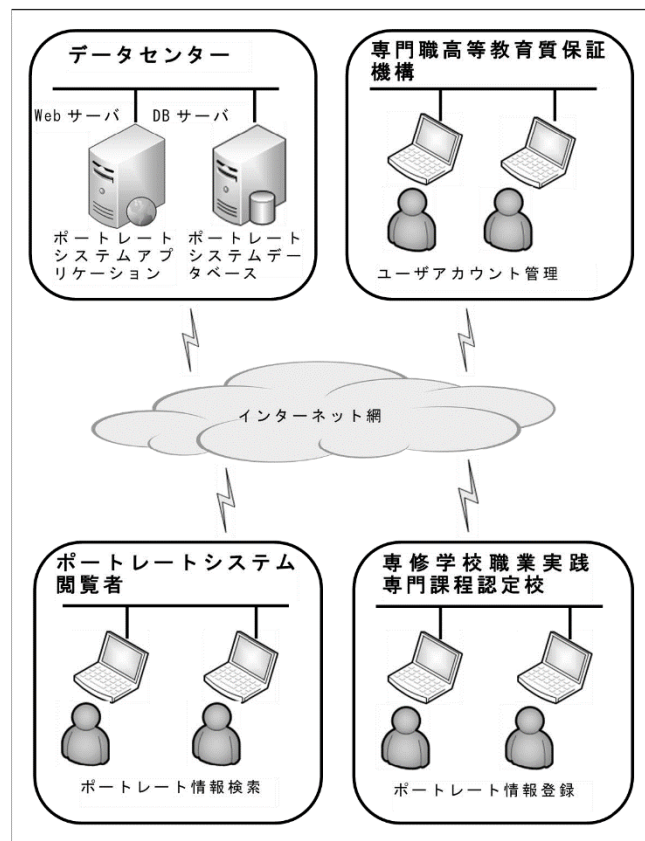
一方、B では、インターネット上の検索エンジンと同様、参照したい学校の情報を検索できる機能が必須であると考えられる。また、基本は、学校単位の検索になるが、学校を横断した情報、たとえば、美容学校を指定して、指定した学校の情報項目をまとめて入手し、各種資料の作成に役立てるなど、利用者個々のニーズに合った情報システムのインプット情報を獲得するための検索機能などが必要とされる可能性もある。

2.2.2 システム構成図

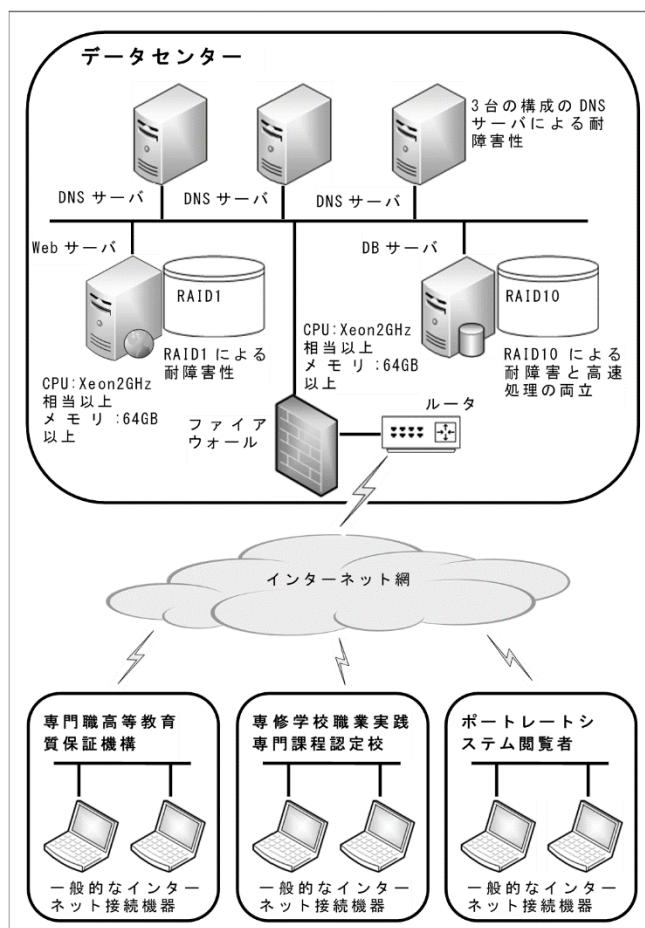
本事業では、誰もが操作できるインフラ（インターネット＋ブラウザなど）の使用を前提とし、学校が提供する情報として「職業実践専門課程の基本情報」を所与とし、これを認定校が編集して、一般利用者が参照するという概念のもとにシステムの構成をイメージした。

システム面から見た概念図、ハードウェア構成図、ネットワーク構成図、ソフトウェア構成図は次に示すとおりである。

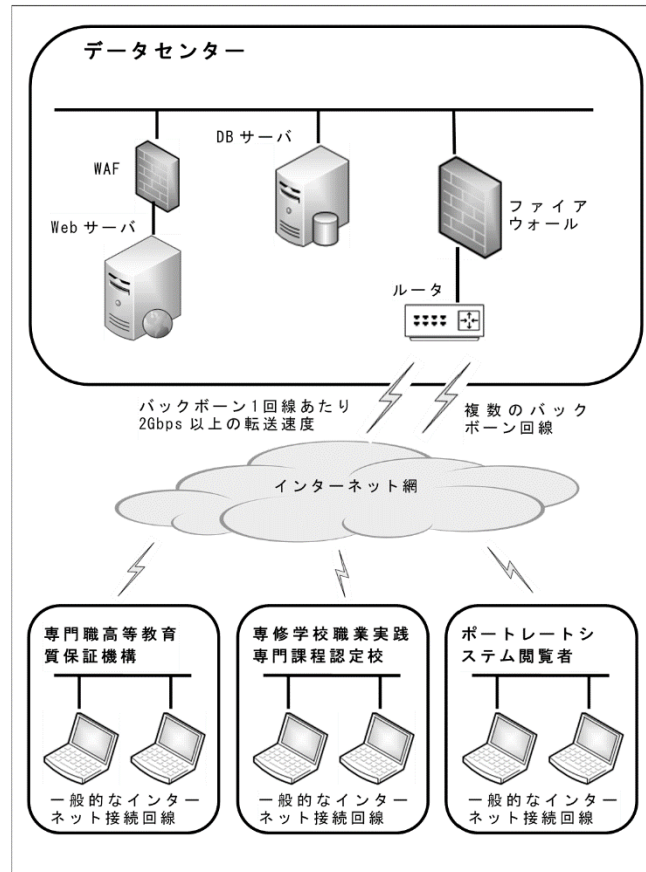
① システム概念図



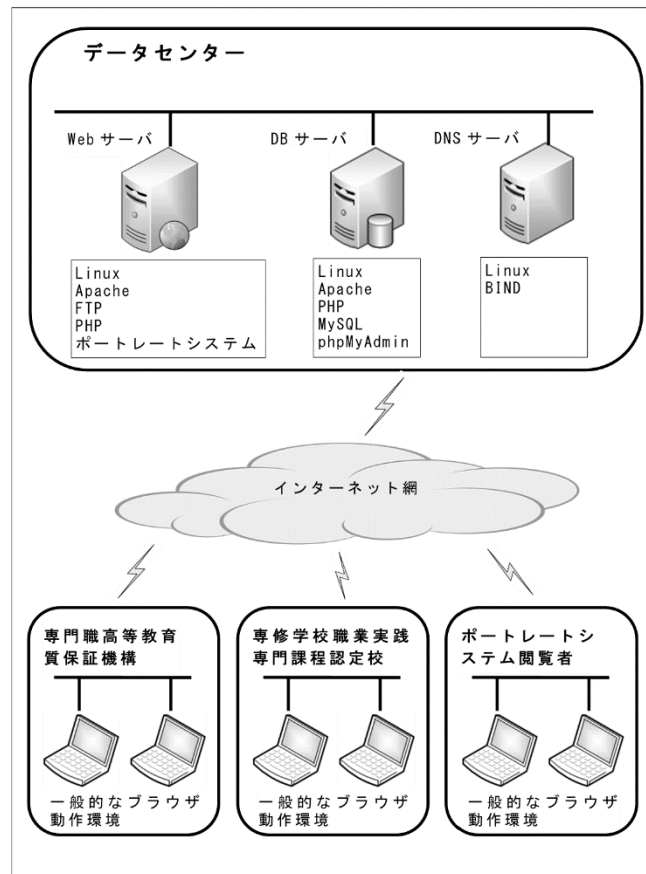
② ハードウェア構成図



③ ネットワーク構成図



④ ソフトウェア構成図



3 ポートレートシステムの業務フロー

3.1 認定校における業務フロー

ポートレートシステムは、その目的から、インターネット上に配置されたデータベースアプリケーションとして稼働することが想定される。ポートレートシステムの範囲において、認定校では、そのアプリケーションを操作した「基本情報の編集」が主業務である。

一般に、データベースアプリケーションでは、情報を一元的に、かつ、整合性を保って管理するために、テーブルの構造が多重になる。したがって、情報の編集操作は、通常の表計算ソフトを平面的に編集する場合に比べて立体的なものにならざるを得ず、初期導入の段階において、操作者の「研修」業務が必要になる。ひとたび「研修」を受ければ、基本情報の編集業務は、年度ごとの編集関連業務の繰り返しになるので、年度ごとの業務は、次のような流れになることが想定される。

- ・ 編集すべき基本情報の内容確認
- ・ 基本情報の編集（ポートレートシステムの操作）
- ・ 編集結果の確認（ポートレートシステムの操作）

まとめると、認定校において想定される業務フローは図 7 のようになる⁷。

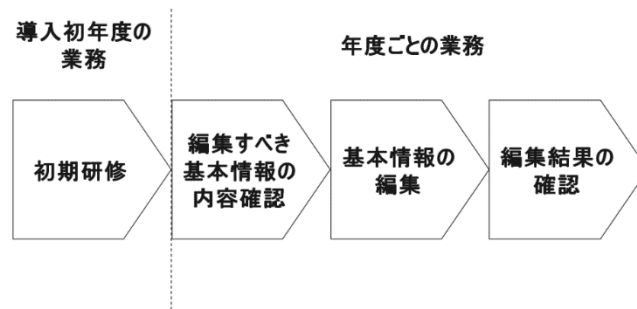


図 7 認定校において想定される業務フロー

3.2 利用者側における業務フロー

ポートレートシステムを一般利用者が利用する局面として圧倒的に多いと考えられるものは、目的とする学校に関する公式の情報を、本システムから獲得することである。その

⁷ 現状では、基本情報の公開が毎年 8 月末までとなっており、一方で、基本情報のうち、定員その他の数値に係る部分は 5 月 1 日現在の「学校基本調査」と共通することから、年度ごとの業務は 7～8 月に実施されると想定される。

行動においては、目的とする学校を特定するために、さまざまな角度から検索を行い、当該学校にたどり着く「検索」が最初のアクションになる。目的の学校を検索できたら、ポートレートシステムが持つ機能を活用して、当該学校の情報の全部または一部を「出力」し、「参照」することが次のアクションである。本システムの目的と照らせば、業務フローとして、ここまでが必須である（図 8）。

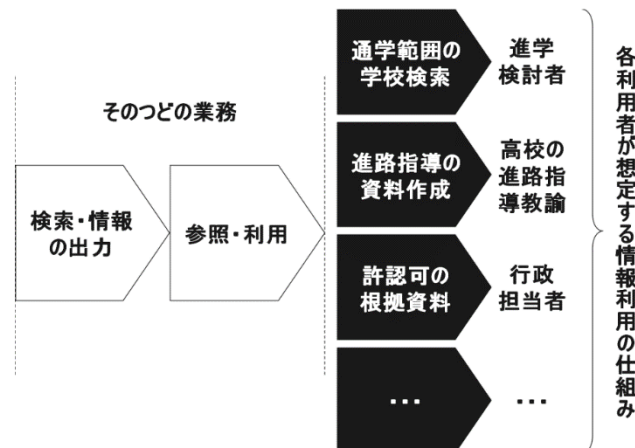


図 8 利用者において想定される業務フロー

この先、つまり、ポートレートシステムの出力情報を入力情報に変えて、各利用者が想定する情報利用の目的は無限に考えられる（図 8）。利用者の立場や地位をいくつか想定して列挙すると、次のような状況が考えられる。

- 専門学校進学検討者
 - ・ ある職種に就くために、そのことを可能にする専門学校を検索して、検索結果を利用する。
 - ・ 通学範囲にある専門学校を調べるために、一定の地域に所在する専門学校を検索して、検索結果を利用する。
- 高等学校の進路指導教諭
 - ・ 経済的支援が必要なある生徒のために、学費を条件に検索して、その安い順に並べた認定課程リストを作成する。
 - ・ ある職種に適した生徒に進学先を薦めるために、当該職種の人材育成面で高い学修成果をあげている認定課程リストを作成する。
- 行政の担当者
 - ・ 補助金の支給要件にかなう認定課程かどうか調べるために、その要件を条件とした検索を行って、要件を満たす認定課程を抽出する。

以上のような状況を想定し、それらのニーズに合わせたポートレートシステムの出力機能を考えると、ある学校や認定課程の単年度の情報を出力するだけでは収まらない。すなわち、学校間にまたがる情報を何らかの形で集約して出力する機能が必要になり、それは明らかに、システム機能の過剰要求となるので、少なくとも、本システムの要求機能とすることはできない⁸。

3.3 システム運用管理における業務

ポートレートシステムの利用者数を想定すると、認定校だけでも千に近い数（認定課程で数えれば三千に近い）にのぼり⁹、一般利用者は進学検討者も考えれば数十万人単位にのぼることが想定される。これだけの利用者が想定される本システムでは安定した運用管理を欠かすことができず、運用管理業務の定義、人材確保、安定した稼働のための体制づくりが不可欠である。

特に、権限管理が必要となる認定校側の使用においては、アカウントの厳重な管理がシステム運用管理の主業務の一つとして挙げられる。本システムの本番運用の当初の段階では、アカウントの申請・発行、使用方法の研修業務が集中し、初期運用段階をクリアした先も、アカウントの管理、操作に関する問合せ対応が必要となる。また、一般利用者については、無条件でアクセスを認めるので、アカウントの管理は必要ないが、本システムの重要性を考慮すれば、問合せ対応も業務の一つとして定義することが必要である。

なお、システムの保守面、特に、アプリケーションの保守業務は、バグ対応だけでなく、基本情報の様式が毎年度見直させるので、年に一度、様式の変化の程度に比例した量だけ発生することになる。ただし、保守業務は開発業務の一つであるので、その定義は本文書作成の範囲外となるので、ここではそのような業務の発生がありうることを注記することとどめる。

⁸ データベースアプリケーションとして開発するのであれば、一定のフォーマットでデジタル出力、たとえば、項目の順を決めて、ある年度のある認定課程に関する情報を CSV (comma separated value) 形式出力するような仕様は検討に値する。なぜなら、CSV 出力データを蓄積し、それらを入力情報として新たな情報を生成する情報システムの開発ニーズに応えることがしやすいからである。

⁹ 文部科学省の発表によれば、平成 31 年 3 月 5 日現在、認定校は 994 校（専門学校全体の 35.4%）、認定課程は 2,986 学科（修業年限 2 年以上の学科の 39.8%）である。
https://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/31/03/1414070.htm

4 機能要求

4.1 要求機能

本ポートレートシステムに要求される機能の第一は、職業実践専門課程制度のもとで定義された「職業実践専門課程の基本情報（以下「基本情報」）」に準拠データの編集機能とその出力（表示）機能である。したがって、本章ではまず、文部科学省が基本情報として定める各項目について、その定義とデータの整合性の維持に係る注意点をまとめる。「編集機能」とその「出力（表示）機能」については、章を改め、第5章で説明する。

4.2 「職業実践専門課程の基本情報」の要件

以下、まず、基本情報の中でも、認定校が公開を義務付けられている様式¹⁰の項目について、文部科学省が求めている要件¹¹と、データベース（DB）システムの仕様に係る注意点を表の形でまとめる。

表 1 様式 4（1）が求めている項目

No	項目名	要件	DB 上の注意点
1	学校名	学則に記載されている名称で告示	同一学校の複数の課程間で同一である必要
2	設置認可年月日	西暦年/月/日で入力	同上
3	校長名		同上
4	所在地		同上
5	設置者名		同一の設置者が設置した複数の学校の複数の課程で同一である必要
6	設置認可年月日	西暦年/月/日で入力	同上
7	代表者名		同上
8	所在地		同上
9	分野	学則に記載されている名称で告示 （「工業」「農業」「医療」「衛生」「教育・社会福祉」「商業実務」「服飾・家政」「文化・教養」の「いずれか」）	8つの選択肢から選択する仕様
10	認定課程名	学則に記載されている名称で告示	
11	認定学科名	学則に記載されている名称で告示	
12	専門士	認定を受けた告示の番号「平成〇年 文部科学省告示第〇号」または告示 された年月日	
13	高度専門士	同上	
14	学科の目的	職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的としている ことが分かるように、学科の目的を 具体的に記入	
15	認定年月日		
16	修業年数	「2」、「3」、「4」、「2 および 3」、「2 および 4」、「3 および 4」、「2、3 お よび 4」から選択	7つの選択肢から選択する仕様

¹⁰ 職業実践専門課程の基本情報は、同課程に提出が求められている各種様式のうち、「様式 4」である。他の様式については後述する。

¹¹ 必要に応じて、「文科省依頼文書」および「全専各連手引」を引用している。

No	項目名	要件	DB 上の注意点
17	昼夜	「昼間」「夜間」「昼間および夜間」から選択	3つの選択肢から選択する仕様
18	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	卒業するのに必要な時間数又は単位数	
19	講義	総授業時数または総単位数（必修、選択合わせて）	選択科目の授業時数（単位数）も含むので、19～23の合計は18の値以上もありうる
20	演習	同上	
21	実習	同上	
22	実験	同上	
23	実技	同上	
24	生徒総定員	全学年の生徒の定員数	
25	生徒実員	全学年の生徒の実員数	
26	留学生数	25の値の内数	
27	専任教員数	認定学科の総員数	
28	兼任教員数	同上	
29	総教員数	同上	
30	学期制度：前期	学則など、各学校で定める学期制度	
31	学期制度：後期	同上	
32	成績評価：成績表	「有」「無」から選択	2つの選択肢から選択する仕様
33	成績評価：成績評価の基準・方法	成績評価の基準・方法について、簡潔に記入	
34	長期休み：学年はじめ	学則など、各学校で定める学期制度	
35	長期休み：夏季	同上	
36	長期休み：冬季	同上	
37	長期休み：学年末	同上	
38	卒業・進級条件	卒業条件及び進級条件について簡潔に記入	
39	学修支援等：クラス担任制	「有」「無」から選択	2つの選択肢から選択する仕様
40	学修支援等：個別相談・指導等の対応	長期欠席者への指導等の対応や入学前教育、生活指導など学校が取り組んでいる学修支援等について簡潔に記入	
41	課外活動：課外活動の種類	課外活動の種類（学生自治組織、ボランティア、学園祭等の実行委員会等における活動等）について、簡潔に記入	
42	課外活動：サークル活動	「有」「無」から選択	2つの選択肢から選択する仕様
43	就職等の状況：主な就職先、業界等		
44	就職等の状況：就職指導内容	主な就職先、業界に対する知見を深めるセミナーの開催やカウンセリングの実施等、学校が独自に取り組んでいる就職指導について、簡潔に記入	
45	就職等の状況：卒業生数	①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。	
46	就職等の状況：就職希望者数	②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。	
47	就職等の状況：就職者数	③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望	
48	就職等の状況：就職率		47の値/46の値
49	就職等の状況：卒業生に占める就職者の割合		

No	項目名	要件	DB 上の注意点
		する者は含まない。12	
50	就職等の状況：その他	他の高等教育機関への進学状況等について、任意で記入	
51	主な学修成果(資格・検定等)：国家資格・検定/その他・民間検定等	取得目標とする資格・検定等がある場合は①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに名称、平成 29 年度卒業生に関する受験者数及び合格者数を記入	取得目標とする資格・検定(不定数)は当該課程において毎年変わるようなものではなく、マスターデータとして登録する仕様が考えられる。また、その中で、種別として①～③のいずれかを選択する仕様が必要であると考えられる。
52	主な学修成果(資格・検定等)：自由記述	学生・卒業生のコンテストの入賞状況等が代表的な学修成果として認められる場合は、本欄に記入	
53	中途退学の現状：中途退学者	「前年 4 月 1 日時点において、在学者〇〇名(前年 4 月 1 日入学者を含む)、当年 3 月 31 日時点において、在学者〇〇名(当年 3 月 31 日卒業者を含む)」のように、中途退学の計算ができるように在学者数及び中途退学者数の根拠となる数字を記入	
54	中途退学の現状：中退率		
55	中途退学の現状：中途退学の主な理由	学校生活への不適合、経済的問題、進路変更等中途退学の主な理由について、簡潔に記入	
56	中途退学の現状：中退防止・中退者支援のための取組	中途退学を防止するための対応策だけでなく、進路変更等の積極的な理由で中途退学する者への支援策についても記入	
57	経済的支援制度：学校独自の奨学金・授業料等減免制度	制度の有無について、「有」「無」から選択 「有」の場合は、制度内容について記入	2つの選択肢から選択する仕様
58	経済的支援制度：専門実践教育訓練給付 給付対象/非給付対象	対象となっているかについて、「給付対象」「非給付対象」から選択 「給付対象」となっている場合は、前年度の給付実績者数について任意で記入	2つの選択肢から選択する仕様
59	第三者による学校評価	民間の評価機関等から第三者評価を「受けている」か「受けていない」から選択 「受けている」場合、評価団体名、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページの URL を記入	2つの選択肢から選択する仕様
60	該当学科のホームページ URL	ホームページの URL	

表 2 様式 4 (2) が求めている項目①

1. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係

No	項目	要件	DB 上の注意点
61	(1) 教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)にお	● 専攻分野に関する企業、関係施設、関係団体等(以下「企業等」)の要請等を十分にいかしつつ実	

12 「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」より

No	項目	要件	DB 上の注意点
	ける企業等との連携に関する基本方針	実践的かつ専門的な職業教育を主体的に実施するにあたり、どのような方針に基づいて取り組んでいるか具体的に記入 ● 教育課程編成委員会等による取組の他、生徒の就業先の業界における人材の専門性に関する動向、国又は地域の産業振興の方向性、新産業の成長に伴い新たに必要となる実務に関する知識、技術、技能などを把握するため、教育課程編成委員会等の委員の所属先以外の企業等へのヒアリングやアンケート等を別途実施しその結果を教育課程編成委員会等においても活用するなどの取組を行っている場合は併せて記入	
62	(2) 教育課程編成委員会等の位置付け	教育課程編成委員会等における審議結果が教育課程に反映される過程を記入	
63	(3) 教育課程編成委員会等の全委員 ¹³ の名簿	一人の委員について、名前、所属、任期、種別（注釈の①～③）を記入	教育課程編成委員会の委員名簿はマスターデータとして登録する仕様が考えられる。また、その中で、種別として①～③のいずれかを選択する仕様が必要であると考えられる。
64	(4) 教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期	年2回以上開催（委員が参集せずに書面のみにより開催する場合は含みません。）していることが分かるように年間の開催数や開催時期、開催日時（実績）について具体的に記入	
65	(5) 教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況	授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等について、授業科目名や概要などを引用しつつ具体的に記入（ただし、すぐに意見が反映できていない場合においては、今後の検討課題という位置づけで記入）	

表 3 様式 4 (2) が求めている項目②

2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習（以下「実習・演習等」という。）の授業を行っていること。」関係

No	項目	要件	DB 上の注意点
66	(1) 実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針	実習、実技、実験、演習（以下「実習・演習等」）の授業において、企業等との組織的な連携を通じて実践的かつ専門的な職業教育を行うにあたり、どのような方針に基づいて取り組んでいるか概要を記入	
67	(2) 実習・演習等における	推薦学科又は学校と企業等が締結し	

¹³ 教育課程編成委員会の委員については、「文科省依頼文書」等で、次のように構成することが求められている。

専攻分野に関する企業等の役職員から広く選任することが望ましいですが、少なくとも、以下の①から③において、①又は②から1人、③から1人が委員として参画することが必要です。

①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、地方公共団体等の役職員（1企業や関係施設の役職員は該当しません。）

②学会や学術機関等の有識者

③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

	企業等との連携内容	ている協定書等（覚書、契約書等を含む。）や、推薦学科又は学校と企業等の役職員が契約している講師契約書等に基づいて、授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価について連携していることが分かるように、企業等との連携内容について概要を記入	
68	（３）具体的な連携の例	「企業等との連携」を行っている科目から５つを選択し、「科目名」「科目概要」「連携企業等」を記入	様式４（３）の情報として編集した授業科目を参照して編集する仕様が考えられる。

表 ４ 様式４（２）が求めている項目③

３．「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

No	項目	要件	DB 上の注意点
69	（１）推薦学科の教員に対する研修・研究（以下「研修等」という。）の基本方針	職業に関連した実務に関する知識、技術及び技能並びに、授業及び生徒に対する指導力等の修得・向上のための研修等を、教員の業務経験や能力、担当する授業科目や授業以外の担当業務等に応じて計画的に受講等させるにあたり、どのような方針に基づいて組織的に取り組んでいるか具体的に記入	
70	（２）研修等の実績：①専攻分野における実務に関する研修等	教員に対する研修等の実績及び計画について、組織的に位置付けられた研修等の対象、内容、期間のほか、	
71	（２）研修等の実績：②指導力の修得・向上のための研修等	企業等との連携内容が分かるように概要を記入（①実務に関する研修と②指導力の修得・向上のための研修を区分して）	
72	（３）研修等の計画：①専攻分野における実務に関する研修等		
73	（３）研修等の計画：②指導力の修得・向上のための研修等		

表 ５ 様式４（２）が求めている項目④

４．「学校教育法施行規則第１８９条において準用する同規則第６７条に定める評価を行い、その結果を公表していること。また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

No	項目	要件	DB 上の注意点
74	（１）学校関係者評価の基本方針	学校関係者として、卒業生、保護者、地域住民等とともに、企業等から委員が参画した学校関係者評価委員会を設置して評価を実施し、評価結果を教育活動その他の学校運営の改善等にかつすにあたり、どのような方針に基づいて取り組んでいるか具体的に記入	
75	（２）「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応	「専修学校における学校評価ガイドライン」において示された評価項目と対応する学校の評価項目について、評価項目を例示して記入	
76	（３）学校関係者評価結果の	学校関係者評価の評価結果や改善方	

No	項目	要件	DB 上の注意点
	活用状況	策等のうち、特に企業等から参画した委員の意見について学科の教育活動その他の学校運営の改善等にどのようにかしているか具体的に記入	
77	(4) 学校関係者評価委員会の全委員の名簿 ¹⁴	一人の委員について、名前、所属、任期、種別（注釈の①～③）を記入	学校関係者評価委員会の委員名簿はマスターデータとして登録する仕様が考えられる。また、その中で、種別として、注釈の①～③のいずれかを選択する仕様が必要であると考えられる。
78	(5) 学校関係者評価結果の公表方法・公表時期	公表方法については、「ホームページ」「広報誌等の刊行物」「その他」から選択 「その他」を選択した場合は、その媒体等について記入	3つの選択肢から選択する仕様

表 6 様式 4 (2) が求めている項目⑤

5. 「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係

No	項目	要件	DB 上の注意点
79	(1) 企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針	企業等の関係者が当該専修学校専門課程全般について理解を深めるとともに、当該企業等の関係者との連携及び協力の推進に資するため、当該専門学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供し説明する等の取組を行うにあたり、どのような方針に基づいて取り組んでいるか具体的に記入	
80	(2) 「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応	「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」において示された情報提供項目について、各項目と対応する学校の情報提供項目を例示して記入	
81	(3) 情報提供方法	公表方法については、「ホームページ」「広報誌等の刊行物」「その他」	3つの選択肢から選択する仕様

¹⁴ 「全専各連手引」では、学校関係者評価委員会委員の種別を次のように区分している。

①「専門分野における業界関係者（就職先企業、施設等実習先、分野別の業界団体等）」、②「卒業生（同窓会関係者、卒業後一定のキャリアを持つ人）」、③「保護者」、④「地域住民」、⑤「高等学校等の校長、進路指導担当者等」、⑥「学校運営に関する専門家（学校マネジメント、財務等の専門家）」、⑦「地域の地方公共団体等の関係者（専修学校主管部局・教育委員会・その他関係部局等）」、⑧「当該分野における評価の専門家（第三者評価機関の評価者等）」など学校と関係のある学校外（学校の教職員を含まない）のいずれかに属する者（以下、全体を「評価委員」、①は「企業等評価委員」、⑤は「高校等評価委員」、⑥から⑧は「専門家等評価委員」という。）をいう。

そして、「学校関係者評価委員会」の構成員と人数、委員長等の選出については、次のような指針を示している。

学校は、①企業等評価委員を選任する場合は、同一の専攻分野と認められる学科ごとに1人以上を選任するものとします。

○ また、学校は、自己評価結果の客観性・透明性を担保し、かつ、広く学校関係者の協力連携を得て具体的な改善及び工夫等の取組を実施するため、②卒業生の評価委員は1人以上、③保護者又は④地域住民の評価委員は1人以上、⑤高校等評価委員は1人以上、⑥から⑧専門家等評価委員は1人以上を、最低人数として選任するものとします。

○ 上記の基準に従って選任された評価委員をもって評価委員会を組織した後、評価委員の互選により評価委員会の委員長及び副委員長を選出するものとします。

No	項目	要件	DB 上の注意点
		から選択	
		「その他」を選択した場合は、その媒体等について記入	

表 7 様式 4（3）が求めている項目

No	項目	要件	DB 上の注意点
82	卒業要件及び履修方法	卒業又は修了の要件及び履修方法（科目区分ごとの履修条件等）を記入	3つの選択肢から選択する仕様
83	1 学年の学期区分	1 年を何期に分けているか（例えば前期・後期なら 2 期）を記入。区分がない場合は「－」を記入	
84	1 学期の授業期間	1 学期が何週間にわたるかを記入	

表 8 様式 4（3）が求めている項目（科目ごと）¹⁵

No	項目	要件	DB 上の注意点
85	分類	「必修」「選択必修」「自由選択」から選択	3つの選択肢から選択する仕様
86	授業科目名		
87	授業科目概要		
88	配当年次	● 1 年目の前期に実施される場合には「1 前」、2 年目の後期に実施される場合には「2 後」、のように記入 ● 1 年目の 1 学期に実施される場合には「1 ①」、2 年目の 3 学期に実施される場合には「2 ③」、のように記入 ● なお、前後期制や複数学期制に関わらず、1 年間を通じて実施される場合、例えば、3 年目の通年で実施されるものは「3 通」のように記入	選択肢から選択する仕様も要検討
89	授業時数	時間制を採用している場合には、単位時間数を記入。単位制を採用している場合には、時間数と単位数の両方を記入	
90	単位数		
91	授業方法	講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について「○」を付し、その他の方法について「△」を付し	編集方法が特殊なものを要検討
92	場所	「校内」「校外」から選択	2 つの選択肢から選択する仕様。独立選択
93	教員	「専任」「兼任」から選択	2 つの選択肢から選択する仕様。独立選択
94	企業との連携	「有」「無」から選択	2 つの選択肢から選択する仕様。

¹⁵ 様式 4（3）は「授業科目の概要」を示すためのものであり、表 8 は一つの科目に関して記載すべき項目をリストアップしたものである。

本システムは基本情報の「様式 4」に掲載すべきデータ項目を対象としたデータベースシステムである。そのようにしたのは、認定校にとって「様式 4」が公開すべき情報という設定になっているからである。しかし、実際に、専修学校が認定を得るために提出する様式はほかにもある。中でも特に重要なものは「様式 2」と「様式 3」である¹⁶（図 9～図 12）。

これらは、「様式 4（2）」の各種データを詳細に述べた「文書」と見ることができる¹⁷。情報の内容としては、「様式 4（2）」と重複する項目も多い。そして、これらの様式に掲載された情報は、行政に対しては提出義務があることなどを総合すると、

- ・行政における業務フローを想定すれば必須の情報である
- ・文書の形で閲覧することがふさわしい

という見方ができる。

(別紙様式 2-1)

実習・演習等において連携する企業等一覧

(〇〇専門課程〇〇学科)

番号	名称	位 置 (所在地)	授業科目名	選任理由
1	〇〇株式会社	〇〇県〇〇市	〇〇実習	
2				
3				
4				
5				
...				

(留意事項)

1 企業等毎に連し番号を付してください。

2 実習・演習等の実施にあたり連携している企業等（実施要項の 3（3）の要件を満たすものに限ります。）を全て列記してください。

3 記入の仕方は別添 3「専修学校の専門課程における職業実践専門課程の認定に関する規定」に関する記入要項を参照してください。

図 9 様式 2-1 実習・演習等において連携する企業等一覧

¹⁶ 「様式 1」は、「様式 4」の項目を参照した「申請様式」であり、そこに掲載される項目は「様式 4」と同一である。また、「様式 5」「様式 6」「様式 7」は、それぞれ、「名称変更」「課程廃止」「認定不適合」の「届出様式」である。

¹⁷ 逆に、様式 4 のうち、様式 4-2 は、様式 2 や様式 3 の内容をダイジェスト化したものと見こともできる。

(別紙様式2-2)

企業等と連携した実習・演習等

(○○専門課程○○学科)

授業科目名		授業時数又は単位数	
実施期間			
実習・演習等の目的及び概要			
企業等との連携の基本方針			
企業等との連携内容			
学修成果の評価方法			
実習・演習等計画			
日程	実習・演習等の内容	実施場所	
連携する企業等			

(留意事項)

企業等と連携する授業科目(実施要項の3(3)の要件を満たすものに限ります。)毎に作成すること。

図 10 様式 2-2 企業と連携した実習・演習等

(別添様式3-1)

平成(令和)〇年度 教育課程編成委員会等の企業等委員の選任理由書

No	委員の名前	所属	任期	種別(注1)	選任理由(注2)
1	〇〇 〇〇	一般社団法人〇〇〇団体	平成(令和)〇年〇月〇日～ 令和〇年〇月〇日(2年)	①	一般社団法人〇〇〇団体は、* * *を業種としており、当学科の専攻分野である△△と×××の関係がある。〇〇氏は同団体の理事であり、業界の動向や業界が求める人材についての知見を有する。
2	〇〇 〇〇	株式会社〇〇	平成(令和)〇年〇月〇日～ 令和〇年〇月〇日(2年)	②	
3					
4					
5					
...					

○ 学校ごとに作成すること

(注1)

○ 委員の種別の欄には、委員の種別のうち以下の①～③のいずれに該当するか記載すること。

- ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職組団体、
地方公共団体等の役職員(企業や関係施設の役職員は該当しません。)
②学会や学術機関等の有識者
③業務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

(注2)

○ 選任理由の欄は推薦学科の専攻分野と委員の所属する業界団体や企業等の業務内容との関係性等、当該委員の当該組織内における役割等を踏まえて、当該委員が企業等委員として選任であることを、わかりやすく、簡潔にそれぞれ200字程度で明記すること。

図 11 様式 3-1 教育課程編成委員会等の企業等委員の選任理由書

(別添様式3-2)

平成(令和)〇年度 学校関係者評価委員会の企業等委員の選任理由書

No	委員の名前	所属	任期	種別	選任理由
1	〇〇 〇〇	株式会社〇〇〇〇	平成(令和)〇年〇月〇日～ 令和〇年〇月〇日(2年)	企業等委員	株式会社〇〇〇〇は、* * *を業種としており、当学科の専攻分野である△△と×××の関係がある。〇〇氏は同社の人事部長であり、業界の動向や業界が求める人材についての知見を有する。
2	〇〇 〇〇	PTA	平成(令和)〇年〇月〇日～ 令和〇年〇月〇日(2年)	PTA	—
3					
4					
5					
...					

○ 学校ごとに作成すること

○ 委員の種別の欄には、学校関係者委員として選出された理由となる属性を記載してください。

(例)企業等委員、PTA、卒業生、校長等

○ 選任理由の欄は推薦学科の専攻分野と委員の所属する団体や企業等の業務内容との関係性等、当該委員の当該組織内における役割等を踏まえて、当該委員が委員として選任であることを、わかりやすく、簡潔にそれぞれ200字程度で明記すること。

図 12 様式 3-2 学校関係者評価委員会の企業等委員の選任理由書

4.3 連携要件

ユネスコは、世界各国の高等教育機関による資格の相互承認を推進することにより、人材の移動を容易にするための取組を続けている。その取組の中で、「アジア・太平洋地域」において資格の相互承認を推進する枠組「アジア・太平洋地域における地域条約」は、2011年11月に東京において採択され、2017年12月に日本と韓国が批准したことにより、「東京規約」として発効した。

その東京規約では、締結各国の中に「国内情報センター（NIC、National Information Center）」の設置が義務付けられており、わが国においては、大学改革支援・学位授与機構」の中に、2019年9月1日、「高等教育資格承認センター」が設置された。NICでは同時に、わが国の高等教育機関を検索し、学校名、学部・学科名等を和文、英文で表示する機能をもった検索システム（以下「NICシステム」）が公開された。この機能を利用すれば、全国の専門学校の学校名、学科名を特定して表示することが可能になった（図13）。

The figure shows the NIC system search interface. At the top, there is a search bar with the text 'NICシステム' and a search button. Below the search bar, there is a list of search results. The first result is 'ECC College of Beauty & Style' and the second is 'ECC College of Computer and Multimedia'. The 'ECC College of Computer and Multimedia' result is highlighted with a red box. Below the search results, there is a detailed view of the selected school. The detailed view includes the school's name, address, and a list of departments. The departments listed are 'ECC College of Beauty & Style', 'ECC College of Foreign Languages', and 'ECC College of Computer and Multimedia'. The 'ECC College of Computer and Multimedia' department is highlighted with a red box. Below the detailed view, there is a table of departments. The table has columns for 'Department Name', 'Department Code', 'Department Address', 'Department Phone', 'Department Email', and 'Department Website'. The departments listed are 'ECC College of Beauty & Style', 'ECC College of Foreign Languages', and 'ECC College of Computer and Multimedia'. The 'ECC College of Computer and Multimedia' department is highlighted with a red box.

図 13 NIC システムによる学校・学科の検索

このこと自体、一般利用者が統一的なシステムを使ってあらゆる高等教育機関を検索することを実現したという意味で画期的なことである。専門学校においても、学科名まで特定できるということは、もしその学校が職業実践専門課程の認定を受けたものであるなら、その学校・学科の情報を引き継いで本システムにリンクできれば、NIC システムと本システムは、一方向とはいえ、シームレスに一体化できる。さらに、本システムが多言語化されれば、もともと英語対応している NIC システムと、その点でもシームレスな仕組みを実現できる。

このように、東京規約の発効とそれに伴う NIC の発足は、すべての高等教育機関のデータベース化ニーズを掘り起こし、もともと別の目的であった本システムと整合を図るべき時期に来ているともいえる。

4.4 多言語化要件

前節で少し触れたとおり、NIC システムとの連携ニーズが生じたことは、同時に、本システムに対する多言語化ニーズも掘り起こしたことになる。海外の人々が、英語によって、NIC システムにアクセスし、ある専門学校を特定し、そこから本システムへリンクしたとき、基本情報の英訳を目にすることができれば、わが国の専門学校に対する認知度は大いに高まることが期待される。

実際、大学のホームページを多言語化している事例は多く、IT 技術の側面からその多言語化プロセスを見ると、そのパターンは大きく 2 つに分かれる。

- (1) 外国語用のホームページを別に制作し、言語選択ボタン等で切り替える
- (2) 多言語化アプリケーションを導入した自動翻訳を行う

従来は(1)のパターンがすべてであった。この方法は要するに元の日本語ページと独立した別のホームページを制作する方法であり、日本語のページでは頻繁に更新するものの、英語のページはそれとは別に固定的な内容とするのが一般的であった。もちろん人と手間をかければ、一つの内容の編集を日英両方で行うことも可能であるが、そのような人材なり体制なりが必要である。

この数年、翻訳ソフトウェアの進化によって増加している方法が(2)である。(2)の方法で対応が可能であるなら、ホームページは従来どおり日本語のページのみを編集すれば済む。本システムのように表示するページが動的なものであっても対応できる。そのまま自動翻訳しただけでは相応の誤訳の発生が予想されるが、多くの場合、この種のアプリケーションには「辞書」機能があり、専門用語、見出し語などはこの機能を用いることによって誤訳を回避できる。基本情報は「様式」が決まっているので、その点を考慮すれば、非常に有力な方法であると考えられる。

4.5 分析要件

本システムの一般的な利用局面を想定すると、そこでは多くの分析ニーズがあると思われる。すなわち、分野ごと・学校ごとの比較（横断分析）や、一つの学校・学科における期間比較（時系列分析など）などである。

●横断分析

専門学校の情報を提供する Web サイトなどでは、必ずと言ってよいほど、分野ごとの帳票が見られる。専門学校に対しては具体的な職業教育機関のイメージがあるので、職業分野ごとの学生数、取得可能な免許・資格などを知りたいニーズがあるのは当然である。また、分野は異なっても、同じ地域にある学校同士は、同じ市場で競合するので、ローカルなレベルでの学校間比較などのニーズも想定される。

そのように考えると、ニーズは多種多様で、それらを括る汎用的なユーザインタフェースを作成することはなかなか難しいようである。多様なニーズに応えるためには、データベースに格納されたデータを体系的に出力（エクスポート）して、本システムの外側で、利用目的に応じた分析を行うような業務フローを想定することが現実的である。

●時系列分析

本システムをデータベースシステムとして開発することの最大の利点は、複数年度に渡るデータを体系的に格納できることである。そのようにすることで、最も基本的であると考えられる時系列分析が可能になる。

具体的には、一つの学校・学科について、

生徒数に関するデータ（生徒総定員、生徒実員、留学生数）

就職等の状況に関するデータ（卒業者数、就職希望者数、就職者数、進学者数）

といった数値データの年度間比較に対するニーズに応えられる。

5 入力要求と出力要求

5.1 入力要求

5.1.1 入力要求の一覧

入力の各機能における入力要求について、表にまとめる¹⁸。

No.	機能名	入力名	目的・内容	キー・全項目	利用部門
(1)	管理トップ	ログイン	ユーザ ID、パスワードにより、正当な利用者であることを認証する。	ユーザ ID、パスワード	専門職高等教育 質保証機構、 専修学校職業実 践専門課程認定 校、 ポータルシ ステム閲覧者
(2)	管理トップ… ユーザ管理	ユーザ登録	ポータルシステムにログインするユーザアカウントを作成し、適切な権限を設定する。	ユーザ ID、パスワード、氏名、メールアドレス、権限コード	専門職高等教育 質保証機構、 専修学校職業実 践専門課程認定 校
(3)		ユーザ一覧	ユーザアカウント一覧を表示する。	ユーザ ID、氏名、権限コード	専門職高等教育 質保証機構、 専修学校職業実 践専門課程認定 校
(4)		ユーザ変更	ユーザアカウントを変更する。	ユーザ ID、パスワード、氏名、メールアドレス、権限コード	専門職高等教育 質保証機構、 専修学校職業実 践専門課程認定 校
(5)	管理トップ… 設置者管理	設置者登録	設置者の、年度に依存しない基本情報を登録する。	設置者コード、設置者名、設立認可年月日	専門職高等教育 質保証機構、 専修学校職業実 践専門課程認定 校
(6)		設置者一覧	設置者一覧を表示する。	設置者コード、設置者名、設立認可年月日	専修学校職業実 践専門課程認定 校
(7)		設置者変更	設置者の、年度に依存しない基本情報を変更する。	設置者コード、設置者名、設立認可年月日	専修学校職業実 践専門課程認定 校
(8)		設置者年度登録	設置者の、年度に依存する情報を登録する。	設置者コード、年度、代表者名、郵便番号、都道府県コード、市区町村、地番、建物、電話番号、URL	専修学校職業実 践専門課程認定 校
(9)		設置者年度一覧	設置者の、年度に依存する情報を一覧表示する。	設置者コード、年度、代表者名	専修学校職業実 践専門課程認定 校
(10)		設置者年度変更	設置者の、年度に依存する情報を変更する。	設置者コード、年度、代表者名、郵便番号、都道府県コード、市区町村、地番、建物、電	専修学校職業実 践専門課程認定 校

¹⁸ 網掛け部分は前年度から修正した箇所を示す。

				話番号、URL	
(11)	管理トップ… 学校管理	学校登録	学校の、年度に依存しない基本情報を登録する。	設置者コード、学校コード、学校名、設置認可年月日	専修学校職業実践専門課程認定校
(12)		学校一覧	学校一覧を表示する。	設置者コード、学校コード、学校名、設置認可年月日	専修学校職業実践専門課程認定校
(13)		学校変更	学校の、年度に依存しない基本情報を変更する。	設置者コード、学校コード、学校名、設置認可年月日	専修学校職業実践専門課程認定校
(14)		学校年度登録	学校の、年度に依存する情報を登録する。	設置者コード、学校コード、年度、校長名、郵便番号、都道府県コード、市区町村、地番、建物、電話番号、URL	専修学校職業実践専門課程認定校
(15)		学校年度一覧	学校の、年度に依存する情報を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、年度、校長名	専修学校職業実践専門課程認定校
(16)		学校年度変更	学校の、年度に依存する情報を変更する。	設置者コード、学校コード、年度、校長名、郵便番号、都道府県コード、市区町村、地番、建物、電話番号、URL	専修学校職業実践専門課程認定校
(17)	管理トップ… 学科管理	学科登録	学科の、年度に依存しない基本情報を登録する。	設置者コード、学校コード、学科コード、学科名、認定年月日、分野コード、課程名、専門士、高度専門士、学科目的	専修学校職業実践専門課程認定校
(18)		学科一覧	学科一覧を表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、学科名	専修学校職業実践専門課程認定校
(19)		学科変更	学科の、年度に依存しない基本情報を変更する。	設置者コード、学校コード、学科コード、学科名、認定年月日、分野コード、課程名、専門士、高度専門士、学科目的	専修学校職業実践専門課程認定校
(20)	管理トップ… 学科履修年度管理	学科履修年度登録	学科の、年度に依存する履修内容を登録する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、修業年限コード、昼夜コード、修業単位コード、修了時間数、講義時間数、演習時間数、実習時間数、実験時間数、実技時間数、URL、学期制度、長期休業、成績評価有無、成績評価方法、進級条件、クラス担任有無、個別指導、課外活動、サークル活動有無、独自奨学金有無、独自奨学金内容、教育訓練給付対象、教育訓練給付実績	専修学校職業実践専門課程認定校
(21)		学科履修年度一覧	学科の、年度に依存する履修内容を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度	専修学校職業実践専門課程認定校
(22)		学科履修年度変更	学科の、年度に依存する履修内容を変更する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、修業年限コード、昼夜コード、修業単位	専修学校職業実践専門課程認定校

				コード、修了時間数、講義時間数、演習時間数、実習時間数、実験時間数、実技時間数、URL、学期制度、長期休業、成績評価有無、成績評価方法、進級条件、クラス担任有無、個別指導、課外活動、サークル活動有無、独自奨学金有無、独自奨学金内容、教育訓練給付対象、教育訓練給付実績	
(23)	管理トップ… 学科実績年度管理	学科実績年度登録	学科の、年度に依存する実績を登録する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、生徒総定員、生徒実員、留学生数、専任教員数、兼任教員数、総教員数、就職評価年月日、就職先、就職指導内容、卒業生数、就職希望者数、就職者数、就職率、就職者割合、進学者数、就職コメント、中退者数、中退率、当年度在学者数、前年度在学者数、中退理由、中退防止、自由記述	専修学校職業実践専門課程認定校
(24)		学科実績年度一覧	学科の、年度に依存する実績を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度	専修学校職業実践専門課程認定校
(25)		学科実績年度変更	学科の、年度に依存する実績を変更する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、生徒総定員、生徒実員、留学生数、専任教員数、兼任教員数、総教員数、就職評価年月日、就職先、就職指導内容、卒業生数、就職希望者数、就職者数、就職率、就職者割合、進学者数、就職コメント、中退者数、中退率、当年度在学者数、前年度在学者数、中退理由、中退防止、自由記述	専修学校職業実践専門課程認定校
(26)	管理トップ… 学科資格年度管理	学科資格年度登録	学科の、年度に依存する資格の基本情報を登録する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、評価年月日、自由記述	専修学校職業実践専門課程認定校
(27)		学科資格年度一覧	学科の、年度に依存する資格の基本情報を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度	専修学校職業実践専門課程認定校
(28)		学科資格年度変更	学科の、年度に依存する資格の基本情報を変更する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、評価年月日、自由記述	専修学校職業実践専門課程認定校
(29)	管理トップ… 学科資格実績管理	学科資格実績アピール登録	学科の、年度に依存する資格取得等の実績アピール PDF ファイルを登録・削除する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、アピール アピール PDF ファイル	専修学校職業実践専門課程認定校

(30)		学科資格実績登録	学科の、年度に依存する資格の実績を登録する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、資格コード、資格名、資格種別コード、受験者数、合格者数	専修学校職業実践専門課程認定校
(31)		学科資格実績一覧	学科の、年度に依存する資格の実績を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、資格コード、資格名	専修学校職業実践専門課程認定校
(32)		学科資格実績変更	学科の、年度に依存する資格の実績を変更する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、資格コード、資格名、資格種別コード、受験者数、合格者数	専修学校職業実践専門課程認定校
(33)	管理トップ… 学科評価年度管理	学科評価年度登録	学科の、年度に依存する第三者評価の実績を登録する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、第三者評価有無、評価団体、受審年月、評価結果URL、評価結果	専修学校職業実践専門課程認定校
(34)		学科評価年度一覧	学科の、年度に依存する第三者評価の実績を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度	専修学校職業実践専門課程認定校
(35)		学科評価年度変更	学科の、年度に依存する第三者評価の実績を変更する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、第三者評価有無、評価団体、受審年月、評価結果URL、評価結果	専修学校職業実践専門課程認定校
(36)	管理トップ… 学科基本情報管理	学科基本情報一覧	学科の、各年度の情報の雛形となる情報を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、学科名	専修学校職業実践専門課程認定校
(37)	管理トップ… 学科資格基本情報管理	学科資格基本情報登録	学科の、年度に依存しない資格の基本情報を登録する。	設置者コード、学校コード、学科コード、資格コード、資格名、資格種別コード	専修学校職業実践専門課程認定校
(38)		学科資格基本情報一覧	学科の、年度に依存しない資格の基本情報を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、資格コード、資格名	専修学校職業実践専門課程認定校
(39)		学科資格基本情報変更	学科の、年度に依存しない資格の基本情報を変更する。	設置者コード、学校コード、学科コード、資格コード、資格名、資格種別コード	専修学校職業実践専門課程認定校
(40)	管理トップ… 学科科目基本情報管理	学科科目基本情報登録	学科の、年度に依存しない科目の基本情報を登録する。	設置者コード、学校コード、学科コード、科目コード、科目名、概要、科目分類コード、年次、学期、時数、単位数、講義、演習、実技、校内、校外、専任、兼任、企業連携、備考	専修学校職業実践専門課程認定校
(41)		学科科目基本情報一覧	学科の、年度に依存しない科目の基本情報を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、科目コード、科目名	専修学校職業実践専門課程認定校
(42)		学科科目基本情報変更	学科の、年度に依存しない科目の基本情報を変更する。	設置者コード、学校コード、学科コード、科目コード、科目名、概要、科目分類コード、年次、学期、時数、単位数、講義、演習、実技、校内、校外、専任、兼任、企業連携、備考	専修学校職業実践専門課程認定校

(43)	管理トップ… 学科教育課程編成委員基本情報管理	学科教育課程編成委員基本情報登録	学科の、年度に依存しない教育課程編成委員の基本情報を登録する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>委員コード</u> 、氏名、所属、任期 FROM、任期 TO、種別コード	専修学校職業実践専門課程認定校
(44)		学科教育課程編成委員基本情報一覧	学科の、年度に依存しない教育課程編成委員の基本情報を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>委員コード</u> 、氏名	専修学校職業実践専門課程認定校
(45)		学科教育課程編成委員基本情報変更	学科の、年度に依存しない教育課程編成委員の基本情報を変更する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>委員コード</u> 、氏名、所属、任期 FROM、任期 TO、種別コード	専修学校職業実践専門課程認定校
(46)	管理トップ… 学科学校関係者評価委員基本情報管理	学科学校関係者評価委員基本情報登録	学科の、年度に依存しない学科学校関係者評価委員の基本情報を登録する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>委員コード</u> 、氏名、所属、任期 FROM、任期 TO、種別	専修学校職業実践専門課程認定校
(47)		学科学校関係者評価委員基本情報一覧	学科の、年度に依存しない学科学校関係者評価委員の基本情報を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>委員コード</u> 、氏名	専修学校職業実践専門課程認定校
(48)		学科学校関係者評価委員基本情報変更	学科の、年度に依存しない学科学校関係者評価委員の基本情報を変更する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>委員コード</u> 、氏名、所属、任期 FROM、任期 TO、種別	専修学校職業実践専門課程認定校
(49)	管理トップ… 学科企業連携管理	学科企業連携一覧	学科と企業の、各年度の連携情報の雛形となる情報を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>学科名</u>	専修学校職業実践専門課程認定校
(50)	管理トップ… 学科教育課程編成委員会年度登録	学科教育課程編成委員会年度登録	学科の、年度に依存する教育課程編成委員会情報を登録する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、基本方針、位置付け、委員名簿日付、委員会日時、意見活用状況	専修学校職業実践専門課程認定校
(51)		学科教育課程編成委員会年度一覧	学科の、年度に依存する教育課程編成委員会情報を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u>	専修学校職業実践専門課程認定校
(52)		学科教育課程編成委員会年度変更	学科の、年度に依存する教育課程編成委員会情報を変更する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、基本方針、位置付け、委員名簿日付、委員会日時、意見活用状況	専修学校職業実践専門課程認定校
(53)		学科教育課程編成委員会年度様式登録	学科の、年度に依存する教育課程編成委員会様式（様式3-1PDF ファイル）を登録・削除する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、 <u>様式</u> <u>様式3-1PDF ファイル</u>	専修学校職業実践専門課程認定校
(54)	管理トップ… 学科教育課程編成委員会年度管理	学科教育課程編成委員会年度登録	学科の、年度に依存する教育課程編成委員会情報を登録する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、 <u>委員コード</u> 、氏名、所属、任期 FROM、任期 TO、種別コード	専修学校職業実践専門課程認定校
(55)		学科教育課程編成委員会年度一覧	学科の、年度に依存する教育課程編成委員会情報を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、 <u>委員コード</u> 、氏名	専修学校職業実践専門課程認定校

(56)		学科教育課程編成委員年度変更	学科の、年度に依存する教育課程編成委員情報を変更する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、委員コード、氏名、所属、任期FROM、任期TO、種別コード	専修学校職業実践専門課程認定校
(57)	管理トップ… 学科科目企業連携概要年度管理	学科科目企業連携概要年度登録	学科の、年度に依存する企業連携の概要情報を登録する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、基本方針、連携内容	専修学校職業実践専門課程認定校
(58)		学科科目企業連携概要年度一覧	学科の、年度に依存する企業連携の概要情報を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u>	専修学校職業実践専門課程認定校
(59)		学科科目企業連携概要年度変更	学科の、年度に依存する企業連携の概要情報を変更する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、基本方針、連携内容	専修学校職業実践専門課程認定校
(60)		学科科目企業連携概要年度様式登録	学科・科目別の、年度に依存する企業連携概要年度様式（様式2-1PDF ファイル）を登録・削除する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、 <u>様式</u> <u>様式2-1PDF ファイル</u>	専修学校職業実践専門課程認定校
(61)	管理トップ… 学科科目企業連携年度管理	学科科目企業連携年度登録	学科・科目別の、年度に依存する企業連携の情報を登録する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、 <u>科目コード</u> 、 <u>科目名</u> 、概要、連携企業	専修学校職業実践専門課程認定校
(62)		学科科目企業連携年度一覧	学科・科目別の、年度に依存する企業連携の情報を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、 <u>科目コード</u> 、 <u>科目名</u>	専修学校職業実践専門課程認定校
(63)		学科科目企業連携年度変更	学科・科目別の、年度に依存する企業連携の情報を更新する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、 <u>科目コード</u> 、 <u>科目名</u> 、概要、連携企業	専修学校職業実践専門課程認定校
(64)		学科科目企業連携年度様式登録	学科・科目別の、年度に依存する企業連携年度様式（様式2-2PDF ファイル）を登録・削除する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、 <u>科目コード</u> 、 <u>様式</u> <u>様式2-2PDF ファイル</u>	専修学校職業実践専門課程認定校
(65)	管理トップ… 学科教員研修年度管理	学科教員研修年度登録	学科の、年度に依存する教員研修の情報を登録する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、基本方針、専攻研修実績、指導力研修実績、専攻研修計画、指導力研修計画	専修学校職業実践専門課程認定校
(66)		学科教員研修年度一覧	学科の、年度に依存する教員研修の情報を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u>	専修学校職業実践専門課程認定校
(67)		学科教員研修年度変更	学科の、年度に依存する教員研修の情報を更新する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、基本方針、専攻研修実績、指導力研修実績、専攻研修計画、指導力研修計画	専修学校職業実践専門課程認定校
(68)	管理トップ… 学科学校関係者評価委員会年度管理	学科学校関係者評価委員会年度登録	学科の、年度に依存する学校関係者評価委員会の情報を登録する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、基本方針、教育理念、学校運営、教育活動、学修成果、学生支援、教育環境、学生募集、財務、法令遵守、社会貢献、国際交流、	専修学校職業実践専門課程認定校

				評価活用状況、委員名簿日付、公表方法、公表方法、公表時期、URL	
(69)		学科学校関係者評価委員会年度一覧	学科の、年度に依存する学校関係者評価委員会の情報を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度	専修学校職業実践専門課程認定校
(70)		学科学校関係者評価委員会年度変更	学科の、年度に依存する学校関係者評価委員会の情報を変更する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、基本方針、教育理念、学校運営、教育活動、学修成果、学生支援、教育環境、学生募集、財務、法令遵守、社会貢献、国際交流、評価活用状況、委員名簿日付、公表方法、公表方法、公表時期、URL	専修学校職業実践専門課程認定校
(71)		学科学校関係者評価委員会年度様式登録	学科の、年度に依存する学校関係者評価委員会年度様式（様式3-2PDF ファイル）を登録・削除する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、様式 様式3-2PDF ファイル	専修学校職業実践専門課程認定校
(72)	管理トップ… 学科学校関係者評価委員会年度管理	学科学校関係者評価委員会年度登録	学科の、年度に依存する学校関係者評価委員の情報を登録する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、委員コード、氏名、所属、任期FROM、任期TO、種別	専修学校職業実践専門課程認定校
(73)		学科学校関係者評価委員会年度一覧	学科の、年度に依存する学校関係者評価委員の情報を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、委員コード、氏名	専修学校職業実践専門課程認定校
(74)		学科学校関係者評価委員会年度変更	学科の、年度に依存する学校関係者評価委員の情報を変更する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、委員コード、氏名、所属、任期FROM、任期TO、種別	専修学校職業実践専門課程認定校
(75)	管理トップ… 学科学校関係者情報提供年度管理	学科学校関係者情報提供年度登録	学科の、年度に依存する学校関係者に対する情報提供の情報を登録する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、基本方針、目標、教育、教職員、キャリア教育、教育環境、生活支援、修学支援、財務、学校評価、国際連携、その他、情報提供方法、URL	専修学校職業実践専門課程認定校
(76)		学科学校関係者情報提供年度一覧	学科の、年度に依存する学校関係者に対する情報提供の情報を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度	専修学校職業実践専門課程認定校
(77)		学科学校関係者情報提供年度変更	学科の、年度に依存する学校関係者に対する情報提供の情報を変更する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、基本方針、目標、教育、教職員、キャリア教育、教育環境、生活支援、修学支援、財務、学校評価、国際連携、その他、情報提供方法、URL	専修学校職業実践専門課程認定校
(78)	管理トップ… 学科科目管理	学科科目一覧	学科の、各年度の科目の概要情報を一覧	設置者コード、学校コード、学科コード、学	専修学校職業実践専門課程認定

			表示する。	科名	校
(79)	管理トップ… 学科科目概要年度概要管理	学科科目概要年度登録	学科の、年度に依存する科目の概要情報を登録する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、科目数、単位時間、卒業要件、学期区分、授業期間	専修学校職業実践専門課程認定校
(80)		学科科目概要年度一覧	学科の、年度に依存する科目の概要情報を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度	専修学校職業実践専門課程認定校
(81)		学科科目概要年度変更	学科の、年度に依存する科目の概要情報を変更する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、科目数、単位時間、卒業要件、学期区分、授業期間	専修学校職業実践専門課程認定校
(82)	管理トップ… 学科科目概要年度管理	学科科目年度登録	学科の、年度に依存する科目の情報を登録する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、科目コード、科目名、概要、科目分類コード、年次、学期、時数、単位数、講義、演習、実技、校内、校外、専任、兼任、企業連携、備考	専修学校職業実践専門課程認定校
(83)		学科科目年度一覧	学科の、年度に依存する科目の情報を一覧表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、科目コード、科目名	専修学校職業実践専門課程認定校
(84)		学科科目年度変更	学科の、年度に依存する科目の情報を変更する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、科目コード、科目名、概要、科目分類コード、年次、学期、時数、単位数、講義、演習、実技、校内、校外、専任、兼任、企業連携、備考	専修学校職業実践専門課程認定校

(1) ログイン画面の入力要求

機能概要	ユーザ ID、パスワードにより、正当な利用者であることを認証する。
業務処理手順	① ログイン ユーザ ID、パスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレートログイン 画面ID : 10.10 ユーザID、パスワードを入力して、ログインしてください。 ユーザID : パスワード : ログイン

(2) ユーザ登録画面の入力要求

機能概要	ポートレートシステムにログオンするユーザアカウントを作成し、適切な権限を設定する。
業務処理手順	① ユーザ登録 ユーザ ID、パスワード、その他のユーザ登録に必要な情報を入力し、「登録」ボタンをクリックする。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレートユーザ登録 画面ID : 10.20 ユーザ情報を登録してください。 ユーザID : パスワード : 氏名 : メールアドレス : 権限 : 選択してください 登録 トップに戻る
--------	--

(3) ユーザー一覧画面の入力要求

機能概要	ユーザアカウント一覧を表示する。																												
業務処理手順	① ユーザ検索 ユーザ ID、氏名を入力し、「検索」ボタンをクリックする。 ユーザ ID、氏名は、いずれも部分一致検索が行われる。 ② ユーザ変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該ユーザの「ユーザ変更」画面を表示する。 ③ ユーザ削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該ユーザを削除する。																												
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレートユーザー一覧 画面ID : 10.30 ユーザ情報に対する処理を選択してください。 検索条件 ユーザID: 氏名: 山 検索 <table border="1"> <thead> <tr> <th>ユーザID</th> <th>氏名</th> <th>権限</th> <th>ユーザ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>allaremoriyama</td> <td>森山 朝子</td> <td>システム管理者</td> <td> 変更 削除 </td> </tr> <tr> <td>allareyamaguchi</td> <td>山口 孝</td> <td>システム管理者</td> <td> 変更 削除 </td> </tr> <tr> <td>asahiymaguchi</td> <td>山口 大輔</td> <td>システム管理者</td> <td> 変更 削除 </td> </tr> <tr> <td>hollywoodsadanori</td> <td>山中 典範</td> <td>システム管理者</td> <td> 変更 削除 </td> </tr> <tr> <td>yemasaki</td> <td>山崎 政博</td> <td>システム管理者</td> <td> 変更 削除 </td> </tr> <tr> <td>yamachita459</td> <td>山下 博志</td> <td>システム管理者</td> <td> 変更 削除 </td> </tr> </tbody> </table> トップに戻る	ユーザID	氏名	権限	ユーザ	allaremoriyama	森山 朝子	システム管理者	変更 削除	allareyamaguchi	山口 孝	システム管理者	変更 削除	asahiymaguchi	山口 大輔	システム管理者	変更 削除	hollywoodsadanori	山中 典範	システム管理者	変更 削除	yemasaki	山崎 政博	システム管理者	変更 削除	yamachita459	山下 博志	システム管理者	変更 削除
ユーザID	氏名	権限	ユーザ																										
allaremoriyama	森山 朝子	システム管理者	変更 削除																										
allareyamaguchi	山口 孝	システム管理者	変更 削除																										
asahiymaguchi	山口 大輔	システム管理者	変更 削除																										
hollywoodsadanori	山中 典範	システム管理者	変更 削除																										
yemasaki	山崎 政博	システム管理者	変更 削除																										
yamachita459	山下 博志	システム管理者	変更 削除																										

(4) ユーザ変更画面の入力要求

機能概要	ユーザアカウントを変更する。
業務処理手順	① ユーザ変更 パスワード(変更する場合のみ)、氏名、メールアドレス、権限を入力し、「変更」ボタンをクリックする。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレートユーザ変更 画面ID : 10.30.10 ユーザ情報を変更してください。 ユーザID : hello459 パスワード : (パスワード変更時のみ入力) 氏名 : ご担当者 メールアドレス : hello@459.ac.jp 権限 : システム管理者 ▾ 変更 ユーザー一覧に戻る
--------	---

(5) 設置者登録画面の入力要求

機能概要	設置者の、年度に依存しない基本情報を登録する。
業務処理手順	① 設置者登録 設置者コード、設置者名、設立認可年月日を入力し、「登録」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート設置者登録 画面ID : 10.40 設置者情報を登録してください。 設置者コード : 設置者名 : 設立認可年月日 : (YYYYMMDD形式) 登録 トップに戻る

(6) 設置者一覧画面の入力要求

機能概要	設置者一覧を表示する。
業務処理手順	① 設置者検索 設置者コード、設置者名を入力し、「検索」ボタンをクリックする。 設置者コード、設置者名は、いずれも部分一致検索が行われる。 ② 設置者変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該設置者の「設置者変更」画面を表示する。 ③ 設置者削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該設置者を削除する。 ④ 設置者年度登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該設置者の「設置者年度登録」画面を表示する。 ⑤ 設置者年度一覧 「一覧」ボタンをクリックすることで、当該設置者の「設置者年度一覧」画面を表示する。 ⑥ 学校登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該設置者の「学校登録」画面を表示する。 ⑦ 学校一覧 「一覧」ボタンをクリックすることで、当該設置者の「学校一覧」画面を表示する。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート設置者一覧 画面ID : 10.50 設置者情報に対する処理を選択してください。																		
	検索条件 設置者コード : 設置者名 : QAPHE 検索																		
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>設置者コード</th> <th>設置者名</th> <th>設立認可年月日</th> <th>設置者</th> <th>設置者年度</th> <th>学校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5010001016790</td> <td>QAPHE学園</td> <td>2011年02月23日</td> <td> 変更 削除 </td> <td> 登録 一覧 </td> <td> 登録 一覧 </td> </tr> </tbody> </table>							設置者コード	設置者名	設立認可年月日	設置者	設置者年度	学校	5010001016790	QAPHE学園	2011年02月23日	変更 削除	登録 一覧	登録 一覧
	設置者コード	設置者名	設立認可年月日	設置者	設置者年度	学校													
	5010001016790	QAPHE学園	2011年02月23日	変更 削除	登録 一覧	登録 一覧													
トップに戻る																			

(7) 設置者変更画面の入力要求

機能概要	設置者の、年度に依存しない基本情報を変更する。
業務処理手順	① 設置者変更 設置者名、設立認可年月日を入力し、「変更」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート設置者変更 画面ID : 10.50.10 設置者情報を変更してください。 設置者コード : 5010001016790 設置者名 : QAPHE学園 設立認可年月日 : 20110223 (YYYYMMDD形式) 変更 設置者一覧に戻る

(8) 設置者年度登録画面の入力要求

機能概要	設置者の、年度に依存する情報を登録する。
業務処理手順	① 既存データコピー 既存データの年度を指定し、「コピー」ボタンをクリックする。 ② 設置者年度登録 年度、代表者名、所在地、電話番号、URLを入力し、「登録」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート設置者年度登録 画面ID : 10.50.20 設置者年度情報を登録してください。 既存データコピー : 選択してください 年度 コピー 設置者コード : 1250005001794 設置者名 : 学校法人三友学園 年度 : (西暦4桁) 代表者名 : 郵便番号 : (7桁/ハイフン有: XXX-XXXX形式) 都道府県 : 選択してください 市区町村 : 地番 : 建物 : 電話番号 : (市外番番からハイフン区切り: XXX-XXXX-XXXX形式) URL : 登録 設置者一覧に戻る

(9) 設置者年度一覧画面の入力要求

機能概要	設置者の、年度に依存する情報を一覧表示する。									
業務処理手順	① 設置者年度変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該設置者年度の「設置者年度変更」画面を表示する。 ② 設置者年度削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該設置者年度を削除する。									
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート設置者年度一覧 画面ID: 10.50.30 設置者年度情報に対する処理を選択してください。 設置者コード: 5010001016790 設置者名: QAPHE学園 <table><thead><tr><th>年度</th><th>代表者名</th><th>設置者年度</th></tr></thead><tbody><tr><td>2018</td><td>六本木 太郎</td><td> 変更 削除 </td></tr><tr><td>2017</td><td>江島 豊実</td><td> 変更 削除 </td></tr></tbody></table> 設置者一覧に戻る	年度	代表者名	設置者年度	2018	六本木 太郎	変更 削除	2017	江島 豊実	変更 削除
年度	代表者名	設置者年度								
2018	六本木 太郎	変更 削除								
2017	江島 豊実	変更 削除								

(10) 設置者年度変更画面の入力要求

機能概要	設置者の、年度に依存する情報を変更する。
業務処理手順	① 設置者年度変更 代表者名、所在地、電話番号、URLを入力し、「変更」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート設置者年度変更 画面ID：10.50.30/0 設置者年度情報を変更してください。 設置者コード：5010001016790 設置者名：QAPHE学園 年度：2018 年 代表者名：六本木 太郎 郵便番号：141-0022 (7桁/ハイフン有：XXXX-XXXX形式) 郵便局名：東京都 市区町村：港区 地番：六本木5-2-33 建物： 電話番号：03-3403-3432 (市外局番からハイフン区切り：XXXX-XXXX-XXXX形式) URL：http://www.cometcom.co.jp/ 変更 設置者年度一覧に戻る

(11) 学校登録画面の入力要求

機能概要	学校の、年度に依存しない基本情報を登録する。
業務処理手順	① 学校登録 学校コード、学校名、設置認可年月日を入力し、「登録」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学校登録 画面ID：10.50.40 学校情報を登録してください。 設置者コード：5010001016790 設置者名：QAPHE学園 学校コード： 学校名： 設置認可年月日：(YYYYMMDD形式) 登録 設置者一覧に戻る

(12) 学校一覧画面の入力要求

機能概要

業務処理手順

学校一覧を表示する。

① 学校変更

「変更」ボタンをクリックすることで、当該学校の「学校変更」画面を表示する。

② 学校削除

「削除」ボタンをクリックすることで、当該学校を削除する。

③ 学校年度登録

「登録」ボタンをクリックすることで、当該学校の「学校年度登録」画面を表示する。

④ 学校年度一覧

「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学校の「学校年度一覧」画面を表示する。

⑤ 学科登録

「登録」ボタンをクリックすることで、当該学校の「学科登録」画面を表示する。

⑥ 学科一覧

「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学校の「学科一覧」画面を表示する。

⑦ 学科基本情報一覧

「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学校の「学科基本情報一覧」画面を表示する。

⑧ 学科企業連携一覧

「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学校の「学科企業連携一覧」画面を表示する。

⑨ 学科科目一覧

「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学校の「学科科目一覧」画面を表示する。

入力要求画面

職業実践専門課程ポートレート学校一覧

画面ID : 10.50.50

学校に関する処理を選択してください。

設置者コード : 5010001016790 設置者名 : QAPHE学園

学校コード	学校名	設立認可年月日	学校	学校年度	学科	学科基本情報	学科企業連携	学科科目
01	COMET1専門学校	1985年04月04日	変更 削除	登録 一覧	登録 一覧	一覧	一覧	一覧
02	COMET2専門学校	1985年04月04日	変更 削除	登録 一覧	登録 一覧	一覧	一覧	一覧

設置者一覧に戻る

(13) 学校変更画面の入力要求

機能概要	学校の、年度に依存しない基本情報を変更する。
業務処理手順	① 学校変更 学校名、設置認可年月日を入力し、「変更」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学校変更 画面ID : 10.50.50.10 学校情報を変更してください。 設置者コード : 5010001016790 設置者名 : QAPHE学園 学校コード : 01 学校名 : COMET1専門学校 設置認可年月日 : 19850404 (YYYYMMDD形式) 変更 学校一覧に戻る

(14) 学校年度登録画面の入力要求

機能概要	学校の、年度に依存する情報を登録する。
業務処理手順	① 既存データコピー 既存データの年度を指定し、「コピー」ボタンをクリックする。 ② 学校年度登録 年度、校長名、所在地、電話番号、URLを入力し、「登録」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学校年度登録 画面ID：10.50.50.20 学校年度登録を登録してください。 既存データコピー： 選択してください▼ 年度 コピー 設置者コード：5010001016790 設置者名：QAPHe学園 学校コード：01 学校名：COMETI専門学校 年度：西暦年4桁 校長名： 郵便番号：(7桁ハイフン有：XXX-XXXX形式) 郵便町丁目：選択してください▼ 市区町村： 地域： 建物： 電話番号：(市外局番からハイフン区切り：XXX-XXXX-XXXX形式) URL： 登録 学校一覧に戻る

(15) 学校年度一覧画面の入力要求

機能概要	学校の、年度に依存する情報を一覧表示する。									
業務処理手順	① 学校年度変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該学校年度の「学校年度変更」画面を表示する。 ② 学校年度削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該学校年度を削除する。									
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学校年度一覧 画面ID：10.50.50.30 学校年度情報に対する処理を選択してください。 設置者コード：5010001016790 設置者名：QAPHe学園 学校コード：01 学校名：COMETI専門学校 <table><thead><tr><th>年度</th><th>校長名</th><th>学校年度</th></tr></thead><tbody><tr><td>2018</td><td>港区 次郎</td><td>変更 削除</td></tr><tr><td>2017</td><td>江島 夏実</td><td>変更 削除</td></tr></tbody></table> 学校一覧に戻る	年度	校長名	学校年度	2018	港区 次郎	変更 削除	2017	江島 夏実	変更 削除
年度	校長名	学校年度								
2018	港区 次郎	変更 削除								
2017	江島 夏実	変更 削除								

(16) 学校年度変更画面の入力要求

機能概要	学校の、年度に依存する情報を変更する。
業務処理手順	① 学校年度変更 校長名、所在地、電話番号、URLを入力し、「変更」ボタンをクリックする。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学校年度変更 画面ID：10.50.50.30.10 学校年度情報を変更してください。 設置者コード : 5010001016790 設置者名 : QAPHE学園 学校コード : 01 学校名 : COMETI専門学校 年度 : 2018 年 校名 : 港区 次郎 郵便番号 : 141-0022 (7桁ハイフン有: XXX-XXXX形式) 郵便番号 : 東京都 市区町村 : 港区 地番 : 六本木5-2-33 建物 : 電話番号 : 03-3403-3432 (市外局番からハイフン区切り: XXX-XXXX-XXXX形式) URL : http://www.cometcoms.jp/ 変更 学校年度一覧に戻る
--------	---

(17) 学科登録画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存しない基本情報を登録する。
業務処理手順	① 学科登録 学科コード、学科名、認定年月日、その他学科の基本情報を入力し、「登録」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科登録 画面ID：10.50.50.40 学科情報を登録してください。 設置者コード : 5010001016790 設置者名 : QAPHE学園 学校コード : 01 学校名 : COMETI専門学校 学科コード : 学科名 : 認定年月日 : (YYYYMMDD形式) 分野 : 選択してください 課程名 : 専門士 : 高度専門士 : 学科の目的 : 登録 学校一覧に戻る

(18) 学科一覧画面の入力要求

機能概要	学科一覧を表示する。
業務処理手順	① 学科変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科変更」画面を表示する。 ② 学科削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該学科を削除する。 ③ 学科履修年度登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科履修年度登録」画面を表示する。 ④ 学科履修年度一覧 「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科履修年度一覧」画面を表示する。 ⑤ 学科実績年度登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科実績年度登録」画面

	を表示する。 ⑥ 学科実績年度一覧 「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科実績年度一覧」画面を表示する。 ⑦ 学科資格年度登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科資格年度登録」画面を表示する。 ⑧ 学科資格年度一覧 「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科資格年度一覧」画面を表示する。 ⑨ 学科評価年度登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科評価年度登録」画面を表示する。 ⑩ 学科評価年度一覧 「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科評価年度一覧」画面を表示する。
--	---

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科一覧 画面ID：10.50.50.50 学科情報に対する処理を選択してください。 設置者コード：50100001016790 設置者名：QAPHE学園 学校コード：01 学校名：COMET1専門学校 <table> <tr> <th>学科コード</th><th>学科名</th><th>学科</th><th>学科履修年度</th><th>学科実績年度</th><th>学科資格年度</th><th>学科評価年度</th></tr> <tr> <td>001</td><td>A学科</td><td>変更 削除</td><td>登録 一覧</td><td>登録 一覧</td><td>登録 一覧</td><td>登録 一覧</td></tr> <tr> <td>002</td><td>B学科</td><td>変更 削除</td><td>登録 一覧</td><td>登録 一覧</td><td>登録 一覧</td><td>登録 一覧</td></tr> </table> 学校一覧に戻る	学科コード	学科名	学科	学科履修年度	学科実績年度	学科資格年度	学科評価年度	001	A学科	変更 削除	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧	002	B学科	変更 削除	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧
学科コード	学科名	学科	学科履修年度	学科実績年度	学科資格年度	学科評価年度																
001	A学科	変更 削除	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧																
002	B学科	変更 削除	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧																

(19) 学科変更画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存しない基本情報を変更する。
業務処理手順	① 学科変更 学科名、認定年月日、その他学科の基本情報を入力し、「変更」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科変更 画面ID：10.50.50.50.10 学科情報を変更してください。 設置者コード：50100001016790 設置者名：QAPHE学園 学校コード：01 学校名：COMET1専門学校 学科コード：001 学科名： 認定年月日：20150331 (YYYYMMDD形式) 分野： 課程名： 専門士： 高度専門士： 学科の目的： 変更 学科一覧に戻る

(20) 学科履修年度登録画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する履修内容を登録する。
------	-----------------------

業務処理手順	① 既存データコピー 既存データの年度を指定し、「コピー」ボタンをクリックする。 ② 学科履修年度登録 年度、修業年限、昼夜、その他学科履修年度に関する情報を入力し、「登録」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科履修年度登録 画面ID：10.50.50.50.20 学科履修年度情報を登録してください。 既存データコピー： 選択してください 年度 コピー 設置者コード：5010000016790 設置者名：QAPHE学園 学校コード：01 学校名：COMET7専門学校 学科コード：001 学科名：A学科 年度： (西暦年4桁) 修業年限： 選択してください 昼夜： 選択してください 修業単位： 選択してください 修了時期数： 講義時数： 演習時数： 実習時数： 実務時数： 資格時数：

(21) 学科履修年度一覧画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する履修内容を一覧表示する。
業務処理手順	① 学科履修年度変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該学科履修年度の「学科履修年度変更」画面を表示する。 ② 学科履修年度削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該学科履修年度を削除する。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科履修年度一覧 画面ID：10.50.50.50.30 学科履修年度に対する処理を選択してください。 設置者コード：5010000016790 設置者名：QAPHE学園 学校コード：01 学校名：COMET7専門学校 学科コード：001 学科名：A学科 年度 学科履修年度 2017 変更 削除 学科一覧に戻る

(22) 学科履修年度変更画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する履修内容を変更する。
業務処理手順	① 学科履修年度変更 修業年限、昼夜、その他学科履修年度に関する情報を入力し、「変更」ボタンをクリックする。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科履修年度変更 画面ID : 10.50.50.50.30.10 学科履修年度情報を変更してください。 設置者コード : 5000000000000000 設置者名 : QAP-HC学園 学校コード : 01 学校名 : COMET1専門学校 学科コード : 001 学科名 : A学科 年度 : 2017 修業年限 : 3 学年 : 1 修業単位 : 単位時間 修了動機 : 2750 講義時間 : 1380 演習時間 : 1350 実習時間 : 0 実修時間 : 0

(23) 学科実績年度登録画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する実績を登録する。
業務処理手順	① 既存データコピー 既存データの年度を指定し、「コピー」ボタンをクリックする。 ② 学科実績年度登録 年度、生徒総定員、生徒実員、その他学科実績年度に関する情報を入力し、「登録」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科実績年度登録 画面ID : 10.50.50.50.40 学科実績年度情報を登録してください。 既存データコピー : 選択してください 年度 コピー 設置者コード : 5000000000000000 設置者名 : QAP-HC学園 学校コード : 01 学校名 : COMET1専門学校 学科コード : 001 学科名 : A学科 年度 : (西暦年4桁) 生徒総定員 : 生徒実員 : 留学生数 : 専任教員数 : 兼任教員数 : 総教員数 : 登録年度 : (YYYYMMDD形式)

(24) 学科実績年度一覧画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する実績を一覧表示する。
業務処理手順	① 学科実績年度変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該学科実績年度の「学科実績年度変更」画面を表示する。 ② 学科実績年度削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該学科実績年度を削除する。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科実績年度一覧 画面ID：30.50.50.50.50 学科実績年度に対する処理を選択してください。 設置者コード：7010405001676 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：高度専門科 年度： 学科実績年度 2017 変更 削除 学科一覧に戻る
--------	---

(25) 学科実績年度変更画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する実績を変更する。
業務処理手順	① 学科実績年度変更 生徒総定員、生徒実員、その他学科実績年度に関する情報を入力し、「変更」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科実績年度変更 画面ID：30.50.50.50.50 学科実績年度情報を変更してください。 設置者コード：7010405001676 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：高度専門科 年度：2017 生徒総定員： 240 生徒実員： 52 留学生数： 6 専任教員数： 11 兼任教員数： 8 臨時教員数： 19 評価年度年月日： 20170501 (YYYYMMDD形式)

(26) 学科資格年度登録画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する資格の基本情報を登録する。
業務処理手順	① 既存データコピー 既存データの年度を指定し、「コピー」ボタンをクリックする。 ② 学科資格年度登録 年度、評価年月日、自由記述を入力し、「登録」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科資格年度登録 画面ID：30.50.50.50.60 学科資格年度登録してください。 既存データコピー： 選択してください 年度 コピー 設置者コード：7010405001676 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：高度専門科 年度： (西暦年4桁) 評価年月日： (YYYYMMDD形式) 自由記述： 登録 学科一覧に戻る

(27) 学科資格年度一覧画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する資格の基本情報を一覧表示する。								
業務処理手順	① 学科資格年度変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該学科資格年度の「学科資格年度変更」画面を表示する。 ② 学科資格年度削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該学科資格年度を削除する。 ③ 学科資格年度アピール登録・削除 「登録・削除」ボタンをクリックすることで、当該学科資格年度の「アピール情報登録」画面を表示する。 ④ 学科資格実績登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科資格実績登録」画面を表示する。 ⑤ 学科資格実績一覧 「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科資格実績一覧」画面を表示する。								
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科資格年度一覧 画面ID：10.50.50.50.70 学科資格年度に対する処理を選択してください。 設置者コード：5120005004764 設置者名：学校法人山口学園 学校コード：03 学校名：ECCアーティスト美容専門学校 学科コード：03 学科名：美容科 <table> <tr> <th>年度</th><th>学科資格年度</th><th>学科資格年度 アピール</th><th>学科資格実績</th></tr> <tr> <td>2019</td><td>変更 削除</td><td>登録・削除</td><td>登録 一覧</td></tr> </table> 学科一覧に戻る	年度	学科資格年度	学科資格年度 アピール	学科資格実績	2019	変更 削除	登録・削除	登録 一覧
年度	学科資格年度	学科資格年度 アピール	学科資格実績						
2019	変更 削除	登録・削除	登録 一覧						

(28) 学科資格年度変更画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する資格の基本情報を変更する。
業務処理手順	① 学科資格年度変更 評価年月日、自由記述を入力し、「変更」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科資格年度変更 画面ID：10.50.50.50.70.10 学科資格年度情報を変更してください。 設置者コード：701040500676 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：美容専門科 年度：2017 評価年月日：20170501 (YYYYMMDD形式) 自由記述： 変更 学科資格年度一覧に戻る

(29) 学科資格実績アピール登録画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する資格取得等の実績アピールを登録する。
------	-------------------------------

業務処理手順	① アピール登録 アピール情報をおさめた PDF ファイルを、「ファイルを選択」ボタンをクリックして選択し、「登録」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科資格実績アピール登録 画面ID：10.50.50.50.70.75 学科資格実績アピール情報を登録してください。 設置者コード：100005004764 設置者名：学校法人山口学園 学校コード：03 学校名：ECCアーティスト美容専門学校 学科コード：03 学科名：美容科 年度：2019 アピール情報：[ファイルを選択] 選択されていません PDF形式のみ、10MB以内 [登録] [学科資格年度一覧に戻る]

(30) 学科資格実績登録画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する資格の実績を登録する。
業務処理手順	① 既存データコピー 既存資格データを指定し、「コピー」ボタンをクリックする。 ② 学科資格実績登録 資格コード、資格名、資格種別、受験者数、合格者数を入力し、「登録」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科資格実績登録 画面ID：10.50.50.50.40.40 学科資格実績登録時を登録してください。 学科資格年度コード：[選択してください] [コピー] 設置者コード：7010405000076 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリスッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：美容専門科 年度：2017 資格コード：[] 資格名：[] 資格種別：[選択してください] 受験者数：[] 合格者数：[] [登録] [学科資格年度一覧に戻る]

(31) 学科資格実績一覧画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する資格の実績を一覧表示する。
業務処理手順	① 学科資格実績変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該学科資格実績の「学科資格実績変更」画面を表示する。 ② 学科資格実績削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該学科資格実績を削除する。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科資格実績一覧 画面ID : 10.50.50.50.70.30 学科資格実績に対する処理を選択してください。																
	設置者コード : 7010405001676 設置者名 : 学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード : 01 学校名 : ハリウッドビューティ専門学校 学科コード : 01 学科名 : 高度専門科 年度 : 2016 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>資格コード</th> <th>資格名</th> <th>学科資格実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>01</td> <td>美容師免許</td> <td>変更 削除</td> </tr> <tr> <td>02</td> <td>S B S 1級</td> <td>変更 削除</td> </tr> <tr> <td>03</td> <td>まつ毛エクステンションアドバンス</td> <td>変更 削除</td> </tr> <tr> <td>04</td> <td>パーマ 3級</td> <td>変更 削除</td> </tr> </tbody> </table>			資格コード	資格名	学科資格実績	01	美容師免許	変更 削除	02	S B S 1級	変更 削除	03	まつ毛エクステンションアドバンス	変更 削除	04	パーマ 3級
資格コード	資格名	学科資格実績															
01	美容師免許	変更 削除															
02	S B S 1級	変更 削除															
03	まつ毛エクステンションアドバンス	変更 削除															
04	パーマ 3級	変更 削除															

(32) 学科資格実績変更画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する資格の実績を変更する。
業務処理手順	① 学科資格実績変更 資格名、資格種別、受験者数、合格者数を入力し、「変更」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科資格実績変更 画面ID : 10.50.50.50.70.30 学科資格実績情報を変更してください。
	設置者コード : 7010405001676 設置者名 : 学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード : 01 学校名 : ハリウッドビューティ専門学校 学科コード : 01 学科名 : 高度専門科 年度 : 2016 資格コード : 01 資格名 : 美容師免許 資格種別 : 国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの▼ 受験者数 : 5 合格者数 : 5 変更 学科資格実績一覧に戻る

(33) 学科評価年度登録画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する第三者評価の実績を登録する。
業務処理手順	① 既存データコピー 既存データの年度を指定し、「コピー」ボタンをクリックする。 ② 学科評価年度登録 年度、第三者評価有無、評価団体、その他第三者評価結果を入力し、「登録」ボタンをクリックする。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科評価年度登録 画面ID：10.50.50.50.89 学科評価年度登録を登録してください。 保存データコピー：選択してください。年度 コピー 設置者コード ：7010405001676 設置者名 ：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード ：01 学校名 ：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード ：01 学科名 ：高度専門科 年度 ： (西暦年4桁) 第三者評価有無 ： ☐ (有無の場合にチェック) 評価団体 ： 評価年次 ： 評価結果URL ： 評価結果 ： 登録 学科一覧に戻る
--------	---

(34) 学科評価年度一覧画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する第三者評価の実績を一覧表示する。
業務処理手順	① 学科評価年度変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該学科評価年度の「学科評価年度変更」画面を表示する。 ② 学科評価年度削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該学科評価年度を削除する。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科評価年度一覧 画面ID：10.50.50.50.90 学科評価年度に対する処理を選択してください。 設置者コード ：7010405001676 設置者名 ：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード ：01 学校名 ：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード ：01 学科名 ：高度専門科 年度 学科評価年度 2016 変更 削除 学科一覧に戻る

(35) 学科評価年度変更画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する第三者評価の実績を変更する。
業務処理手順	① 学科評価年度変更 第三者評価有無、評価団体、その他第三者評価結果を入力し、「変更」ボタンをクリックする。

入力要求画面

職業実践専門課程ポートレート学科評価年度変更

画面ID：10.50.50.50.90.90
学科評価年度情報を変更してください。

設置者コード

：700000000000

設置者名

：学校法人メイ・ウシヤマ学園

学校コード

：01

学校名

：ハリウッドビューティ専門学校

学科コード

：01

学科名

：高度専門科

年度

：2016

第三者評価有無

：※(有の場合にチェック)

評価団体

：

評価年月

：

評価結果URL

：

評価結果

：

変更

学科評価年度一覧に戻る

(36) 学科基本情報一覧画面の入力要求

機能概要	学科の、各年度の情報の雛形となる情報を一覧表示する。																		
業務処理手順	① 学科資格基本情報登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科資格基本情報登録」画面を表示する。 ② 学科資格基本情報一覧 「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科資格基本情報一覧」画面を表示する。 ③ 学科科目基本情報登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科科目基本情報登録」画面を表示する。 ④ 学科科目基本情報一覧 「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科科目基本情報一覧」画面を表示する。 ⑤ 学科教育課程編成委員基本情報登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科教育課程編成委員基本情報登録」画面を表示する。 ⑥ 学科教育課程編成委員基本情報一覧 「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科教育課程編成委員基本情報一覧」画面を表示する。 ⑦ 学科学校関係者評価委員基本情報登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科学校関係者評価委員基本情報登録」画面を表示する。 ⑧ 学科学校関係者評価委員基本情報一覧 「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科学校関係者評価委員基本情報一覧」画面を表示する。																		
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科基本情報一覧 画面ID：10.50.50.50 学科基本情報に対する処理を選択してください。 設置者コード ：500000000000 設置者名 ：QAPHE学園 学校コード ：01 学校名 ：COMET専門学校 <table> <tr> <th>学科コード</th> <th>学科名</th> <th>資格基本</th> <th>科目基本</th> <th>教育課程編成委員基本</th> <th>学校関係者評価委員基本</th> </tr> <tr> <td>001</td> <td>A学科</td> <td>登録 一覧</td> <td>登録 一覧</td> <td>登録 一覧</td> <td>登録 一覧</td> </tr> <tr> <td>002</td> <td>B学科</td> <td>登録 一覧</td> <td>登録 一覧</td> <td>登録 一覧</td> <td>登録 一覧</td> </tr> </table> 学校一覧に戻る	学科コード	学科名	資格基本	科目基本	教育課程編成委員基本	学校関係者評価委員基本	001	A学科	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧	002	B学科	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧
学科コード	学科名	資格基本	科目基本	教育課程編成委員基本	学校関係者評価委員基本														
001	A学科	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧														
002	B学科	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧														

(37) 学科資格基本情報登録画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存しない資格の基本情報を登録する。
業務処理手順	① 既存データコピー 既存資格データを指定し、「コピー」ボタンをクリックする。 ② 学科資格基本情報登録 資格コード、資格名、資格種別を入力し、「登録」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科資格基本情報登録 画面ID : 10.50.50.60.10 学科資格基本情報を登録してください。 既存データコピー : 選択してください コピー 設置者コード : 50000010790 設置者名 : QAPH4学園 学校コード : 01 学校名 : COMET1専門学校 学科コード : 001 学科名 : A学科 資格コード : 資格名 : 資格種別 : 選択してください 登録 学科基本情報一覧に戻る

(38) 学科資格基本情報一覧画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存しない資格の基本情報を一覧表示する。						
業務処理手順	① 学科資格基本情報変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該学科資格基本情報の「学科資格基本情報変更」画面を表示する。 ② 学科資格基本情報削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該学科資格基本情報を削除する。						
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科資格基本情報一覧 画面ID : 10.50.50.60.20 学科資格基本情報に対する処理を選択してください。 設置者コード : 50000010790 設置者名 : QAPH4学園 学校コード : 01 学校名 : COMET1専門学校 学科コード : 001 学科名 : A学科 <table><tr><th>資格コード</th><th>資格名</th><th>学科資格基本</th></tr><tr><td>01</td><td>秘書検定3級</td><td> 変更 削除 </td></tr></table> 学科基本情報一覧に戻る	資格コード	資格名	学科資格基本	01	秘書検定3級	変更 削除
資格コード	資格名	学科資格基本					
01	秘書検定3級	変更 削除					

(39) 学科資格基本情報変更画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存しない資格の基本情報を変更する。
業務処理手順	① 学科資格基本情報変更 資格名、資格種別を入力し、「変更」ボタンをクリックする。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科資格基本情報変更 画面ID：10.50.50.60.2030 学科資格基本情報を更新してください。 設置者コード : 500000000000 設置者名 : QAPHE学園 学校コード : 01 学校名 : COMET専門学校 学科コード : 001 学科名 : A学科 資格コード : 01 資格名 : 秘書検定1級 資格種別 : その他（既設検定等） 変更 学科資格基本情報一覧に戻る
--------	--

(40) 学科科目基本情報登録画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存しない科目の基本情報を登録する。
業務処理手順	① 既存データコピー 既存科目データを指定し、「コピー」ボタンをクリックする。 ② 学科科目基本情報登録 科目コード、授業科目名、科目分類、その他学科科目基本情報を入力し、「登録」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科科目基本情報登録 画面ID：10.50.50.60.30 学科科目基本情報を登録してください。 既存データコピー : 選択してください コピー 設置者コード : 500000000000 設置者名 : QAPHE学園 学校コード : 01 学校名 : COMET専門学校 学科コード : 001 学科名 : A学科 科目コード : 授業科目名 : 科目分類 : 選択してください 授業科目概要 :

(41) 学科科目基本情報一覧画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存しない科目の基本情報を一覧表示する。
業務処理手順	① 学科科目基本情報変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該学科科目基本情報の「学科科目基本情報変更」画面を表示する。 ② 学科科目基本情報削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該学科科目基本情報を削除する。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科科目基本情報一覧 画面ID：10.50.50.60.40 学科科目基本情報に対する処理を選択してください。																		
	設置者コード：701040500676 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：高度専門科 <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目コード</th> <th>科目名</th> <th>学科科目基本</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>001</td> <td>関係法令・制度</td> <td>歴史 判断</td> </tr> <tr> <td>002</td> <td>関係法令・制度衛生管理</td> <td>歴史 判断</td> </tr> <tr> <td>003</td> <td>美容保険</td> <td>歴史 判断</td> </tr> <tr> <td>004</td> <td>美容の発展・化学</td> <td>歴史 判断</td> </tr> <tr> <td>005</td> <td>美容衛生管理</td> <td>歴史 判断</td> </tr> </tbody> </table>		科目コード	科目名	学科科目基本	001	関係法令・制度	歴史 判断	002	関係法令・制度衛生管理	歴史 判断	003	美容保険	歴史 判断	004	美容の発展・化学	歴史 判断	005	美容衛生管理
科目コード	科目名	学科科目基本																	
001	関係法令・制度	歴史 判断																	
002	関係法令・制度衛生管理	歴史 判断																	
003	美容保険	歴史 判断																	
004	美容の発展・化学	歴史 判断																	
005	美容衛生管理	歴史 判断																	

(42) 学科科目基本情報変更画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存しない科目の基本情報を変更する。
業務処理手順	① 学科科目基本情報変更 授業科目名、科目分類、その他学科科目基本情報を入力し、「変更」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科科目基本情報変更 画面ID：10.50.50.60.40.10 学科科目基本情報を検索して入力してください。 設置者コード：701040500676 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：高度専門科 科目コード：001 授業科目名： 関係法令・制度 科目分類： 必修 授業科目概要： 美容師の資格について、美容師免許の取得 関係法令・制度 について、美容室の設置基準など美容師として、美容室経営者として必要な法令を学ぶ。

(43) 学科教育課程編成委員基本情報登録画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存しない教育課程編成委員の基本情報を登録する。
業務処理手順	① 既存データコピー 既存学科教育課程編成委員基本データを指定し、「コピー」ボタンをクリックする。 ② 学科教育課程編成委員基本情報登録 委員コード、氏名、所属、その他学科教育課程編成委員基本情報を入力し、「登録」ボタンをクリックする。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科教育課程編成委員基本情報登録 画面ID：10.50.50.60.50 学科教育課程編成委員基本情報を登録してください。 既存データコピー： 選択してください コピー 設置者コード：700405020676 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：高度専門科 委員コード： 氏名： 所属： 任期開始年月日： YYYYMMDD形式 任期終了年月日： YYYYMMDD形式 種別： 選択してください 登録 学科基本情報一覧に戻る
--------	--

(44) 学科教育課程編成委員基本情報一覧画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存しない教育課程編成委員の基本情報を一覧表示する。															
業務処理手順	① 学科教育課程編成委員基本情報変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該学科教育課程編成委員基本情報の「学科教育課程編成委員基本情報変更」画面を表示する。 ② 学科教育課程編成委員基本情報削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該学科教育課程編成委員基本情報を削除する。															
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科教育課程編成委員基本情報一覧 画面ID：10.50.50.60.60 学科教育課程編成委員基本情報に対する処理を選択してください。 設置者コード：700405020676 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：高度専門科 <table border="1"> <thead> <tr> <th>委員コード</th> <th>氏名</th> <th>教育課程編成委員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>01</td> <td>佐藤 太郎</td> <td> 変更 削除 </td> </tr> <tr> <td>02</td> <td>鈴木 花子</td> <td> 変更 削除 </td> </tr> <tr> <td>03</td> <td>田中 太郎</td> <td> 変更 削除 </td> </tr> <tr> <td>04</td> <td>渡辺 雅夫</td> <td> 変更 削除 </td> </tr> </tbody> </table> 学科基本情報一覧に戻る	委員コード	氏名	教育課程編成委員	01	佐藤 太郎	変更 削除	02	鈴木 花子	変更 削除	03	田中 太郎	変更 削除	04	渡辺 雅夫	変更 削除
委員コード	氏名	教育課程編成委員														
01	佐藤 太郎	変更 削除														
02	鈴木 花子	変更 削除														
03	田中 太郎	変更 削除														
04	渡辺 雅夫	変更 削除														

(45) 学科教育課程編成委員基本情報変更画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存しない教育課程編成委員の基本情報を変更する。
業務処理手順	① 学科教育課程編成委員基本情報変更 氏名、所属、その他学科教育課程編成委員基本情報を入力し、「変更」ボタンをクリックする。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科教育課程編成委員基本情報変更 画面ID : 10.50.50.60.60.30 学科教育課程編成委員基本情報を変更してください。 設置者コード : 7010405001676 設置者名 : 学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード : 01 学校名 : ハリウッドビューティ専門学校 学科コード : 01 学科名 : 高度専門科 委員コード : 01 氏名 : 所属 : 任期開始年月日 : 20170401 (YYYYMMDD形式) 任期終了年月日 : 20180331 (YYYYMMDD形式) 種別 : 変更 学科教育課程編成委員基本情報一覧に戻る
--------	--

(46) 学科学校関係者評価委員基本情報登録画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存しない学科学校関係者評価委員の基本情報を登録する。
業務処理手順	③ 既存データコピー 既存学科学校関係者評価委員基本データを指定し、「コピー」ボタンをクリックする。 ④ 学科学校関係者評価委員基本情報登録 委員コード、氏名、所属、その他学科学校関係者評価委員基本情報を入力し、「登録」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科学校関係者評価委員基本情報登録 画面ID : 10.50.50.60.70 学科学校関係者評価委員基本情報を登録してください。 既存データコピー : 選択してください コピー 設置者コード : 7010405001676 設置者名 : 学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード : 01 学校名 : ハリウッドビューティ専門学校 学科コード : 01 学科名 : 高度専門科 委員コード : 氏名 : 所属 : 任期開始年月日 : (YYYYMMDD形式) 任期終了年月日 : (YYYYMMDD形式) 種別 : 登録 学科基本情報一覧に戻る

(47) 学科学校関係者評価委員基本情報一覧画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存しない学科学校関係者評価委員の基本情報を一覧表示する。
業務処理手順	① 学科学校関係者評価委員基本情報変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該学科学校関係者評価委員基本情報の「学科学校関係者評価委員基本情報変更」画面を表示する。 ② 学科学校関係者評価委員基本情報削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該学科学校関係者評価委員基本情報を削除する。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科学校関係者評価委員基本情報一覧 画面ID: 10.50.50.60.80 学科学校関係者評価委員基本情報に対する処理を選択してください。 設置者コード : 70904050076 設置者名 : 学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード : 01 学校名 : ハリウッドビューティ専門学校 学科コード : 01 学科名 : 高度専門科 <table border="1"> <thead> <tr> <th>委員コード</th> <th>氏名</th> <th>学校関係者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>01</td> <td>川口 晴彦</td> <td>校長 兼務</td> </tr> <tr> <td>02</td> <td>森井 正子</td> <td>校長 兼務</td> </tr> <tr> <td>03</td> <td>高田 正次</td> <td>校長 兼務</td> </tr> <tr> <td>04</td> <td>長尾 哲司</td> <td>校長 兼務</td> </tr> <tr> <td>05</td> <td>福島 高功</td> <td>校長 兼務</td> </tr> </tbody> </table> 学科基本情報一覧に戻る	委員コード	氏名	学校関係者	01	川口 晴彦	校長 兼務	02	森井 正子	校長 兼務	03	高田 正次	校長 兼務	04	長尾 哲司	校長 兼務	05	福島 高功	校長 兼務
委員コード	氏名	学校関係者																	
01	川口 晴彦	校長 兼務																	
02	森井 正子	校長 兼務																	
03	高田 正次	校長 兼務																	
04	長尾 哲司	校長 兼務																	
05	福島 高功	校長 兼務																	

(48) 学科学校関係者評価委員基本情報変更画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存しない学科学校関係者評価委員の基本情報を変更する。
業務処理手順	① 学科学校関係者評価委員基本情報変更 氏名、所属、その他学科学校関係者評価委員基本情報を入力し、「変更」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科学校関係者評価委員基本情報変更 画面ID: 10.50.50.60.80.90 学科学校関係者評価委員基本情報を変更してください。 設置者コード : 70904050076 設置者名 : 学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード : 01 学校名 : ハリウッドビューティ専門学校 学科コード : 01 学科名 : 高度専門科 委員コード : 01 氏名 : 川口 晴彦 所属 : 専門課程高等教育課程保証機構代表理事 任命開始年月日 : 20170401 (YYYYMMDD形式) 任命終了年月日 : 20190331 (YYYYMMDD形式) 種別 : 有資格者 変更 学科学校関係者評価委員基本情報一覧に戻る

(49) 学科企業連携一覧画面の入力要求

機能概要	学科と企業の、各年度の連携情報の雛形となる情報を一覧表示する。
業務処理手順	① 学科教育課程編成委員会年度登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科教育課程編成委員会年度登録」画面を表示する。 ② 学科教育課程編成委員会年度一覧 「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科教育課程編成委員会年度一覧」画面を表示する。 ③ 学科企業連携概要年度登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科企業連携概要年度登録」画面を表示する。 ④ 学科企業連携概要年度一覧 「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科企業連携概要年度一覧」画面を表示する。 ⑤ 学科教員研修年度登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科教員研修年度登録」画面を表示する。 ⑥ 学科教員研修年度一覧

	「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科教員研修年度一覧」画面を表示する。 ⑦ 学科学校関係者評価委員会年度登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科学校関係者評価委員会年度登録」画面を表示する。 ⑧ 学科学校関係者評価委員会年度一覧 「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科学校関係者評価委員会年度一覧」画面を表示する。 ⑨ 学科学校関係者情報提供年度登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科学校関係者情報提供年度登録」画面を表示する。 ⑩ 学科学校関係者情報提供年度一覧 「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科学校関係者情報提供年度一覧」画面を表示する。
--	--

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科企業連携一覧 画面ID：10.50.50.70 学科企業連携情報に対する処理を選択してください。 設置者コード 700040500676 設置者名 学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード 01 学校名 ハリウッドビューティ専門学校 <table> <tr> <th>学科コード</th><th>学科名</th><th>教育課程 編成委員会</th><th>企業連携概要</th><th>教員研修</th><th>学校関係者 評価委員会</th><th>学校関係者 情報提供</th></tr> <tr> <td>01</td><td>高度専門科</td><td>登録 一覧</td><td>登録 一覧</td><td>登録 一覧</td><td>登録 一覧</td><td>登録 一覧</td></tr> </table> 学校一覧に戻る	学科コード	学科名	教育課程 編成委員会	企業連携概要	教員研修	学校関係者 評価委員会	学校関係者 情報提供	01	高度専門科	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧
学科コード	学科名	教育課程 編成委員会	企業連携概要	教員研修	学校関係者 評価委員会	学校関係者 情報提供									
01	高度専門科	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧	登録 一覧									

(50) 学科教育課程編成委員会年度登録画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する教育課程編成委員会情報を登録する。
業務処理手順	① 既存データコピー 既存データの年度を指定し、「コピー」ボタンをクリックする。 ② 学科教育課程編成委員会年度登録 年度、基本方針、位置付け、その他学科教育課程編成委員会年度情報を入力し、「登録」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科教育課程編成委員会年度登録 画面ID：10.50.50.70.30 学科教育課程編成委員会年度情報を登録してください。 既存データコピー：選択してください 年度 コピー 設置者コード：700040500676 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：高度専門科 年度： (西暦年4桁) 教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針 教育課程編成委員会等の位置付け

(51) 学科教育課程編成委員会年度一覧画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する教育課程編成委員会情報を一覧表示する。
業務処理手順	① 学科教育課程編成委員会年度変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科教育課程編成委員会年度変更」画面を表示する。

- ② 学科教育課程編成委員会年度削除
「削除」ボタンをクリックすることで、当該学科教育課程編成委員会年度を削除する。
- ③ 学科編成委員会年度年度様式登録・削除
「登録・削除」ボタンをクリックすることで、当該学科教育課程編成委員会に関する様式（様式 2-1PDF ファイル）を登録・削除する画面が表示される。
- ④ 学科編成委員年度登録
「登録」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科教育課程編成委員会年度登録」画面を表示する。
- ⑤ 学科編成委員年度一覧
「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科編成委員年度一覧」画面を表示する。

入力要求画面

職業実践専門課程ポートレート学科教育課程編成委員会年度一覧

画面ID：10.50.50.70.20

学科教育課程編成委員会年度に対する処理を選択してください。

設置者コード : 5100005004064
 設置者名 : 学校法人山口学園
 学校コード : 01
 学校名 : ECOPーティスト美歯専門学校
 学科コード : 01
 学科名 : トータルビューティ学科トータルビューティスタイリストコース

年度	学科編成 委員会年度	学科編成委員会 年度様式	学科編成 委員年度
2019	変更	削除	登録・一覧
2018	変更	削除	登録・一覧
2017	変更	削除	登録・一覧

学科企業連携一覧に戻る

(52) 学科教育課程編成委員会年度変更画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する教育課程編成委員会情報を変更する。
業務処理手順	① 学科教育課程編成委員会年度変更 基本方針、位置付け、その他学科教育課程編成委員会年度情報を入力し、「変更」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科教育課程編成委員会年度変更 画面ID：10.50.50.70.2010 学科教育課程編成委員会年度情報を変更してください。 設置者コード：7010405003076 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：高度専門科 年度：2017 教育課程の編成に：現場を重視し、実習の導入に即した教育を行うことを基本とする。 教育課程編成委員：教育課程編成委員会は、本校の教育課程の編成及び教育内容並びに教育方法等の担当より教育課程の編成等について現状と今後の計画の編成を受け、企業等との連携体制の下、実践的かつ専門的な立場から高度職業教育に求められる教育について検討する。担当は教育編成委員会出され

(53) 学科教育課程編成委員年度様式登録画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する教育課程編成委員会様式（様式 3-1PDF ファイル）を登録・削除する。
業務処理手順	① 様式登録 様式 3-1 PDF ファイルを、「ファイルを選択」ボタンをクリックして選択し、「登録」ボタンをクリックする。

入力要求画面

図書ID: 10.50.50.70.20.15
 学科教育課程編成委員会年度様式情報を登録してください。

設置者コード	5120005004764
設置者名	学校法人山口学園
学校コード	03
学校名	ECCアーティスト美容専門学校
学科コード	01
学科名	トータルビューティ学科トータルビューティスタリストコース
年度	2019
様式1情報	ファイルを選択 選択されていません PDF形式のみ、10MB以内

登録

入力要求画面

図面ID: 10.50.50.70.20.20
学科教育課程編成委員年度情報を登録してください。

設置者コード	708465500676		
設置者名	学校法人メイ・ウシヤマ学園		
学校コード	01		
学校名	ハリウッドビューティ専門学校		
学科コード	01		
学科名	美容専門科		
年度	2017		
委員コード			
氏名			
所属			
任期開始年月日	(yyyymmdd形式)		
任期終了年月日	(yyyymmdd形式)		
種別	選択してください		

登録

学科教育課程編成委員会年度一覧に戻る

機能概要

- ① 学科教育課程編成委員年度変更
「変更」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科教育課程編成委員年度変更」画面を表示する。
- ② 学科教育課程編成委員年度削除
「削除」ボタンをクリックすることで、当該学科教育課程編成委員年度を削除する。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科教育課程編成委員年度一 覧 画面ID：10.50.50.70.20.30 学科教育課程編成委員年度に対する処理を選択してください。 設置者コード：7090405009076 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：高度専門科 年度：2017 <table border="1"> <thead> <tr> <th>委員コード</th> <th>氏名</th> <th>学科編成 実務年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>01</td> <td>佐藤 弘彦</td> <td>変更 削除</td> </tr> <tr> <td>02</td> <td>森尾 哲司</td> <td>変更 削除</td> </tr> <tr> <td>03</td> <td>堀島 高功</td> <td>変更 削除</td> </tr> <tr> <td>04</td> <td>原道 徳美</td> <td>変更 削除</td> </tr> </tbody> </table> 学科教育課程編成委員年度一覧に戻る	委員コード	氏名	学科編成 実務年度	01	佐藤 弘彦	変更 削除	02	森尾 哲司	変更 削除	03	堀島 高功	変更 削除	04	原道 徳美	変更 削除
	委員コード	氏名	学科編成 実務年度													
01	佐藤 弘彦	変更 削除														
02	森尾 哲司	変更 削除														
03	堀島 高功	変更 削除														
04	原道 徳美	変更 削除														

(56) 学科教育課程編成委員年度変更画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する教育課程編成委員情報を変更する。
業務処理手順	① 学科教育課程編成委員年度変更 氏名、所属、その他学科教育課程編成委員年度情報を入力し、「変更」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科教育課程編成委員年度変更 画面ID：10.50.50.70.20.30.30 学科教育課程編成委員年度情報を変更してください。 設置者コード：7090405009076 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：高度専門科 年度：2017 委員コード：01 氏名：佐藤 弘彦 所属：AKIS1社員 住所(別件用)：2017/01 (YYYYMM20形式) 住所(統/用)：20180331 (YYYYMM20形式) 種別：実務に関する知識、技術、経験について職員を有する企業や関係団体の職員 変更 学科教育課程編成委員年度一覧に戻る

(57) 学科科目企業連携概要年度登録画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する企業連携の概要情報を登録する。
業務処理手順	① 既存データコピー 既存データの年度を指定し、「コピー」ボタンをクリックする。 ② 学科科目企業連携概要年度登録 年度、基本方針、連携内容、その他学科科目企業連携概要年度情報を入力し、「登録」ボタンをクリックする。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科科目企業連携概要年度登録 画面ID：10.50.50.70.30 学科科目企業連携年度情報を登録してください。 既存データコピー： 選択してください 年度 コピー 設置者コード：7090405020676 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：09 学科名：高度専門科 年度：(西暦年4桁) 承認・凍結等における企業等との連携に関する基本方針 承認・凍結等における企業等との連携内容 登録 学科企業連携一覧に戻る
--------	--

(58) 学科科目企業連携概要年度一覧画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する企業連携の概要情報を一覧表示する。																
業務処理手順	① 学科科目企業連携概要年度変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科科目企業連携概要年度変更」画面を表示する。 ② 学科科目企業連携概要年度削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該学科科目企業連携概要年度を削除する。 ③ 学科企業授業連携概要年度様式登録 「登録・削除」ボタンをクリックすることで、当該学科科目企業連携概要様式(様式 2-1PDF ファイル)を登録する画面を表示する。 ④ 学科科目企業連携年度登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科科目企業連携年度登録」画面を表示する。 ⑤ 学科科目企業連携年度一覧 「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科科目企業連携年度一覧」画面を表示する。																
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科科目企業連携概要年度一覧 画面ID：10.50.50.70.40 学科科目企業連携概要年度に対する処理を選択してください。 設置者コード：1020050040764 設置者名：学校法人山口学園 学校コード：03 学校名：ECCアーテリスト美容専門学校 学科コード：01 学科名：トータルビューティ学科トータルビューティストコース <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>学科企業授業連携概要年度</th> <th>学科企業授業連携概要年度様式</th> <th>学科企業授業連携年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019</td> <td>変更 削除</td> <td>登録・削除</td> <td>登録 一覧</td> </tr> <tr> <td>2018</td> <td>変更 削除</td> <td>登録・削除</td> <td>登録 一覧</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>変更 削除</td> <td>登録・削除</td> <td>登録 一覧</td> </tr> </tbody> </table> 学科企業連携一覧に戻る	年度	学科企業授業連携概要年度	学科企業授業連携概要年度様式	学科企業授業連携年度	2019	変更 削除	登録・削除	登録 一覧	2018	変更 削除	登録・削除	登録 一覧	2017	変更 削除	登録・削除	登録 一覧
年度	学科企業授業連携概要年度	学科企業授業連携概要年度様式	学科企業授業連携年度														
2019	変更 削除	登録・削除	登録 一覧														
2018	変更 削除	登録・削除	登録 一覧														
2017	変更 削除	登録・削除	登録 一覧														

(59) 学科科目企業連携概要年度変更画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する企業連携の概要情報を変更する。
業務処理手順	① 学科科目企業連携概要年度変更 基本方針、連携内容、その他学科科目企業連携概要年度情報を入力し、「変更」ボタンをクリックする。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科科目企業連携概要年度変更 画面ID : 90.50.50.70.40.39 学科科目企業連携概要年度概要を変更してください。 設置者コード : 709400000029 設置者名 : 学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード : 01 学校名 : ハリウッドビューティ専門学校 学科コード : 01 学科名 : 高度専門科 年度 : 2007 実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針 実習・演習等において、製造業から情報系、化粧品会社等の実務者から、専門職としての技術指導を受ける。 実習・演習等における企業等との連携内容 連携企業から講師として、技術者、現場責任者、経営者等を、派遣していただき、連携企業で行われている技術・実務については主に実習、授業等については実習を中心に授業を行っている。本校の教員と、連携企業と一緒に、成績等の評価を行っている。 変更 学科科目企業連携概要年度一覧に戻る
--------	--

(60) 学科科目企業連携概要年度様式画面の入力要求

機能概要	学科・科目別の、年度に依存する企業連携概要年度様式の情報を登録する。
業務処理手順	① 様式登録 様式 2・1 PDF ファイルを、「ファイルを選択」ボタンをクリックして選択し、「登録」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科科目企業連携概要年度様式登録 画面ID : 90.50.50.70.40.15 学科科目企業連携概要年度様式情報を登録してください。 設置者コード : 5120005004764 設置者名 : 学校法人山口学園 学校コード : 01 学校名 : ECCアーティスト美容専門学校 学科コード : 01 学科名 : トータルビューティ学科トータルビューティストコース 年度 : 2009 様式・情報 : 「ファイルを選択」選択されていません。 PDF形式のみ、10MB以内 登録 学科科目企業連携概要年度一覧に戻る

(61) 学科科目企業連携年度登録画面の入力要求

機能概要	学科・科目別の、年度に依存する企業連携の情報を登録する。
業務処理手順	① 既存データコピー 学科科目基本情報を指定し、「コピー」ボタンをクリックする。 ② 学科科目企業連携年度登録 科目コード、科目名、科目概要、企業連携等を入力し、「登録」ボタンをクリックする。

入力要求画面

職業実践専門課程ポートレート学科科目企業連携年度登録

画面ID : 10.50.50.70.40.20
学科科目企業連携年度情報を登録してください。

学科科目基本情報コピー

選択してください

コピー

設置者コード

: 7010405001676

設置者名

: 学校法人メイ・ウシヤマ学園

学校コード

: 01

学校名

: パリウッドビューティ専門学校

学科コード

: 01

学科名

: 高度専門科

年度

: 2017

科目コード

:

科目名

:

科目概要

:

企業連携等

:

登録

学科科目企業連携年度一覧に戻る

(62) 学科科目企業連携年度一覧画面の入力要求

機能概要	学科・科目別の、年度に依存する企業連携の情報を一覧表示する。																
業務処理手順	① 学科科目授業連携年度変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科科目授業連携年度変更」画面を表示する。 ② 学科科目授業連携年度削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該学科科目授業連携年度を削除する。 ③ 学科科目企業連携年度様式登録 「登録・削除」ボタンをクリックすることで、当該学科科目企業連携年度様式（様式 2・2PDF ファイル）を登録する画面を表示する。																
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科科目企業連携年度一覧 画面ID : 10.50.50.70.40.30 学科科目企業連携年度に対する処理を選択してください。 設置者コード : 5120005004764 設置者名 : 学校法人山崎学園 学校コード : 01 学校名 : ECCコンピュータ専門学校 学科コード : 01 学科名 : 高度情報処理研究科ゲーム開発エネストコース ゲームCG専攻 年度 : 2019 <table> <thead> <tr> <th>科目コード</th><th>科目名</th><th>学科企業授業 連携年度</th><th>学科企業授業 連携年度様式登録</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>998</td><td>ゲーム制作総合演習Ⅱ</td><td>変更・削除</td><td>登録・削除</td></tr> <tr> <td>9987</td><td>ゲーム制作総合演習Ⅱ</td><td>変更・削除</td><td>登録・削除</td></tr> <tr> <td>999</td><td>ゲーム制作総合演習Ⅰ</td><td>変更・削除</td><td>登録・削除</td></tr> </tbody> </table> 学科連携委員会年度一覧に戻る	科目コード	科目名	学科企業授業 連携年度	学科企業授業 連携年度様式登録	998	ゲーム制作総合演習Ⅱ	変更・削除	登録・削除	9987	ゲーム制作総合演習Ⅱ	変更・削除	登録・削除	999	ゲーム制作総合演習Ⅰ	変更・削除	登録・削除
科目コード	科目名	学科企業授業 連携年度	学科企業授業 連携年度様式登録														
998	ゲーム制作総合演習Ⅱ	変更・削除	登録・削除														
9987	ゲーム制作総合演習Ⅱ	変更・削除	登録・削除														
999	ゲーム制作総合演習Ⅰ	変更・削除	登録・削除														

(63) 学科科目企業連携年度変更画面の入力要求

機能概要	学科・科目別の、年度に依存する企業連携の情報を変更する。
業務処理手順	① 学科科目企業連携年度変更 科目名、科目概要、企業連携等を入力し、「変更」ボタンをクリックする。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科科目企業連携年度変更 画面ID：10.50.50.70.40.30.30 学科科目企業連携年度情報を登録してください。 設置者コード：7070405001676 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：高度専門科 年度：2017 科目コード：995 科目名：美容実習 科目概要：サロンワーク実習を学ぶ 企業連携等：(有)田谷 登録 学科科目企業連携年度一覧に戻る
--------	--

(64) 学科科目企業連携年度様式登録画面の入力要求

機能概要	学科・科目別の、年度に依存する企業連携年度の様式情報を登録する。
業務処理手順	① 様式登録 様式2-2PDFファイルを、「ファイルを選択」ボタンをクリックして選択し、「登録」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科科目企業連携年度様式登録 画面ID：10.50.50.70.40.30.30 学科科目企業連携年度様式情報を登録してください。 設置者コード：500005004764 設置者名：学校法人山口学園 学校コード：01 学校名：ECCコンピュータ専門学校 学科コード：01 学科名：高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコースゲームCG専攻 年度：2019 科目コード：999 科目名：ゲーム制作総合実習Ⅱ 様式2-2情報：「ファイルを選択」選択されていません PDF形式のみ、10MB以内 登録 学科科目企業連携年度一覧に戻る

(65) 学科教員研修年度登録画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する教員研修の情報を登録する。
業務処理手順	① 既存データコピー 既存データの年度を指定し、「コピー」ボタンをクリックする。 ② 学科教員研修年度登録 年度、基本方針、その他教員研修実績情報を入力し、「登録」ボタンをクリックする。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科教員研修年度登録 画面ID：10.50.50.70.50 学科教員研修年度登録を登録してください。 既存データコピー： 選択してください 年度 コピー 設置者コード：7010405007676 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：高度専門科 年度： (西暦年4月) 教員に対する研修・研究の基本方針 専攻分野における、実務に關する研修等の実績

(66) 学科教員研修年度一覧画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する教員研修の情報を一覧表示する。				
業務処理手順	① 学科教員研修年度変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科教員研修年度変更」画面を表示する。 ② 学科教員研修年度削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該学科学科教員研修年度を削除する。				
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科教員研修年度一覧 画面ID：10.50.50.70.60 学科教員研修年度に対する処理を選択してください。 設置者コード：7010405007676 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：高度専門科 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>学科教員 研修年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2017</td> <td> 変更 削除 </td> </tr> </tbody> </table> 学科企業連携一覧に戻る	年度	学科教員 研修年度	2017	変更 削除
年度	学科教員 研修年度				
2017	変更 削除				

(67) 学科教員研修年度変更画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する教員研修の情報を変更する。
業務処理手順	① 学科教員研修年度変更 基本方針、その他教員研修実績情報を入力し、「変更」ボタンをクリックする。

	④ 学科学校関係者評価委員年度登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科学校関係者評価委員年度登録」画面を表示する。 ⑤ 学科学校関係者評価委員年度一覧 「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科学校関係者評価委員年度一覧」画面を表示する。																
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科学校関係者評価委員会年度一覧 画面ID：XS05007080 学科学校関係者評価委員会年度に対する処理を選択してください。 設置者コード：XS00000000000000000000 設置者名：学校法人山口学院 学校コード：01 学校名：ECCコンピュータ専門学校 学科コード：01 学科名：高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコースゲームCG専攻 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>学校関係者評価委員会</th> <th>学校関係者評価委員会年度様式登録</th> <th>学校関係者評価委員会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019</td> <td>変更</td> <td>登録・削除</td> <td>登録・一覧</td> </tr> <tr> <td>2018</td> <td>変更</td> <td>登録・削除</td> <td>登録・一覧</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>変更</td> <td>登録・削除</td> <td>登録・一覧</td> </tr> </tbody> </table> 学科企業連携一覧に戻る	年度	学校関係者評価委員会	学校関係者評価委員会年度様式登録	学校関係者評価委員会	2019	変更	登録・削除	登録・一覧	2018	変更	登録・削除	登録・一覧	2017	変更	登録・削除	登録・一覧
年度	学校関係者評価委員会	学校関係者評価委員会年度様式登録	学校関係者評価委員会														
2019	変更	登録・削除	登録・一覧														
2018	変更	登録・削除	登録・一覧														
2017	変更	登録・削除	登録・一覧														

(70) 学科学校関係者評価委員会年度変更画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する学校関係者評価委員会の情報を変更する。
業務処理手順	① 学科学校関係者評価委員会年度変更 基本方針、その他学校関係者評価委員会年度情報を入力し、「変更」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科学校関係者評価委員会年度変更 画面ID：XS0500708019 学科学校関係者評価委員会年度情報を変更してください。 設置者コード：70004050000000000000 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：高度専門科 年度：2017 学校関係者評価の：学校と密接に連携する各部署への情報伝達、またそれらの連携により、教育活動、学校運営の改善を目指す。 「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応 教育理念・目標：開校

(71) 学科学校関係者評価委員年度様式登録画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する学校関係者評価委員年度様式を登録する。
業務処理手順	① 様式登録 様式3-2PDFファイルを、「ファイルを選択」ボタンをクリックして選択し、「登録」ボタンをクリックする。

入力要求画面

学科学校関係者評価委員会年度様式情報を登録してください。

設置者コード : 5120005004764
 設置者名 : 学校法人山口学園
 学校コード : 01
 学校名 : ECCコンピュータ専門学校
 学校コード : 01
 学科名 : 高度情報処理実習科ゲーム開発エキスパートコース ゲームCG専攻
 年度 : 2019
 様式3-2情報 : [ファイルを選択](#) 選択されていません
 PDF形式のみ、10MB以内

2287

学科学校関係者評価委員会年度一覧に戻る

機能概要

学科の、年度に依存する学校関係者評価委員の情報を登録する。

業務処理手順

② 既存データコピー

学校関係者評価委員基本情報を指定し、「コピー」ボタンをクリックする。

③ 学科学校関係者評価委員年度登録

委員コード、氏名、所属、その他評価委員年度情報を入力し、「登録」ボタンをクリックする。

入力要求画面

圖面ID：10.50.50.70.80.20
(吉評信委員年度情報を登録)

学校関係評価委員基本情報コピー :

設置者コード	: 707040000676
設置者名	: 学校法人メイ・ウシヤマ学園
学校コード	: 01
学校名	: ハリウッドビューティ専門学校
学科コード	: 01
学科名	: 高度専門科
年度	: 2017
委員コード	:
氏名	:
所属	:
任期開始年月日	: (YYYYMMDD)
任期終了年月日	: (YYYYMMDD)
種別	:

登錄

学科学校関係者評価委員会年度一覧に戻る

機能概要

学科の、年度に依存する学校関係者評価委員の情報を一覧表示する。

業務処理手順

① 学科学校関係者評価委員年度変更

「変更」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科学校関係者評価委員
年度変更」画面を表示する。

② 学科学校関係者評価委員年度削除

「削除」ボタンをクリックすることで、当該学科学校関係者評価委員年度を削除する。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科学校関係者評価委員年度一覧 画面ID：10.50.50.70.80.30 学科学校関係者評価委員年度に対する処理を選択してください。 設置者コード：500000000068 設置者名：学校法人中央情報学園 学校コード：01 学校名：中央情報専門学校 学科コード：01 学科名：IT・Web学科 年度：2007 <table border="1"> <thead> <tr> <th>委員コード</th> <th>氏名</th> <th>学校関係者</th> <th>評価委員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>002</td> <td>岩崎 正</td> <td>変更</td> <td>削除</td> </tr> <tr> <td>003</td> <td>西村 俊郎</td> <td>変更</td> <td>削除</td> </tr> <tr> <td>004</td> <td>横古 徳夫</td> <td>変更</td> <td>削除</td> </tr> <tr> <td>005</td> <td>倉橋 政道</td> <td>変更</td> <td>削除</td> </tr> </tbody> </table> 学科学校関係者評価委員年度一覧に戻る	委員コード	氏名	学校関係者	評価委員	002	岩崎 正	変更	削除	003	西村 俊郎	変更	削除	004	横古 徳夫	変更	削除	005	倉橋 政道	変更	削除
	委員コード	氏名	学校関係者	評価委員																	
002	岩崎 正	変更	削除																		
003	西村 俊郎	変更	削除																		
004	横古 徳夫	変更	削除																		
005	倉橋 政道	変更	削除																		

(74) 学科学校関係者評価委員年度変更画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する学校関係者評価委員の情報を変更する。
業務処理手順	① 学科学校関係者評価委員年度変更 氏名、所属、その他評価委員年度情報を入力し、「変更」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科学校関係者評価委員年度変更 画面ID：10.50.50.70.80.30 学科学校関係者評価委員年度情報を変更してください。 設置者コード：500000000068 設置者名：学校法人中央情報学園 学校コード：01 学校名：中央情報専門学校 学科コード：01 学科名：IT・Web学科 年度：2007 委員コード：002 氏名：岩崎 正 所属：公益財団法人地玉産情報サービス産業協会 幹会西、ティイーエ 任期開始年月日：20090401 (YYYYMMDD形式) 任期終了年月日：20160331 (YYYYMMDD形式) 種別：企業等委員 変更 学科学校関係者評価委員年度一覧に戻る

(75) 学科学校関係者情報提供年度登録画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する学校関係者に対する情報提供の情報を登録する。
業務処理手順	① 既存データコピー 既存データの年度を指定し、「コピー」ボタンをクリックする。 ② 学科学校関係者情報提供年度登録 年度、基本方針、その他学校関係者情報提供年度情報を入力し、「登録」ボタンをクリックする。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科学校関係者情報提供年度登録 画面ID：3050507080 学科学校関係者情報提供年度情報を登録してください。 既存データコピー： 選択してください 年度 コピー 設置者コード：5030005006968 設置者名：学校法人中央情報学園 学校コード：01 学校名：中央情報専門学校 学科コード：01 学科名：IT・Web学科 年度： (西暦年4桁) 企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針： 「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応 学校の概要、目標、及び計画：

(76) 学科学校関係者情報提供年度一覧画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する学校関係者に対する情報提供の情報を一覧表示する。
業務処理手順	① 学科学校関係者情報提供年度変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科学校関係者情報提供年度変更」画面を表示する。 ② 学科学校関係者情報提供年度削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該学科学校関係者情報提供年度を削除する。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科学校関係者情報提供年度一覧 画面ID：3050507080 学科学校関係者情報提供年度に対する処理を選択してください。 設置者コード：7010405007676 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：高度専門科 年度 学校関係者 情報提供 2017 変更 削除 学科企業連携一覧に戻る

(77) 学科学校関係者情報提供年度変更画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する学校関係者に対する情報提供の情報を変更する。
業務処理手順	① 学科学校関係者情報提供年度変更 基本方針、その他学校関係者情報提供年度情報を入力し、「変更」ボタンをクリックする。

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科学校関係者情報提供年度 変更 画面ID：10.50.50.70.000.00 学科学校関係者情報提供年度情報を変更してください。 設置者コード：70104050000076 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：美容専門科 年度：2027 企業等の学校関係：美容業界等の関係職種を前提に、当該の教育理念から実践的 者に対する情報提供の観点から、資料内容に基き、全体を情報提供する。 提供の基本方針 「専門学校における情報提供等への実施に関するガイドライン」の項目との対応 学校の概要、目標：同左 及び計画
--------	--

(78) 学科科目一覧画面の入力要求

機能概要	学科の、各年度の科目の概要情報を一覧表示する。
業務処理手順	① 学科科目概要年度登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科科目概要年度登録」画面を表示する。 ② 学科科目概要年度一覧 「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科科目概要年度一覧」画面を表示する。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科科目一覧 画面ID：10.50.50.00 学科科目に対する処理を選択してください。 設置者コード：70104050000076 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード 学科名 学科科目概要年度 01 美容専門科 登録 一覧 学校一覧に戻る

(79) 学科科目概要年度登録画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する科目の概要情報を登録する。
業務処理手順	① 既存データコピー 既存データの年度を指定し、「コピー」ボタンをクリックする。 ② 学科科目概要年度登録 年度、科目数、単位時間、卒業要件、学期区分、授業期間を入力し、「登録」ボタンをクリックする。

入力要求画面

職業実践専門課程ポートレート学科科目概要年度登録

画面ID：10.50.50.80.70
学科科目概要年度登録画面を登録してください。

保存データコピー：選択してください年度コピー

登録者コード：7070405000676
登録者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園
学校コード：01
学校名：ハリウッドビューティ専門学校
学科コード：01
学科名：高度専門科
年度：西暦年4桁
科目数：科目
単位時間：単位
卒業要件及び履修方法

1学年の学期区分：期
1学年の授業期間：期

登録
学科科目一覧に戻る

(80) 学科科目概要年度一覧画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する科目の概要情報を一覧表示する。
業務処理手順	① 学科科目概要年度変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科科目概要年度変更」画面を表示する。 ② 学科科目概要年度削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該学科科目概要年度を削除する。 ③ 学科科目年度登録 「登録」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科科目年度登録」画面を表示する。 ④ 学科科目年度一覧 「一覧」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科科目年度一覧」画面を表示する。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科科目概要年度一覧 画面ID：10.50.50.80.20 学科科目概要年度に対する処理を選択してください。 登録者コード：7070405000676 登録者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：高度専門科 年度 学科科目概要年度 2017 変更 削除 登録 一覧 学科科目一覧に戻る

(81) 学科科目概要年度変更画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する科目の概要情報を変更する。
業務処理手順	① 学科科目概要年度変更 科目数、単位時間、卒業要件、学期区分、授業期間を入力し、「変更」ボタンをクリックする。

73

122

入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科科目概要年度変更 画面ID：10.50.50.80.20.09 学科科目概要年度情報を変更してください。 設置者コード：7010405000676 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：高度専門科 年度：2017 科目数：9 科目 単位時間：114 単位 卒業要件及び履修：授業出席時間、学科・技術評価、授業料支払、提出物等に関する 方法 1 学年の学科区分：0 部 1 学期の授業期間：26 週 変更 学科科目概要年度一覧に戻る
--------	--

(82) 学科科目年度登録画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する科目の情報を登録する。
業務処理手順	① 既存データコピー 学校科目基本情報を指定し、「コピー」ボタンをクリックする。 ② 学科科目年度登録 科目コード、科目名、科目分類、その科目年度情報を入力し、「登録」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科科目年度登録 画面ID：10.50.50.80.20.20 学科科目年度情報を登録してください。 学科科目基本情報コピー：選択してください コピー 設置者コード：7010405000676 設置者名：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード：01 学校名：ハリウッドビューティ専門学校 学科コード：01 学科名：高度専門科 年度：2017 科目コード： 授業科目名： 科目分類：選択してください 授業科目概要： 配当年次： 配当学期： 授業時数： 単位数： ...

(83) 学科科目年度一覧画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する科目の情報を一覧表示する。
業務処理手順	① 学科科目年度変更 「変更」ボタンをクリックすることで、当該学科の「学科科目年度変更」画面を表示する。 ② 学科科目年度削除 「削除」ボタンをクリックすることで、当該学科科目年度を削除する。

入力要求画面

職業実践専門課程ポートレート学科科目年度一覧

画面ID：10.50.50.80.20.30
学科科目年度に対する処理を選択してください。

設置者コード

：7070405003676

設置者名

：学校法人メイ・ウシヤマ学園

学校コード

：01

学校名

：ハリウッドビジュアル専門学校

学科コード

：01

学科名

：高度専門科

年度

：2017

科目コード	科目名	変更	削除
001	関係法令・制度	変更	削除
002	関係法令・制度衛生管理	変更	削除
003	美容保険	変更	削除
004	美容の地理・化学	変更	削除
005	美容衛生管理	変更	削除
006	美容文化論	変更	削除
007	美容技術考論	変更	削除
008	美容美容	変更	削除
009	選択教養科目	変更	削除

学科科目年度一覧に戻る

(84) 学科科目年度変更画面の入力要求

機能概要	学科の、年度に依存する科目の情報を変更する。
業務処理手順	① 学科科目年度変更 科目名、科目分類、その科目年度情報を入力し、「変更」ボタンをクリックする。
入力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科科目年度変更 画面ID：10.50.50.80.20.30.10 学科科目年度情報を変更してください。 設置者コード ：7070405003676 設置者名 ：学校法人メイ・ウシヤマ学園 学校コード ：01 学校名 ：ハリウッドビジュアル専門学校 学科コード ：01 学科名 ：高度専門科 年度 ：2017 科目コード ：001 授業科目名 ：関係法令・制度 科目分類 ：必修 授業科目概要 ：美容師の資格について、美容師免許の取得 関係法規・制度について、美容業の経営基盤など美容師として、美容業界 両者として必要な法令を示す。 配当年度 ：1年 配当学期 ： 授業時数 ： 単位数 ：1 ...

5.2 出力要求

5.2.1 出力要求の一覧

出力の各機能における出力要求について、表にまとめる¹⁹。

No.	機能名	出力名	目的・内容	キー・全項目	利用部門
(1)	設置者検索	設置者検索条件設定	設置者を検索するための条件を設定する。	年度、設置者名、代表者名、都道府県コード	ポートレートシステム閲覧者
(2)		設置者検索結果一覧	設置者の検索結果を、都道府県別に一覧表示する。	都道府県コード、設置者コード、年度、都道府県名、設置者名	ポートレートシステム閲覧者
(3)		設置者基本情報	設置者の検索結果の詳細を表示する。	設置者コード、年度、設置者名、設立認可年月日、代表者名、郵便番号、都道府県コード、市区町村、地番、建物、電話番号、URL	ポートレートシステム閲覧者
(4)	学校検索	学校検索条件設定	学校を検索するための条件を設定する。	年度、設置者名、代表者名、学校名、校長名、都道府県コード	ポートレートシステム閲覧者
(5)		学校検索結果一覧	学校の検索結果を、都道府県別に一覧表示する。	都道府県コード、設置者コード、学校コード、年度、都道府県名、学校名	ポートレートシステム閲覧者
(6)		学校基本情報	学校の検索結果の詳細を表示する。	設置者コード、学校コード、年度、設置者名、学校名、設置認可年月日、校長名、郵便番号、都道府県コード、市区町村、地番、建物、電話番号、URL	ポートレートシステム閲覧者
(7)	学科検索	学科検索条件設定	学科を検索するための条件を設定する。	年度、学校名、学科名、課程名、分野コード、専門士、高度専門士、クラス担任有無、独自奨学金有無、教育訓練給付対象、第三者評価有無、都道府県コード	ポートレートシステム閲覧者
(8)		学科検索結果一覧	学科の検索結果を、都道府県別に一覧表示する。	都道府県コード、設置者コード、学校コード、学科コード、年度、都道府県名、学校名、学科名	ポートレートシステム閲覧者
(9)		学科基本情報	学科の検索結果の基本情報を表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、学校名、学科名、分野コード、課程名、認定年月日、専門士、高度専門士、学科目的、URL、履修年限コード、昼夜コード、修業単位コード、修了時間数、講義時間数、演習時間数、実習時間	ポートレートシステム閲覧者

¹⁹ 網掛け部分は前年度から修正した箇所を示す。

				数、実験時間数、実技時間数、学期制度、長期休業、クラス担任有無、個別指導、成績評価有無、成績評価方法、進級条件、課外活動、サークル活動有無、独自奨学金有無、独自奨学金内容、教育訓練給付対象、教育訓練給付実績	
(10)		学科生徒・教員情報	学科の検索結果の生徒・教員情報を表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、学校名、学科名、生徒総定員、生徒実員、留学生数、就職先、就職指導内容、卒業生数、就職希望者数、就職者数、就職率、就職者割合、進学者数、就職コメント、就職評価年月日、中退者数、中退率、前年度在学者数、当年度在学者数、中退理由、中退防止、学修成果、専任、兼任、総教員数	ポートレートシステム閲覧者
(11)		学科学修成果情報	学科の検索結果の学修成果情報を表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、アビール、学校名、学科名、生徒総定員、生徒実員、留学生数、就職先、就職指導内容、卒業生数、就職希望者数、就職者数、就職率、就職者割合、進学者数、就職コメント、就職評価年月日、中退者数、中退率、前年度在学者数、当年度在学者数、中退理由、中退防止、学修成果、専任、兼任、総教員数	ポートレートシステム閲覧者
(12)		学科第三者評価情報	学科の検索結果の第三者評価情報を表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、学校名、学科名、第三者評価有無、評価団体、受審年月、評価結果 URL、評価結果	ポートレートシステム閲覧者
(13)		学科教育課程編成情報	学科の検索結果の教育課程編成情報を表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、委員コード、様式、学校名、学科名、基本方針、位置付け、委員会日時、意見活用状況、委員名簿日付、氏名、所属、任期 FROM、任期 TO、種別コード	ポートレートシステム閲覧者
(14)		学科企業連携授業情報	学科の検索結果の企業連携授業情報を表示する。	設置者コード、学校コード、学科コード、年度、科目コード、様式、学校名、学科名、基本方針、	ポートレートシステム閲覧者

				連携内容、科目名、概要、連携企業	
(15)		学科教員研修情報	学科の検索結果の教員研修情報を表示する。	設置者コード、学校コード、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、 <u>学校名</u> 、 <u>学科名</u> 、基本方針、専攻研修実績、指導力研修実績、専攻研修計画、指導力研修計画	ポートレートシステム閲覧者
(16)		学科学校関係者評価情報	学科の検索結果の学校関係者評価情報を表示する。	設置者コード、 <u>学校コード</u> 、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、 <u>委員コード</u> 、 <u>様式</u> 、 <u>学校名</u> 、 <u>学科名</u> 、基本方針、教育理念、学校運営、教育活動、学修成果、学生支援、教育環境、学生募集、財務、法令遵守、社会貢献、国際交流、評価活用状況、委員名簿日付、氏名、所属、任期FROM、任期TO、種別、公表方法、公表時期、URL	ポートレートシステム閲覧者
(17)		学科学校情報提供情報	学科の検索結果の学校情報提供情報を表示する。	設置者コード、 <u>学校コード</u> 、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、 <u>学校名</u> 、 <u>学科名</u> 、基本方針、目標、教育、教職員、キャリア教育、教育環境、生活支援、修学支援、財務、学校評価、国際連携、その他、URL	ポートレートシステム閲覧者
(18)		学科授業科目情報	学科の検索結果の授業科目情報を表示する。	設置者コード、 <u>学校コード</u> 、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、 <u>学校名</u> 、 <u>学科名</u> 、 <u>科目数</u> 、 <u>単位時間</u> 、 <u>卒業要件</u> 、 <u>学期区分</u> 、 <u>授業期間</u> 、 <u>科目分類コード</u> 、 <u>科目名</u> 、概要、年次、学期、時数、単位数、講義、演習、実技、校内、校外、専任、兼任、企業連携、備考	ポートレートシステム閲覧者
(19)		時系列比較	学科の生徒数や就職等の状況を表す数値について、過去5年間の値を示すと共に線グラフで表す。	設置者コード、 <u>学校コード</u> 、 <u>学科コード</u> 、 <u>年度</u> 、 <u>学校名</u> 、 <u>学科名</u> 、 <u>生徒総定員</u> 、 <u>生徒実員</u> 、 <u>留学生数</u> 、 <u>卒業者数</u> 、 <u>就職希望者数</u> 、 <u>就職者数</u> 、 <u>進学者数</u>	ポートレートシステム閲覧者
(20)	エクスポート	CSV ダウンロード	データベースの項目値を CSV 形式でダウンロードする。	(9)～(19)のそれぞれに対応	ポートレートシステム閲覧者

(1) 設置者検索条件設定の出力要求

機能概要	設置者を検索するための条件を設定する。
業務処理手順	① 設置者検索条件設定 設置者の検索条件(年度、設置者名、代表者名、学校の所在地)入力し、「選択条件で検索」ボタンをクリックする。

	設置者名、代表者名は、いずれも部分一致検索が行われる。
出力要求画面	設置者検索条件設定 画面ID：1060 専修学校職業実践専門課程認定校の設置者検索条件を設定してください。 年度 2019 設置者名 設置者名を入力してください 代表者名 代表者名を入力してください 学校の所在地 北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 徳島県 香川県 高松市 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 大分県 熊本県 鹿児島県 沖縄県 詳細検索

(2) 設置者検索結果一覧の出力要求

機能概要	設置者の検索結果を、都道府県別に一覧表示する。
業務処理手順	① 設置者基本情報表示 設置者基本情報を表示する設置者名をクリックする。
出力要求画面	職業実践専門課程ポートレート設置者検索結果一覧 画面ID：106030 設置者検索結果一覧から詳細を表示する設置者を選択してください。 東京都 QAPPE学園 大阪府 学校法人修成学園 大阪府 学校法人大阪道徳学園 大阪府 学校法人古武学園 島根県 学校法人山陰福祉美容学園 岡山県 学校法人三友学園 岡山県 学校法人朝日医療学園

(3) 設置者基本情報の出力要求

機能概要	設置者の検索結果の詳細を表示する。
業務処理手順	① 設置者基本情報表示 設置者基本情報を表示する。 ② 学校基本情報表示 学校名をクリックすることで、学校基本情報を表示する。

出力要求画面	職業実践専門課程ポートレート設置者基本情報 画面ID：15401010 設置者基本情報検索画面です。 QAPHE学園 COMET1専門学校 COMET2専門学校 検索対象年度実装：2018 年度 検索 QAPHE学園 設置者概要 設置者認可情報 設置者基本情報 設置者名 設置者認可年月日 代表者名 郵便番号 都道府県 市町村 番地 建物 電話番号 URL
	設置者名 設置者認可年月日 代表者名 郵便番号 都道府県 市町村 番地 建物 電話番号 URL

(4) 学校検索条件設定の出力要求

機能概要	学校を検索するための条件を設定する。
業務処理手順	① 学校検索条件設定 学校の検索条件(年度、設置者名、代表者名、学校名、校長名、学校の所在地)入力し、「選択条件で検索」ボタンをクリックする。 設置者名、代表者名、学校名、校長名は、いずれも部分一致検索が行われる。
出力要求画面	学校検索条件設定 画面ID：154101 専修学校職業実践専門課程認定校の学校検索条件を設定してください。 年度 2018 設置者名 設置者名を入力してください 代表者名 代表者名を入力してください 学校名 学校名を入力してください 校長名 校長名を入力してください 学校の所在地 北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 大分県 熊本県 鹿児島県 沖縄県 選択条件で検索

(5) 学校検索結果一覧の出力要求

機能概要	学校の検索結果を、都道府県別に一覧表示する。
業務処理手順	① 学校基本情報表示 学校基本情報を表示する学校名をクリックする。

出力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学校検索結果一覧 画面ID：10.70.10 学校検索結果一覧から詳細を表示する学校を選択してください。 <table> <tr><td>東京都</td><td>COMET1専門学校</td></tr> <tr><td>大阪府</td><td>修成建設専門学校</td></tr> <tr><td>大阪府</td><td>大阪ハイテクノロジー専門学校</td></tr> <tr><td>大阪府</td><td>高津唯容美容専門学校</td></tr> <tr><td>島根県</td><td>松江唯容美容専門学校</td></tr> <tr><td>岡山県</td><td>専門学校岡山情報ビジネス学院</td></tr> <tr><td>岡山県</td><td>朝日医療大学校</td></tr> </table>	東京都	COMET1専門学校	大阪府	修成建設専門学校	大阪府	大阪ハイテクノロジー専門学校	大阪府	高津唯容美容専門学校	島根県	松江唯容美容専門学校	岡山県	専門学校岡山情報ビジネス学院	岡山県	朝日医療大学校
東京都	COMET1専門学校														
大阪府	修成建設専門学校														
大阪府	大阪ハイテクノロジー専門学校														
大阪府	高津唯容美容専門学校														
島根県	松江唯容美容専門学校														
岡山県	専門学校岡山情報ビジネス学院														
岡山県	朝日医療大学校														

(6) 学校基本情報の出力要求

機能概要	学校の検索結果の詳細を表示する。
業務処理手順	① 学校基本情報表示 学校基本情報を表示する。 ② 学科基本情報表示 学科名をクリックすることで、学科基本情報を表示する。
出力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学校基本情報 画面ID：10.70.10校 学校基本情報画面結果です。 COMET1専門学校 検索条件年度年度：2018 検索 学校名 COMET1専門学校 学校名称 COMET1専門学校 学校認可情報 認定番号 UAPIL100 学校名 COMET1専門学校 設置認可年月日 2018年4月04日 学校基本情報 校名 COMET1専門学校 郵便番号 541-0022 都道府県 東京都 市区町村 港区 地区 六本木5-1-11 通称 33-3403-3432 URL http://www2.comet1college.jp/

(7) 学科検索条件設定の出力要求

機能概要	学科を検索するための条件を設定する。
業務処理手順	① 学科検索条件設定 学科の検索条件(年度、学校名、認定学科名、認定課程名、分野、称号、学修支援、経済的支援制度、第三者による学校評価、学校の所在地)入力し、「選択条件で検索」ボタンをクリックする。 学校名、認定学科名、認定課程名は、いずれも部分一致検索が行われる。

出力要求画面

学科検索条件設定

画面ID：10.80

専修学校職業実践専門課程認定校の学科検索条件を設定してください。

年度

2019

学校名

学校名を入力してください

認定学科名

認定学科名を入力してください

認定課程名

認定課程名を入力してください

分野

工業

農林

医療

衛生

教育・社会福祉

芸術・文化

経済・経営

文化・教育

科目

専門士

高度専門士

学校定数

クラス単位

経済的支援制度

学校独自の奨学金・授業料減免制度

専門実践教育訓練給付制度

第三者による学校評価

評価の認定機関からの第三者評価

学校の所在地

北海道

東北

関東

中部

近畿

中国

四国

九州・沖縄

選択条件で検索

(8) 学科検索結果一覧の出力要求

機能概要	学科の検索結果を、都道府県別に一覧表示する。
業務処理手順	① 学校基本情報表示 学校基本情報を表示する学校名をクリックする。 ② 学科基本情報表示 学科学校基本情報を表示する学科名をクリックする。
出力要求画面	職業実践専門課程ポータル学科検索結果一覧 画面ID：10.80.01 学科検索結果一覧から詳細を表示する学校を選択してください。 群馬県 群馬動物専門学校 ペットビジネス学科 埼玉県 中央信託専門学校 IT・Web学科 ビジネスデザイン学科 東京都 COMET専門学校 人文学科 新学科 大阪府 修成建設専門学校 築造科（昼） 空間デザイン学科 大阪府 大阪ハイテクノロジー専門学校 スポーツ科学科 大阪府 高津美容美容専門学校 理容科

(9) 学科基本情報の出力要求

機能概要	学科の検索結果の基本情報を表示する。
------	--------------------

82

131

業務処理手順	① 学科基本情報表示 学科基本情報を表示する。 ② 学科関連情報表示 「基本情報」「生徒・教員」「学修成果」「第三者評価」「教育課程編成」「企業連携」「教員研修」「学校関係者評価」「学校情報提供」「授業科目」「時系列比較」をクリックすることで、クリックされた学科関連情報を表示する。																																								
出力要求画面	職業実践専門課程ポートレート学科基本情報 画面ID：203010 学科基本情報検索結果です。 基本情報 生徒・教員 学修成果 第三者評価 教育課程編成 企業連携授業 教員研修 学校関係者評価 学校情報提供 授業科目 時系列比較 ECCコンピュータ専門学校 CSVダウンロード: Shift-JIS(Windows) 文字コードを選択してください ダウンロード 検索対象年度変更: 2019 年度 検索 ECCコンピュータ専門学校 高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコースゲームCG専攻 学科概要 <table border="1"> <tr><td>学校名</td><td>ECCコンピュータ専門学校</td></tr> <tr><td>学科名</td><td>高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコースゲームCG専攻</td></tr> <tr><td>分野</td><td>工業</td></tr> <tr><td>部主課程名</td><td>工業専門課程</td></tr> <tr><td>部主年月日</td><td>2014年10月1日</td></tr> <tr><td>専攻主</td><td>—</td></tr> <tr><td>高度専門主</td><td>平成22年文部科学省告示第56号</td></tr> <tr><td>学科の目的</td><td>IT及びゲーム業界で必要とされるソフトウェア開発技術、知識及びチーム制作の実践教育を通じて高度な技術力・豊かな思考力・豊かな人間性を育み、創造力・リーダーシップ・問題解決力に優れた企業及び社会が必要とする人材を育成すること。</td></tr> <tr><td>URL</td><td>http://comp.ecc.ac.jp/</td></tr> </table> 進修詳細 進修情報 <table border="1"> <tr><td>修業年制</td><td>4年</td></tr> <tr><td>級次</td><td>級別</td></tr> <tr><td>修業単位</td><td>単位時間</td></tr> <tr><td>全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td>342単位時間</td></tr> <tr><td>講義</td><td>570時間</td></tr> <tr><td>演習</td><td>245単位時間</td></tr> <tr><td>実習</td><td></td></tr> <tr><td>実務</td><td></td></tr> <tr><td>実習</td><td></td></tr> <tr><td>学期別</td><td></td></tr> <tr><td>学期別</td><td>■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日</td></tr> </table>	学校名	ECCコンピュータ専門学校	学科名	高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコースゲームCG専攻	分野	工業	部主課程名	工業専門課程	部主年月日	2014年10月1日	専攻主	—	高度専門主	平成22年文部科学省告示第56号	学科の目的	IT及びゲーム業界で必要とされるソフトウェア開発技術、知識及びチーム制作の実践教育を通じて高度な技術力・豊かな思考力・豊かな人間性を育み、創造力・リーダーシップ・問題解決力に優れた企業及び社会が必要とする人材を育成すること。	URL	http://comp.ecc.ac.jp/	修業年制	4年	級次	級別	修業単位	単位時間	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	342単位時間	講義	570時間	演習	245単位時間	実習		実務		実習		学期別		学期別	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日
学校名	ECCコンピュータ専門学校																																								
学科名	高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコースゲームCG専攻																																								
分野	工業																																								
部主課程名	工業専門課程																																								
部主年月日	2014年10月1日																																								
専攻主	—																																								
高度専門主	平成22年文部科学省告示第56号																																								
学科の目的	IT及びゲーム業界で必要とされるソフトウェア開発技術、知識及びチーム制作の実践教育を通じて高度な技術力・豊かな思考力・豊かな人間性を育み、創造力・リーダーシップ・問題解決力に優れた企業及び社会が必要とする人材を育成すること。																																								
URL	http://comp.ecc.ac.jp/																																								
修業年制	4年																																								
級次	級別																																								
修業単位	単位時間																																								
全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	342単位時間																																								
講義	570時間																																								
演習	245単位時間																																								
実習																																									
実務																																									
実習																																									
学期別																																									
学期別	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日																																								

(10) 学科生徒・教員情報の出力要求

機能概要	学科の検索結果の生徒・教員情報を表示する。
業務処理手順	① 学科生徒・教員情報表示 学科生徒・教員情報を表示する。 ② 学科関連情報表示 「基本情報」「生徒・教員」「学修成果」「第三者評価」「教育課程編成」「企業連携」「教員研修」「学校関係者評価」「学校情報提供」「授業科目」「時系列比較」をクリックすることで、クリックされた学科関連情報を表示する。

職業実践専門課程レポート生徒・教員情報																											
番書ID : 20351020 生徒・教員情報検索結果です。																											
基本情報	生徒・教員	学修成果	第三者評価	教育課程編成	企業連携状況	教員研修	学校関係者評価																				
授業科目	時系列比較																										
ECCコンピュータ専門学校		から (Shift+J(Windows)) ▼ 文字コードを指定してください。 ダウンロード																									
検索対象年度変更 2019 ▼ / 年度 検索																											
ECCコンピュータ専門学校 高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコース ゲームCG専攻																											
生徒情報																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生徒総定員</td> <td>570人</td> </tr> <tr> <td>生徒実数</td> <td>191人</td> </tr> <tr> <td>留学生数</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(生徒実数の内訳)</td> </tr> </tbody> </table>								生徒数		生徒総定員	570人	生徒実数	191人	留学生数	4人	(生徒実数の内訳)											
生徒数																											
生徒総定員	570人																										
生徒実数	191人																										
留学生数	4人																										
(生徒実数の内訳)																											
就職等の状況																											
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>主な就職先、業界等</td> <td> ■主な就職先、業界等（平成29年度卒業生） - 主な就職先（資格・検定等） ※3 - 平成19年5月1日時点の情報 ■国営病院、福祉系会社、民間病院等 - 株式会社カブコン、株式会社セイトインテックサービス、セニマックス、アジア株式会社、株式会社レベルファイブ、株式会社 Cygames </td> </tr> <tr> <td>就職担当内務</td> <td> 履歴書添削、面接指導、書類添削、求人情報紹介、マナー指導、業界セミナー開催、校内企業説明会の実施、合同企業説明会の実施、作品発表会の実施、筆記試験対策 </td> </tr> <tr> <td>卒業人数</td> <td>29人</td> </tr> <tr> <td>就職希望者数</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>就職者数</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>就職率</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>卒業までに占める就職者の割合</td> <td>93%</td> </tr> <tr> <td>進学率</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>就職評価年月日</td> <td>2019年05月01日</td> </tr> </tbody> </table>								主な就職先、業界等	■主な就職先、業界等（平成29年度卒業生） - 主な就職先（資格・検定等） ※3 - 平成19年5月1日時点の情報 ■国営病院、福祉系会社、民間病院等 - 株式会社カブコン、株式会社セイトインテックサービス、セニマックス、アジア株式会社、株式会社レベルファイブ、株式会社 Cygames	就職担当内務	履歴書添削、面接指導、書類添削、求人情報紹介、マナー指導、業界セミナー開催、校内企業説明会の実施、合同企業説明会の実施、作品発表会の実施、筆記試験対策	卒業人数	29人	就職希望者数	27人	就職者数	27人	就職率	100%	卒業までに占める就職者の割合	93%	進学率	6人	その他		就職評価年月日	2019年05月01日
主な就職先、業界等	■主な就職先、業界等（平成29年度卒業生） - 主な就職先（資格・検定等） ※3 - 平成19年5月1日時点の情報 ■国営病院、福祉系会社、民間病院等 - 株式会社カブコン、株式会社セイトインテックサービス、セニマックス、アジア株式会社、株式会社レベルファイブ、株式会社 Cygames																										
就職担当内務	履歴書添削、面接指導、書類添削、求人情報紹介、マナー指導、業界セミナー開催、校内企業説明会の実施、合同企業説明会の実施、作品発表会の実施、筆記試験対策																										
卒業人数	29人																										
就職希望者数	27人																										
就職者数	27人																										
就職率	100%																										
卒業までに占める就職者の割合	93%																										
進学率	6人																										
その他																											
就職評価年月日	2019年05月01日																										
中進学校の現状																											

(11) 学科学修成果情報の出力要求

機能概要	学科の検索結果の学修成果情報を表示する。
業務処理手順	① 学修成果情報表示 学修成果情報を表示する。 ② 学修成果アピール情報表示 当該学校・学科がアピールする学修成果情報の PDF ファイルを表示する。 ③ 学科関連情報表示 「基本情報」「生徒・教員」「学修成果」「第三者評価」「教育課程編成」「企業連携」「教員研修」「学校関係者評価」「学校情報提供」「授業科目」「時系列比較」をクリックすることで、クリックされた学科関連情報を表示する。

出力要求画面

職業実践専門課程ポートレート学修成果情報

期間ID：20311030

学修成果情報検索結果です。

基本情報

生徒・教員

学修成果

第三者評価

教育課程編成

企業連携授業

教員研修

学校関係者評価

学校情報提供

授業科目

時系列比較

ECCコンピュータ専門学校

高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコース ゲームCG専攻

高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコース ゲームプログラム専攻

ゲーム開発エキスパートコース ゲーム企画専攻

マルチメディア研究学科CGデザインコース

マルチメディア研究学科ゲームプログラム開発コース

マルチメディア研究学科ゲーム企業開発コース

マルチメディア研究学科Webデザインコース

マルチメディア研究学科システムエンジニアコース

CSVダウンロード：

Shift-JIS(Windows)

 ▼ 文字コードを選択してください

ダウンロード

検索対象年度変更：

2019

 ▼ 年度

検索

ECCコンピュータ専門学校 高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコース ゲームCG専攻

主な学修成果

国事賞他・検定/その他・展覧検定等

実績評価年月日

2018年05月01日

資格・検定名	種別	受験人数	合格人数
C言語プログラミング能力検定	その他（無検定等）	32人	27人

自由記述

自由記述

- ・日本ゲーム大賞 入賞
- ・International Students Creative Awards (ISCA) 入賞
- ・学生CGコンテスト 入賞
- ・CG WORLD WHO'S NEXT? 入賞
- ・全国専門学校CG作品コンテスト入賞

学修成果アピール情報

学修成果アピール情報表示

(12) 学科第三者評価情報の出力要求

機能概要	学科の検索結果の第三者評価情報を表示する。										
業務処理手順	① 第三者評価情報表示 第三者評価情報を表示する。 ② 学科関連情報表示 「基本情報」「生徒・教員」「学修成果」「第三者評価」「教育課程編成」「企業連携」「教員研修」「学校関係者評価」「学校情報提供」「授業科目」「時系列比較」をクリックすることで、クリックされた学科関連情報を表示する。										
出力要求画面	職業実践専門課程ポートレート第三者評価情報 期間ID：20311040 第三者評価情報検索結果です。 基本情報 生徒・教員 学修成果 第三者評価 教育課程編成 企業連携授業 教員研修 学校関係者評価 学校情報提供 授業科目 時系列比較 ECCコンピュータ専門学校 高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコース ゲームCG専攻 高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコース ゲームプログラム専攻 ゲーム開発エキスパートコース ゲーム企画専攻 マルチメディア研究学科CGデザインコース マルチメディア研究学科ゲームプログラム開発コース マルチメディア研究学科ゲーム企業開発コース マルチメディア研究学科Webデザインコース マルチメディア研究学科システムエンジニアコース CSVダウンロード： Shift-JIS(Windows) ▼ 文字コードを選択してください ダウンロード 検索対象年度変更： 2019 ▼ 年度 検索 ECCコンピュータ専門学校 高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコース ゲームCG専攻 第三者評価 第三者による学校評価 <table> <tr> <td>機関の評価機関等から第三者評価</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>評価団体</td> <td>一般財団法人専門職高等教育振興機構</td> </tr> <tr> <td>調査年月</td> <td>2020年02月</td> </tr> <tr> <td>評価結果URL</td> <td>https://aphe.com/result/techgraduate/eccomp/eccomyear2019/</td> </tr> <tr> <td>評価結果</td> <td>基準を満たしている。</td> </tr> </table>	機関の評価機関等から第三者評価	有	評価団体	一般財団法人専門職高等教育振興機構	調査年月	2020年02月	評価結果URL	https://aphe.com/result/techgraduate/eccomp/eccomyear2019/	評価結果	基準を満たしている。
機関の評価機関等から第三者評価	有										
評価団体	一般財団法人専門職高等教育振興機構										
調査年月	2020年02月										
評価結果URL	https://aphe.com/result/techgraduate/eccomp/eccomyear2019/										
評価結果	基準を満たしている。										

(13) 学科教育課程編成情報の出力要求

機能概要	学科の検索結果の教育課程編成情報を表示する。
業務処理手順	① 教育課程編成情報表示 教育課程編成情報を表示する。

85

134

② 教育課程編成委員会等の企業等委員の選任理由書表示
教育課程編成委員会等の企業等委員の選任理由書(様式3-1)のPDF ファイルを表示する。

⑧ 学科関連情報表示
「基本情報」「生徒・教員」「学修成果」「第三者評価」「教育課程編成」「企業連携」「教員研修」「学校関係者評価」「学校情報提供」「授業科目」「時系列比較」をクリックすることで、クリックされた学科関連情報を表示する。

出力要求画面

職業実践専門課程ポートレート教育課程編成情報

画面ID：20351030
教育課程編成情報検索結果です。

基本情報	生徒・教員	学修成果	第三者評価	教育課程編成	企業連携授業	教員研修	学校関係者評価	学校情報提供
授業科目	時系列比較							

ECコンピュータ専門学校

CSVダウンロード：[Shift-JIS(Windows)] 文字コードを選択してください [ダウンロード]

検索対象年度変更：[2019] 年度 [検索]

ECコンピュータ専門学校 高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコースゲームCG専攻

選択分野に関する企業、団体等との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること

教育課程編成委員会

教育課程の編成に おける企業等との 連携に関する基本 方針	1. 教育課程編成委員会の目的 IT、ゲーム業界は変化の激しい業界であり、必要とされる知識技術も年々変化している。そういった産業実業界における人材の専門性に関する動向、新たに必要となる業務に関する知識、技術などを十分に把握、分析した上で当該専門課程の教育を施すにふさわしい履修科目の開設または授業内容・方法の改善工夫等を行うために教育課程編成委員会（以下「編成委員会」という）を設ける。 2. 教育課程編成委員会の構成、編成委員会は校長、校長が招致する教職員、及び当該学科の専攻分野に関する企業等（以下「企業等」という）から校長が委託する委員により構成する。委員の任期は、2年とする。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残存期間とする。委員は、再任することができる。 3. 教育課程編成委員会の選任、編成委員会の委員長には校長が兼任する。委員長は、会長を総理し、編成委員会を代表する。委員長に事故があるとき、又は、委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長が招致する委員がその職務を代理する。編成委員会は必要と認める場合に委員以外の 者に出席を求めることができる。学校側委員は企業等委員に対しカリキュラム、科目、授業方法を説明し必要があれば企業等委員などの機会を十分に情報提供に努める。その上で企業等委員からの意見を収集し記録する。編成委員会は委員以外の企業からも積極的に情報を収集しそういった意見をもちあえて議論を行うものとする。 4. 教育課程編成委員会実施結果の活用、教育課程編成委員会の実施結果については、マルチメディア研究学科当該コースを編成する教職員により十分に検討し、有効化
--	---

教育課程編成委員会等の位置付け	教育課程の編成（授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫を含む。）については学科の担当分野責任者が教員や目標業界の企業からのヒアリングなどの情報を基に原案を作成し、教育課程編成委員会に提出し原案を定める。教育課程編成委員会の 委員について年度ごとに、学校長、教務、進路、入試担当責任者から成る学校運営会議に意見を提出し決定する。
教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期	年2回（7月、2月） （開催日時（実施）） 第1回 平成30年7月10日 15：00～18：30 第2回 平成31年2月10日 15：15～18：30

(14) 学科企業連携授業情報の出力要求

機能概要	学科の検索結果の企業連携授業情報を表示する。
業務処理手順	① 企業連携授業情報表示 企業連携授業情報を表示する。 ② 実習・演習等において連携する企業等一覧表示 実習・演習等において連携する企業等一覧(様式2-1)のPDF ファイルを表示する。 ③ 企業と連携した実習・演習等表示 企業と連携した実習・演習等(様式2-2)のPDF ファイルを表示する ④ 学科関連情報表示 「基本情報」「生徒・教員」「学修成果」「第三者評価」「教育課程編成」「企業連携」「教員研修」「学校関係者評価」「学校情報提供」「授業科目」「時系列比較」をクリックすることで、クリックされた学科関連情報を表示する。

出力要求画面

職業実践専門課程ポータル企業連携授業情報

画面ID: 20.30.10.60
企業連携授業情報検索結果です。

基本情報

生徒・教員

学修成果

第三者評価

教育課程編成

企業連携授業

教員研修

学校関係者評価

学校情報提供

授業科目

時系列比較

ECCコンピュータ専門学校

CSVダウンロード: [Shift-JIS(Windows)] 文字コードを選択してください [ダウンロード]

検索対象年度変更: 2019 年度 [検索]

ECCコンピュータ専門学校 高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコースゲームCG専攻

企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習の授業を行っていること

企業連携授業

実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針
1.企業等との連携による実習・演習等の目的 業界で使用されている最新技術、最新技術等を学生が体験し、取得する為に、企業等と連携して実習・演習を行う。
2.企業等との連携による実習・演習等の運営 企業等との連携による実習・演習等は本校教員と企業等から派遣された担当者が共同して実施する場合と、企業等から提供されたカリキュラム及び教材をもとに本校教員が授業を実施する場合がある。実施された実習・演習等については教務責任者、担当分野責任者及び教育課程編成委員会での評価を行い、結果を報告する。
3.企業等との連携による実習・演習等の評価
ゲーム制作総合演習Ⅰ、ゲーム制作総合演習Ⅱ、ゲーム制作総合演習Ⅲの作品制作系授業の中で、作品制作の技術指導やスケジュール管理など実務的な演習を目的とする。中途や途中で作品を評価し、各授業の連絡作品制作委員会（学内行事）やECC EXPO（学内行事）に作品を出品し、参加企業に最終評価をいただく。

具体的な連携の例

科目名	科目概要	企業連携等	実習・演習等
ゲーム制作総合演習Ⅲ	ゲームによるゲーム制作を行うことで、多人数による開発の経験と	ゲームによるゲーム制作を行うことで、多人数による開発の経験と、後進向上を目指す株式会社ヘキサドライブ 株式会社スマイルブーム	
ゲーム制作総合演習Ⅱ	ゲームによるゲーム制作を行うことで、多人数による開発の経験と	ゲームによるゲーム制作を行うことで、多人数による開発の経験と、後進向上を目指す株式会社ヘキサドライブ 株式会社スマイルブーム	
ゲーム制作総合演習Ⅰ	ゲームによるゲーム制作を行うことで、多人数による開発の経験と	ゲームによるゲーム制作を行うことで、多人数による開発の経験と、後進向上を目指す株式会社ヘキサドライブ 株式会社スマイルブーム	

(15) 学科教員研修情報の出力要求

機能概要	学科の検索結果の教員研修情報を表示する。
業務処理手順	① 教員研修情報表示 教員研修情報を表示する。 ② 学科関連情報表示 「基本情報」「生徒・教員」「学修成果」「第三者評価」「教育課程編成」「企業連携」「教員研修」「学校関係者評価」「学校情報提供」「授業科目」「時系列比較」をクリックすることで、クリックされた学科関連情報を表示する。

87

136

出力要求画面

職業実践専門課程ポートレート教員研修情報

お問い合わせ：2020.10.70

教員研修開始後実施結果です。

基本情報

生徒・教員

学修成果

第三者評価

教育課程編成

企業連携促進

教員研修

学校関係者評価

学校情報提供

授業科目

時系列比較

ECCコンピュータ専門学校

CSVダウンロード

Shift-JIS(Windows)

▼

文字コードを選択してください

ダウンロード

検索対象年度変更

2019

▼

年度

検索

ECCコンピュータ専門学校 高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコースゲームCG専攻

企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること

推薦学科の教員に対する研修・研究の基本方針

基本方針

1.推薦学科の教員に対する研修・研究の目的

教員採用後3ヵ月以内に定められている通り、教員の質を一定以上に保つことと技術の向上のために、業界で使用されている標準技術、最新技術等を教員が直接企業等から学ぶ研修と、教授技術等の教員に関わる研修を毎年度それぞれ以上実施する。

2.推薦学科の教員に対する研修・研究の選定

研修については講師を本校に招き入れて教員全員が同時に受講する全体研修と、一部の教員が参加する外部研修を実施する。一部の教員が参加する外部研修については、その研修内容について報告会を実施するなどして教員全体へその情報を伝える。

研修等の実績

専攻分野における実務に関する研修等

研修名「大学・専門学校教員向けCG教育開発会」(連携企業等：デジタルハリウッド) 期間：8月8日(水) 対象：CG専任教員 内容：CG業界の動向報告とCG授業の進め方

指導力の研修、向上のための研修等

研修名「学生支援和読業務に関する基礎研修」(連携企業等：学生文化創造) 期間：8月31日(木) 対象：専任教員・教務課職員 内容：スチューデントコンサルタント就任経験のための基礎講座

研修等の計画

専攻分野における実務に関する研修等

研修名「CGキャラクターアニメーションセミナー」(連携企業等：CG-ARTS協会) 期間：12月中旬頃 対象：CG専任教員 内容：海外在住日本人クリエイターによるCG技術解説

指導力の研修、向上のための研修等

研修名「ピアサポート・トレーナー養成ワークショップ研修」(連携企業等：日本ピアサポート学会) 期間：2月中旬 対象：専任教員・教務課職員 内容：ピアサポート指導者養成

(16) 学科学校関係者評価情報の出力要求

機能概要	学科の検索結果の学校関係者評価情報を表示する。
業務処理手順	① 学校関係者評価情報表示 学校関係者評価情報を表示する。 ② 学校関係者評価委員会の企業等委員の選任理由書表示 学校関係者評価委員会の企業等委員の選任理由書(様式3・2)のPDF ファイルを表示する。 ③ 学科関連情報表示 「基本情報」「生徒・教員」「学修成果」「第三者評価」「教育課程編成」「企業連携」「教員研修」「学校関係者評価」「学校情報提供」「授業科目」「時系列比較」をクリックすることで、クリックされた学科関連情報を表示する。

88

137

出力要求画面

職業実践専門課程ポートレート学校関係者評価情報

画面ID：20201020
学校関係者評価情報検索結果です。

基本情報

生徒・教員

学修成果

第三者評価

教育課程編成

企業連携授業

教員研修

学校関係者評価

学校情報提供

授業科目

時系列比較

ECCコンピュータ専門学校

CSVダウンロード：

Shift-JIS(Windows)

 ▼ 文字コードを選択してください

ダウンロード

検索対象年度変更：

2019

 ▼ 年度

検索

ECCコンピュータ専門学校 高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコースゲームCG専攻

学校教育法施行規則第189条において適用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の代表者は職員を兼ねていること

学校関係者評価の基本方針

基本方針

1. 学校関係者評価の目的
本校は実践的な職業教育の確保、向上のために、自己評価、及びそれを基にした学校関係者評価を実施する。また本校関係者評価を行う主体として学校関係者評価委員会（以下「関係者委員会」という）を設ける。

2. 学校関係者評価委員会の構成
関係者委員会は、関係者等関係者、卒業生、保護者または地域関係者、その他校長が必要と認める者から
校長が委託する委員により構成する。委員の任期は、2年とする。ただし、委員に欠員が生じた場合の補充の委員の任期は、委任者の残存期間とする。委員は、再任することができる。

3. 学校関係者評価委員会の運営
関係者委員会に委員長を置く。委員は校長が任命し、委員長がその運営にあたる。校長が必要と認める場合は、委員以外の者の出席を求めることができる。関係者委員会は、委員の過半数が出席しなければ開会することができない。校長は自己評価の結果を関係者委員会に報告し、意見を聴く。

関係者委員会は、自己評価の進捗状況に近し次年度の計画案までの間に開催しなければならない。

4. 学校関係者評価委員会実施結果の活用
委員長は、関係者委員会による評価結果をまとめ、報告書を作成する。校長は関係者委員会の評価結果についてその結果を公表し、教育活動及び学校運営等の策の策定と向上に積極的に努めなければならない。

5. 学校関係者評価結果の公表
校長は学校関係者評価結果について公表する。

本校では「学校評価実施要領」に開き、平成28年9月2日に学校関係者評価委員会を開催した。平成27年度の自己評価結果報告をもとに関係者の意見・評価を別途「学校関係者評価報告書」に取りまとめ、平成28年9月30日、自己評価報告書とともに学園ホームページ上に公開している。

2回目の学校関係者評価委員会は平成29年3月3日に開催している。

(17) 学科学校情報提供情報の出力要求

機能概要	学科の検索結果の学校情報提供情報を表示する。
業務処理手順	① 学校情報提供情報表示 学校情報提供情報を表示する。 ② 学科関連情報表示 「基本情報」「生徒・教員」「学修成果」「第三者評価」「教育課程編成」「企業連携」「教員研修」「学校関係者評価」「学校情報提供」「授業科目」「時系列比較」をクリックすることで、クリックされた学科関連情報を表示する。

89

138

出力要求画面

職業実践専門課程ポータル学校情報提供情報

画面ID：20301030

学校情報提供情報検索結果です。

基本情報

生徒・教員

学修成果

第三者評価

教育課程編成

企業連携関係

教員研修

学校関係者評価

学校情報提供

授業科目

検索列比較

ECCコンピュータ専門学校

CSVダウンロード

Shift-JIS(Windows)

▼

実学コードを選択してください

ダウンロード

検索対象年度変更

2019

▼

年度

検索

高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコースゲームCG専攻

高度情報処理研究科情報工キスパートコース

ゲーム開発エキスパートコース ゲームプログラム専攻

ゲーム開発エキスパートコース ゲーム企画専攻

マルチメディア研究学科情報開発コース

マルチメディア研究学科CGデザインコース

マルチメディア研究学科ゲームプログラム開発コース

マルチメディア研究学科ゲーム企画開発コース

マルチメディア研究学科Webデザインコース

マルチメディア学科システムエンジニアコース

ECCコンピュータ専門学校 高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコースゲームCG専攻

企業等との連携及び能力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること

企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

基本方針

「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

学校の概要、目標及び位置	
高専科等の教育	
教職員	
キャリア教育・実務経験者教育	
様々な教育活動、教育環境	
学生の生活支援	
学生納付金・修学支援	
学校の財務	
国際連携の状況	
その他	

情報提供方法

情報提供方法	
URL	

(18) 学科授業科目情報の出力要求

機能概要	学科の検索結果の授業科目情報を表示する。
業務処理手順	① 授業科目情報表示 授業科目情報を表示する。 ② 学科関連情報表示 「基本情報」「生徒・教員」「学修成果」「第三者評価」「教育課程編成」「企業連携」「教員研修」「学校関係者評価」「学校情報提供」「授業科目」「時系列比較」をクリックすることで、クリックされた学科関連情報を表示する。

90

139

出力要求画面

職業実践専門課程ポートレート授業科目情報

範囲ID：203010100
授業科目情報検索結果です。

基本情報

生徒・教員

学修成果

第三者評価

教育課程編成

企業連携授業

教員研修

学校関係者評価

学校情報提供

授業科目

時系列比較

ECCコンピュータ専門学校

高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコースゲームCG専攻

高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコース

ゲーム開発エキスパートコース ゲームプログラム専攻

ゲーム開発エキスパートコース ゲーム企画専攻

マルチメディア研究学科情報研究コース

マルチメディア研究学科CGデザインコース

マルチメディア研究学科ゲームプログラム開発コース

マルチメディア研究学科ゲーム企画開発コース

マルチメディア研究学科Webデザインコース

マルチメディア研究学科システムエンジニアコース

CSVダウンロード

Shift-JIS(Windows)

文字コードを選択してください

ダウンロード

検索対象年度変更

2019

年度

検索

ECCコンピュータ専門学校 高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコースゲームCG専攻

授業科目等の概要

授業概要

総科目数5科目

総時間数264単位時間

卒業要件及び履修方法(卒業の要件)卒業該当年度の各コースに設定された単位のうち、5.4単位を修得しているものに対して、学年末に卒業判定会議を開催し、学校長が卒業を認定する。(進級の要件)連続該当年度の各コースに設定された単位のうち、5.8単位を修得しているものに対して、学年末に連続判定会議を開催し、学校長が進級を認定する。

1学年の学習区分2年

1学期の授業期間4週間

科目一覧

分類	授業科目名	授業科目概要	配当年次	授業学期	授業単位数	授業方法	授業場所	教員	企業連携	備考
						講義	演習	校内	校外	
必修	ゲームCG概論	CGの基礎概念を学び、ゲーム制作に必要な与えられるCGの幅広い知識を習得する。	1年	前期	30	2	0	0	0	0
	ゲームプログラミング	ゲームプログラミングに必要なデ								

(19) 学科時系列比較情報の出力要求

機能概要	学科の検索結果の時系列比較情報を表示する。
業務処理手順	① 時系列比較情報表示 生徒数情報（生徒総定員、生徒実員、留学生数）、就職等の状況情報（卒業者数、就職希望者数、就職者数、進学者数）について、直近5年分を表の形で表示し、その下にグラフの形で也表示する。 ② 学科関連情報表示 「基本情報」「生徒・教員」「学修成果」「第三者評価」「教育課程編成」「企業連携」「教員研修」「学校関係者評価」「学校情報提供」「授業科目」「時系列比較」をクリックすることで、クリックされた学科関連情報を表示する。

出力要求画面

職業実践専門課程ポートレート時系列比較情報

画面ID：20201010

時系列比較情報検索結果です。

基本情報

生徒・教員

学修成果

第三者評価

教育課程編成

企業連携授業

教員研修

学校関係者評価

学校情報提供

授業科目

時系列比較

ECCコンピュータ専門学校

高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコースゲームCG専攻

高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコースゲームプログラム専攻

ゲーム開発エキスパートコースゲーム企画専攻

マルチメディア研究学科ゲーム開発研究科

マルチメディア研究学科CGデザインコース

マルチメディア研究学科ゲームプログラム開発コース

マルチメディア研究学科ゲーム企画開発コース

マルチメディア研究学科Webデザインコース

マルチメディア研究科システムエンジニアコース

CSVダウンロード

Shift-JIS(Windows)

▼

文字コードを選択してください

ダウンロード

検索対象年度変更

2019

▼

年度

検索

ECCコンピュータ専門学校 高度情報処理研究科ゲーム開発エキスパートコースゲームCG専攻

生徒情報

生徒数

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
生徒和正数(人)			560	609	570
生徒実数(人)			117	129	131
留学生数(人) (生徒実数の内数)			10	12	4

就職等の状況

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
卒業生数(人)			15	16	29
就職希望者数(人)			12	13	27
就職者数(人)			11	18	27
進学者数(人)			0	0	0

生徒情報グラフ

生徒数

生徒実数

600人

500人

400人

2015年度

2016年度

2017年度

2018年度

2019年度

■ 生徒和正数(人)

□ 生徒実数(人)

(20) CSVダウンロード要求

機能概要	表示されている情報を CSV 形式のファイルとしてダウンロードする。
業務処理手順	① 学科情報を表示する各画面で、文字コードを選択した上で、「ダウンロード」ボタンをクリックすることにより、当該画面に表示されたデータを CSV 形式でダウンロードする。
出力要求画面	CSVダウンロード Shift-JIS(Windows) ▼ 文字コードを選択してください ダウンロード 検索対象年度変更 UTF-8(macOS Excel以外) ▼ 年度 検索

6 品質・性能要求

6.1 システム全体についての要求

6.1.1 性能要求

通常時で 5 秒以内、繁忙期で 10 秒以内のレスポンスであること。

6.1.2 品質要求

① 使用性（操作性）の要求

पोर्टレート情報検索機能は、操作説明書なしで容易に操作できる使用性であること。

ユーザアカウント管理やपोर्टレート情報登録機能は、一般的な事務職程度の IT スキルがあれば、操作説明書を見ながら操作できる使用性であること。

② 保守性の要求

国内データセンターでサーバ管理を行うこと。

③ 信頼性の要求

データセンターの稼働率は、計画的システム停止を除き 99.9%以上とする。

防火・地震対策システム、停電対策・24 時間管理体制などを備えていること。

過去 5 日分以上のバックアップを保有し、必要に応じてリストアできること。

複数のバックボーン回線を有すること。

6.2 個々の機能に関連する要求

6.2.1 性能要求

検索機能の利用時には、複数テーブルの直積が発生し、大量のメモリを消費することが想定される。

検索によるテーブルの結合が発生した場合でも、スラッシングによる大幅遅延が発生しないこと。

6.2.2 品質要求

① 移植性の要求

Web アプリケーションのデファクトスタンダードである LAMP(Linux、Apache、MySQL、PHP)環境を利用し、容易に移植ができること。

② 接続性の要求

利用者は、一般的なインターネット環境(TCP/IP による接続、ブラウザによる Web ページ表示機能)があれば、システムが利用可能であること。

③ 拡張性の要求

データ量の増大に対して、容易にデータベース容量が追加できる構成であること。
業務処理量の増大に対して、容易に高性能なサーバ環境に移行可能であること。

7 セキュリティ要求

7.1 セキュリティポリシー

情報セキュリティ基本方針

情報資産を事故・災害・犯罪などの脅威から守り、社会の信頼に応えるべく、情報セキュリティ基本方針を定め、当社の情報セキュリティに対する取り組みの指針とする。

1. 情報セキュリティポリシーの整備

セキュリティの維持及び改善のために必要な管理体制を整備し、必要な情報セキュリティ対策を定める。

2. リーダーシップにおける責任および継続的改善

本方針の遵守により、情報資産が適切に管理されるよう主導する。

3. 法令、契約上の要求事項の遵守

事業活動で利用する情報資産に関連する法令、規制、規範及びお客様との契約上のセキュリティ要求事項を遵守する。

4. 利用者の取り組み

情報セキュリティの維持及び改善のために必要とされ知識、技術を習得し、情報セキュリティへの取り組みを確かなものにする。

5. 違反及び事故への対応

情報セキュリティに関わる法令、規制、規範及びお客様との契約に関わる違反及び情報セキュリティ事故への対応のための体制を整備し、違反及び事故の影響を低減する。

7.2 不正アクセスの防止

7.2.1 不正侵入への対策

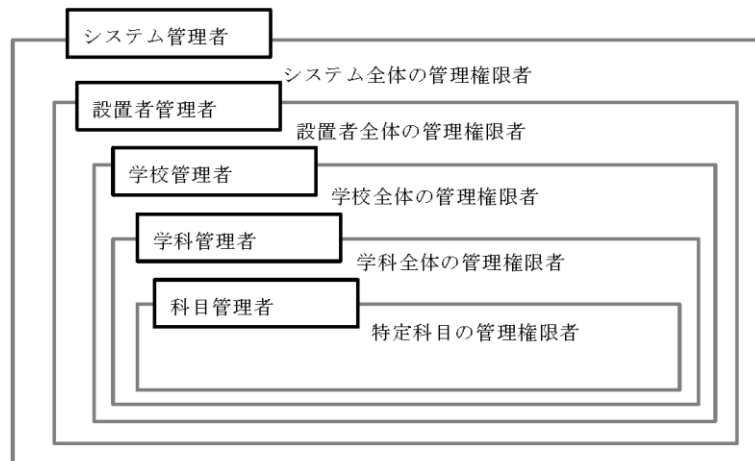
Dos、ポートスキャン、バッファオーバーフロー、ワーム、スプーフィング、ブルートフォースアタック、SQL インジェクション、クロスサイトスクリプティング等の不正アクセスを検知できる機能を有すること。

アカウントを有する正当な利用者以外は、システムの利用ができない機能を備えること。

利用者のアクセス権を適切に管理するため、利用者が用いるアカウント（ユーザ ID、パスワード、権限等）を管理（登録、更新、停止、削除等）するための機能を備えること。

7.2.2 内部利用者のアクセス制御

内部利用者は、システム全体の管理権限を有する「システム管理者」、特定の設置者に関連する情報の管理権限を有する「設置者管理者」、特定の学校に関連する情報の管理権限を有する「学校管理者」、特定の学科に関連する情報の管理権限を有する「学科管理者」、特定の科目に関連する情報の管理権限を有する「科目管理者」に分類し、自己の権限の範囲内に限定したアクセスを許可する。



7.3 情報の保護

7.3.1 伝送データの保護

通信回線に対する盗聴行為や利用者の不注意による情報の漏えいを防止するため、通信回線を暗号化する機能を備えること。

全ての利用者は、HTTPS 等の暗号化プロトコルを利用してシステムを利用すること。

運用・保守オペレーションにおいて運用管理端末からサーバにアクセスする際は、SSL、SSH 等のセキュアなプロトコルを使用すること。

7.3.2 データベースの保護

情報システムに蓄積された情報の窃取や漏えいを防止するため、情報へのアクセスを制限できる機能を備えること。

利用者を認証するための情報をデータベース上に保存する場合は、暗号化やハッシュ化等の措置を行い、データベースの情報が漏洩した場合でもパスワードの解析が不可能な状態で保存すること。

データベースを格納するハードディスクは、ディスク 1 台の故障ではデータを失わない冗長構成であること。

過去 10 日分以上のバックアップを自動的に保有し、必要に応じてリストアできること。

自動的なバックアップ以外に、随時、手動でバックアップが取得可能であること。

7.4 ウイルス対策

第三者によるセキュリティ診断サービス等を利用し、ネットワーク上の脆弱性を客観的かつ厳格にチェックできること。

7.5 アップロード対策

ファイルの「アップロード」は、いくつかのセキュリティ上の問題を発生させる可能性がある。すなわち、次のような問題点がある。

A パーミッション(アクセス権)の脆弱性

本来、所有者だけが書き込み権限を有する Web サーバ上に、HTTPD(Web サーバの処理)に対する書き込み権限を与えることにより、ウイルス等の不正なデータを書込まれる可能性が発生する。

B アップロードされたファイルの信頼性

アップロードされたファイルが、PDF ファイルを偽装したウイルス等の危険なファイルである可能性が排除できない。

C ディレクトリトラバーサル攻撃の可能性

保存するファイル名を指定する際に、ファイル名以外にパス(フォルダ構造)情報を指定することで、アクセスが許可されていないフォルダに対する不正アクセスが行われる可能性がある。

D 不正アクセスの可能性

プログラムで抽出しているデータベースと異なり、単なるファイルである PDF は、ファイルの格納場所とファイル名がわかってしまうと、閲覧権限のない者であっても閲覧できてしまう可能性がある。

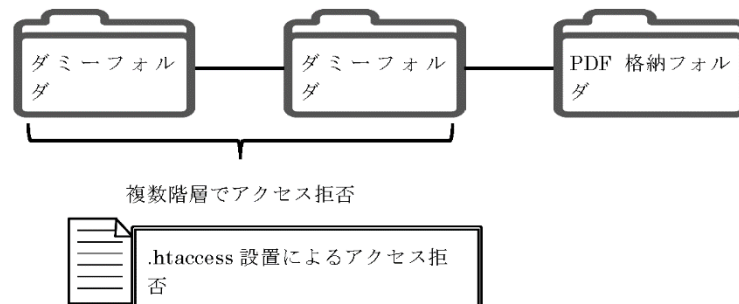
A～D などの問題点に対して、一般的には次のような対策をとる。

「A パーミッション(アクセス権)の脆弱性」への対策

- ・ HTTPD からの書き込み権限を与えるフォルダを作らないことは不可能であるため、最低限のフォルダに対して HTTPD への書き込みのアクセス権を設定する。
- ・ データベース内に PDF データを格納する方法も存在するが、データベースの容量が

急激に増加し、大量のメモリを消費し、レスポンスを悪化させる原因になるため、そのことが懸念される場合は、データベースではなく、ファイルとして PDF を保存する。

- ・ HTTPD から書き込み権限を有するフォルダの上位フォルダとして、アクセス拒否を行うダミーフォルダを複数階層に渡って設置し、書き込み権限を有するフォルダまでのパス(経路)を難解にする。(htaccess によるアクセス制限)



「B アップロードされたファイルの信頼性」への対策

- ・ データベース内に PDF データを格納する方法も存在するが、データベースの容量が急激に増加し、大量のメモリを消費し、レスポンスを悪化させる原因になるため、今回はデータベースではなく、ファイルとして PDF を保存する。
- ・ 拡張子は、比較的容易に偽装が可能であるため、PDF であることの確認は、拡張子が「.pdf」であることでは行わない。
- ・ サーバにファイルをアップロードする際に受け渡される情報を利用して、ファイルの MIME タイプが「application/pdf」であることを確認する方法もあるが、サーバに受け渡されるデータの偽装は比較的容易であるため、この方法も利用しない。
- ・ サーバにファイルをアップロードする際に、本来のフォルダに格納する前に、一時領域に保存される。一時領域に保存されたサーバ上にアップロードされたファイルの MIME タイプが「application/pdf」であることを確認し、PDF を偽装した危険なファイルのアップロードを防止する。

「C ディレクトリトラバーサル攻撃の可能性」への対策

- ・ アップロードするファイル名は、アップロードする人間が指定するのではなく、システム側で自動的に設定することで、ファイル名以外にパスの情報を設定されることを防止する。
- ・ ファイル名を利用者が入力すると、文字コードの違いによるファイル名の文字化けが

発生する可能性や、重複したファイル名が指定されることで必要なファイルが上書きされる可能性が発生するが、システム側で重複しないファイル名を設定することで、ファイル名の重複・ファイル名の文字化けを回避する。

「D 不正アクセスの可能性」への対策

- ・ Web サーバ内に保存する PDF のファイル名は、次のようにすることで、ファイル名の重複を回避し、ファイル名の推測を困難にする。

PDF データと対応付くテーブルの主キー	ランダムな英小文字 8 文字	.pdf
----------------------	----------------	------

- ・ PDF ファイル名を特定するために、PDF データと対応付くテーブル内に、PDF ファイル名を格納するフィールドを追加する。この対応により、テーブルにアクセスし、PDF ファイル名を取得しない限り、PDF ファイル名の特定が困難となる。
- ・ PDF を登録する学校側の利用者は、他の画面と同様のレイアウトの画面内にアップロードした PDF を、インラインフレームを利用して表示する。この場合、生成された HTML ソースコードを表示することで PDF ファイル名が見えてしまうが、本来の PDF データの所有者であるため、問題ないと判断する。また、PDF データのファイル名が見えても、ファイル名の一部はランダムな文字列であることから、他の学校の PDF ファイル名を推測することは困難である。
- ・ PDF を閲覧する検索利用者は、HTML ではなく、PDF ファイルを直接ブラウザで表示した場合と同様に、PDF だけをブラウザ上の新規タブに表示する。この場合、アドレスバーに表示されるのは、PDF ファイルを読み込んだ PHP プログラムまでのパスだけであり、PDF ファイル名を特定することや、PDF ファイルを格納しているフォルダを特定することは困難である。

令和元年度文部科学省
職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進事業

職業実践専門課程に相応しい
ポートレートシステムの要件定義

事業成果報告書

発行日 令和 2 年 3 月
発行者 一般社団法人専門職高等教育質保証機構
〒106-0032 東京都港区六本木 6-2-33 六本木ヒルズノースタワーアネックス 3F
■ 禁無断転載 ■